
香南市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

調査結果報告書

令和5年3月

香南市

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 圏域、年齢、性別	2
(2) 認定・該当状況別	3
3. ご家族や生活状況について	4
(1) 家族構成	4
(2) 暮らし・住まいの状況	5
① 介護・介助の必要性	5
② 主な介護者	7
③ 経済状況	8
4. からだを動かすことについて	9
(1) 運動・転倒の状況	9
◆運動器の機能低下リスク	11
転倒リスク	12
(2) 外出の状況	13
① 外出の頻度	13
◆閉じこもりのリスク	14
② 外出を控えているか	17
③ 外出の際の移動手段	20
5. 食べることについて	22
(1) 口腔	22
① 口内の健康状態	22
◆口腔機能の低下リスク	23
② 歯の状況	24
(2) 栄養	27
① 体重の状況	27
◆栄養改善のリスク	27
◆低栄養のリスク	29
② 孤食の状況	30

6. 毎日の生活について	31
(1) 物忘れ	31
◆認知機能の低下リスク.....	32
(2) IADL の状況.....	34
◆手段的自立度 (IADL)	35
(3) 社会との関わり	37
(4) 趣味・生きがいについて	38
7. 地域での活動について	40
(1) 地域活動への参加の状況	40
(2) 地域活動づくりへの参加意向	45
8. たすけあいについて	47
(1) 周囲との相互の関係	47
◆たすけあいについて.....	51
(2) 家族や友人・知人以外の相談相手	53
(3) 友人・知人との関係性	55
9. 健康について	58
(1) 健康状態	58
① 主観的な健康感.....	58
② こころの健康.....	59
◆主観的幸福感の高い高齢者.....	60
◆うつリスク.....	62
(2) 飲酒・喫煙	64
(3) 病気の状況	66
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について	68
(1) 認知症の症状の有無	68
(2) 認知症の相談窓口の周知状況	69
11. その他	72
(1) 不安に感じること	72
(2) 日常生活の中で困っていること	74
(3) 聴力の状態	77
(4) 将来生活したい場所	82
(5) 新型コロナウイルス感染症による変化	83
(6) スマートフォン等の利用状況	84

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの「香南市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を把握することを目的として実施した。

(2) 調査の実施について

対象者	令和5年1月1日現在、香南市にお住まいの65歳以上の方 (要介護1～5の方を除く) から無作為抽出した3,500人
実施期間	令和5年2月14日(火)～令和5年3月3日(金)
実施方法	郵送配布、郵送回収

(3) 有効回答件数及び回答率

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
3,500件	2,818件	2,740件	78.3%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer =いくつでも)、3LA (3 Limited Answer=3つまで) と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
5. 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。

2. 回答者の属性

(1) 地区、年齢、性別

単位：上段 人、下段 %

		全体	地区					
			野市	吉川	赤岡	香我美	夜須	
全体		2,740 100.0	1,513 55.2	125 4.6	209 7.6	491 17.9	402 14.7	
性別	男性	1,175 100.0	663 56.4	62 5.3	74 6.3	204 17.4	172 14.6	
	女性	1,565 100.0	850 54.3	63 4.0	135 8.6	287 18.3	230 14.7	
年齢	65-69歳	545 100.0	307 56.3	28 5.1	33 6.1	101 18.5	76 13.9	
	70-74歳	816 100.0	450 55.1	44 5.4	65 8.0	137 16.8	120 14.7	
	75-79歳	616 100.0	349 56.7	20 3.2	53 8.6	100 16.2	94 15.3	
	80-84歳	431 100.0	229 53.1	18 4.2	31 7.2	87 20.2	66 15.3	
	85歳以上	332 100.0	178 53.6	15 4.5	27 8.1	66 19.9	46 13.9	
性・年齢	男性	前期高齢者	593 100.0	332 56.0	36 6.1	34 5.7	107 18.0	84 14.2
		後期高齢者	582 100.0	331 56.9	26 4.5	40 6.9	97 16.7	88 15.1
	女性	前期高齢者	768 100.0	425 55.3	36 4.7	64 8.3	131 17.1	112 14.6
		後期高齢者	797 100.0	425 53.3	27 3.4	71 8.9	156 19.6	118 14.8

(2) 認定・該当状況別

単位：上段 人、下段 %

		全体	認定該当状況			
			一般 高齢者	要支援 1	要支援 2	
全体		2,740 100.0	2,596 94.7	93 3.4	51 1.9	
性別	男性	1,175 100.0	1,132 96.3	28 2.4	15 1.3	
	女性	1,565 100.0	1,464 93.5	65 4.2	36 2.3	
年齢	65-69歳	545 100.0	541 99.3	3 0.6	1 0.2	
	70-74歳	816 100.0	809 99.1	4 0.5	3 0.4	
	75-79歳	616 100.0	596 96.8	10 1.6	10 1.6	
	80-84歳	431 100.0	401 93.0	21 4.9	9 2.1	
	85歳以上	332 100.0	249 75.0	55 16.6	28 8.4	
性・ 年齢	男性	前期高齢者	593 100.0	589 99.3	2 0.3	2 0.3
		後期高齢者	582 100.0	543 93.3	26 4.5	13 2.2
	女性	前期高齢者	768 100.0	761 99.1	5 0.7	2 0.3
		後期高齢者	797 100.0	703 88.2	60 7.5	34 4.3

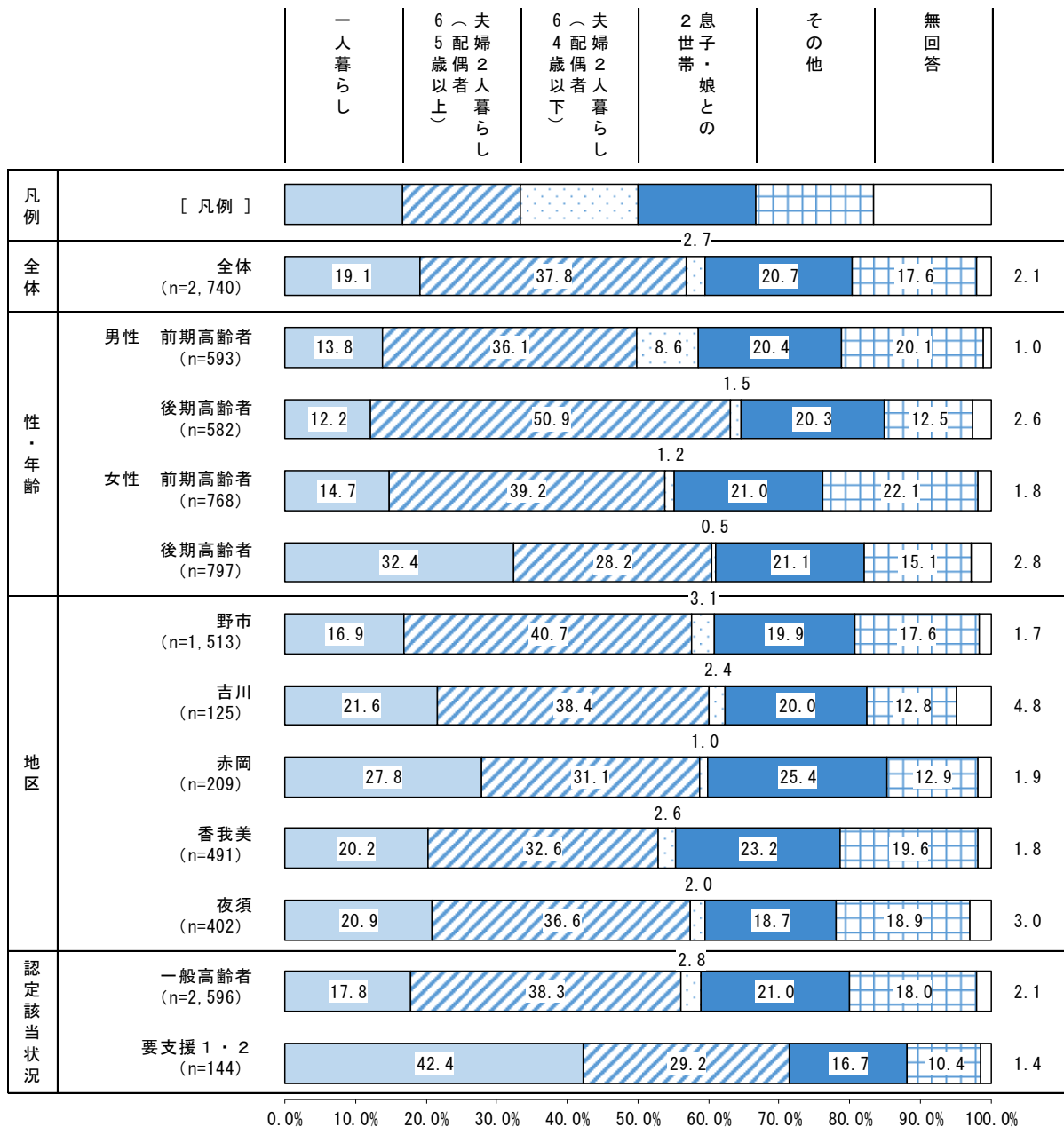
3. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

●問1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

【全体】
○ 家族構成について、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が37.8%で最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.7%、「一人暮らし」が19.1%となっています。
【性・年齢】
○ 「一人暮らし」は女性 後期高齢者が32.4%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」は男性 後期高齢者が50.9%と他の区分に比べて多くなっています。
【地区】
○ 「一人暮らし」は赤岡が27.8%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「一人暮らし」は要支援1・2が42.4%と一般高齢者の17.8%に比べて多くなっています。

【家族構成】



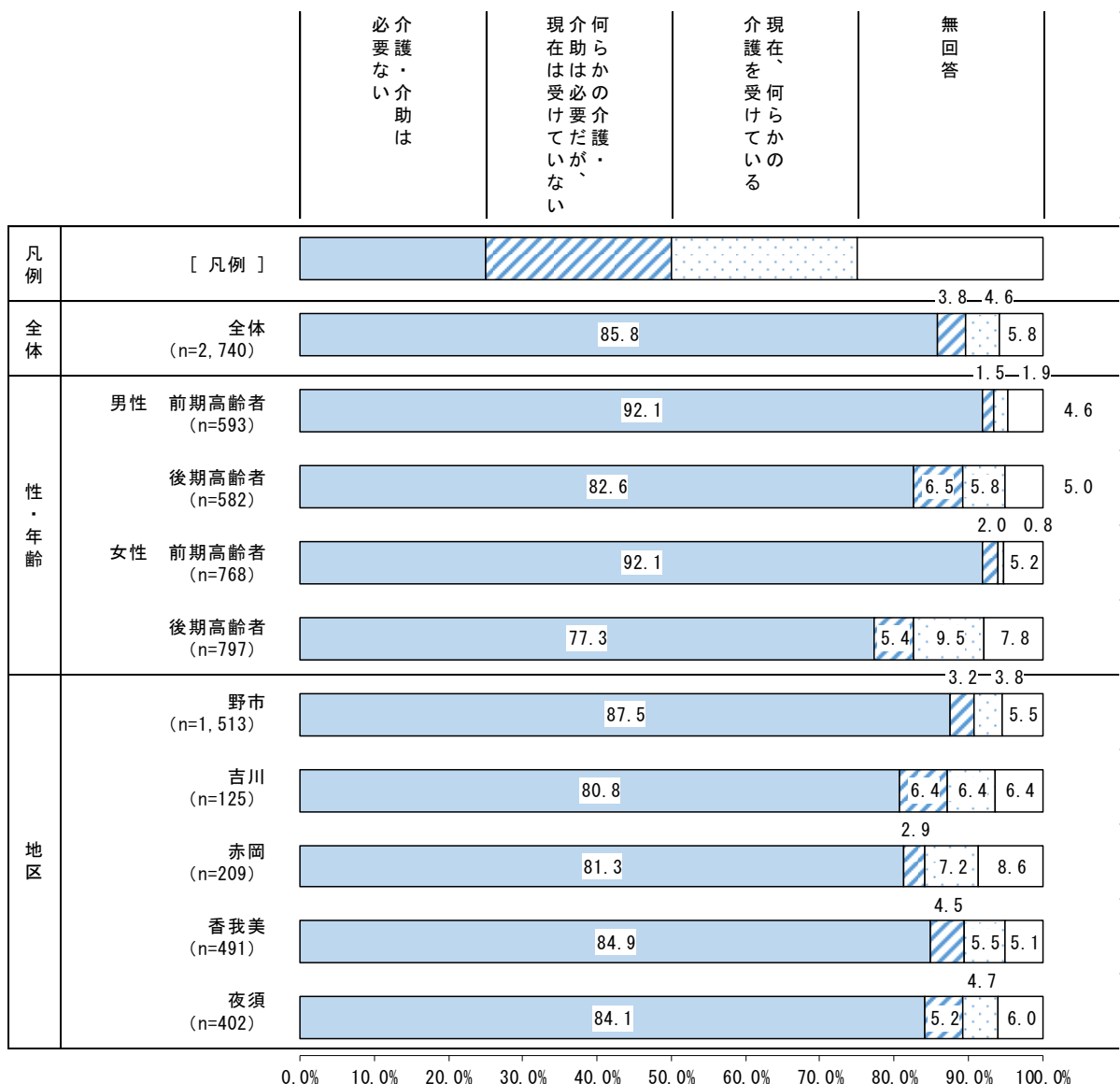
(2) 暮らし・住まいの状況

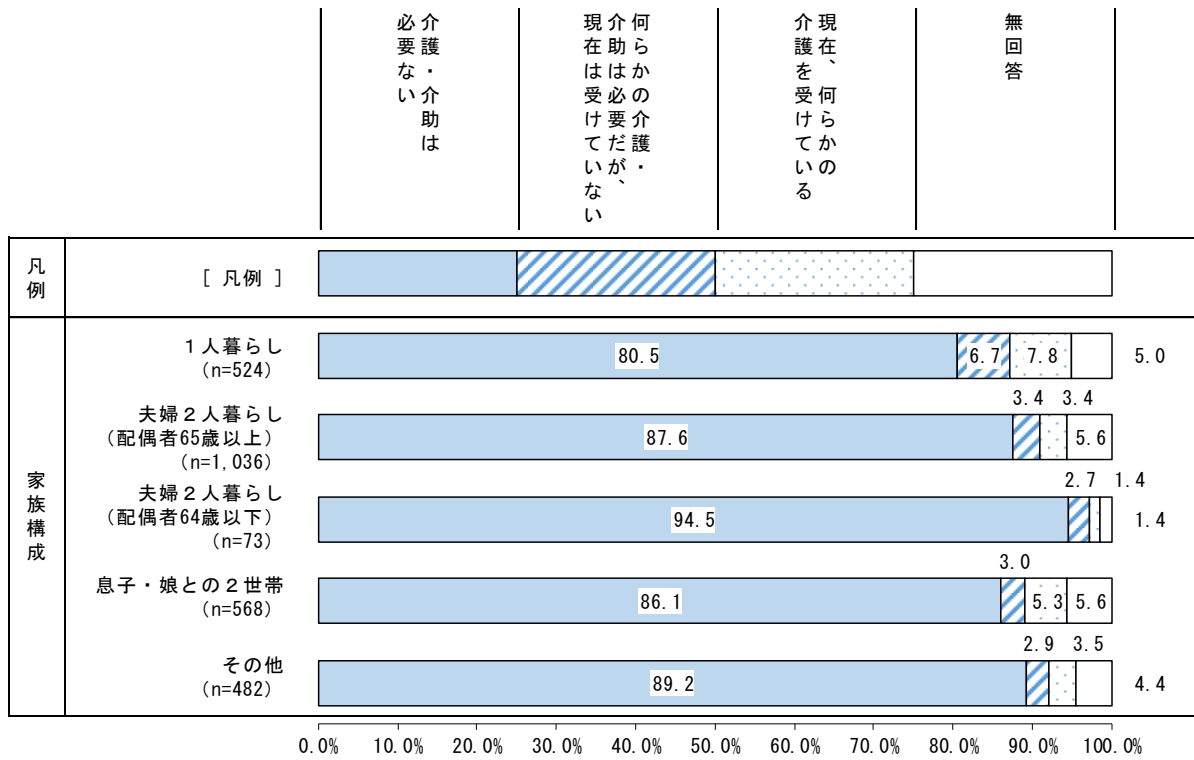
① 介護・介助の必要性

●問1.2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)

【全体】
○ 介護・介助の必要性について、「介護・介助は必要ない」が 85.8%で最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が 4.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 3.8%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」が多くなっています。
【地区】
○ 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は吉川が 6.4%、「現在、何らかの介護を受けている」は赤岡が 7.2%と他の区分に比べて多くなっています。
【家族構成】
○ 「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」は1人暮らしが他の区分に比べて多くなっています。

【介護・介助の必要性】





② 主な介護者

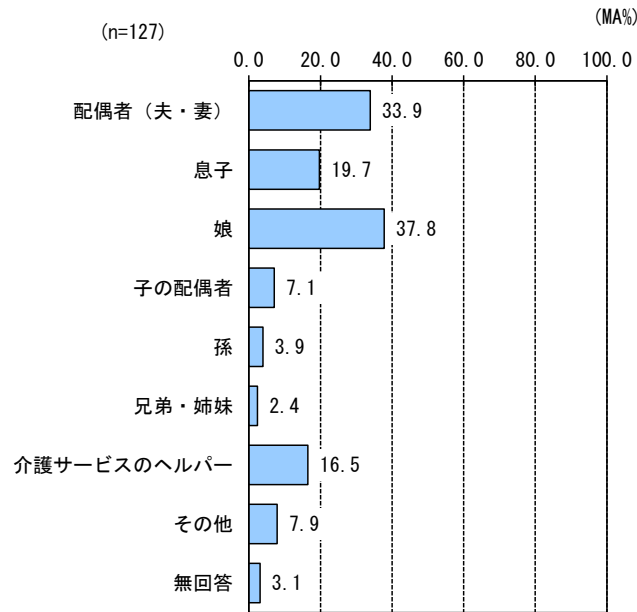
【問1.2で「3」と答えた方（現在、何らかの介護を受けている方）のみ、お答えください。】

●問1.2-1 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（いくつでも）

【全体】

○ 主な介護者について、「娘」が 37.8%で最も多く、次いで「配偶者（夫・妻）」が 33.9%、「息子」が 19.7%となっています。

【主な介護者(MA)】



		母数 (n)	主な介護者(MA)								
			(配偶者 夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	ヘル パー 介 護 サ ー ビ ス の	そ の 他	無 回 答
全体		127	33.9	19.7	37.8	7.1	3.9	2.4	16.5	7.9	3.1
性・年齢	男性 前期高齢者	11	△ 54.5	-	-	-	-	9.1	9.1	△ 18.2	9.1
	後期高齢者	34	△ 52.9	17.6	35.3	5.9	-	-	14.7	5.9	-
	女性 前期高齢者	6	△ 50.0	-	33.3	-	△ 16.7	-	-	-	16.7
	後期高齢者	76	▼ 21.1	25.0	44.7	9.2	5.3	2.6	19.7	7.9	2.6
地区	野市	58	▼ 39.7	19.0	37.9	8.6	3.4	1.7	19.0	12.1	1.7
	吉川	8	▼ 37.5	25.0	△ 50.0	-	-	-	-	-	-
	赤岡	15	▼ 13.3	△ 33.3	▼ 26.7	13.3	6.7	-	20.0	13.3	13.3
	香我美 夜須	27 19	25.9 42.1	22.2 ▼ 5.3	37.0 42.1	7.4 -	3.7 5.3	- 10.5	25.9 -	- 5.3	3.7 -
認定該当状況	一般高齢者	77	▼ 40.3	18.2	36.4	6.5	3.9	2.6	-	9.1	2.6
	要支援1・2	50	24.0	22.0	40.0	8.0	4.0	2.0	△ 42.0	6.0	4.0
家族構成	1人暮らし	41	▼ 7.3	17.1	39.0	7.3	2.4	7.3	△ 36.6	14.6	2.4
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	35	△ 77.1	▼ 8.6	▼ 20.0	2.9	-	-	▼ 5.7	2.9	5.7
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	1	△ 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	30	▼ 20.0	△ 40.0	43.3	16.7	6.7	-	6.7	3.3	3.3
	その他	17	35.3	▼ 5.9	△ 52.9	-	5.9	-	11.8	11.8	-

③ 経済状況

●問1.3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

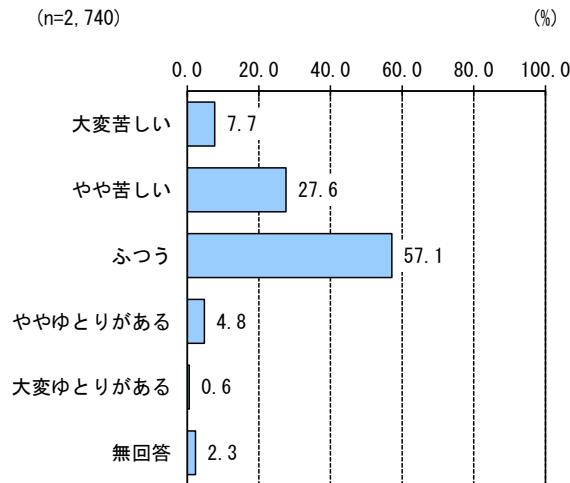
【全体】
 ○ 経済状況について、「ふつう」が57.1%で最も多く、次いで「やや苦しい」が27.6%、「大変苦しい」が7.7%となっています。「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい方”は35.3%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“苦しい方”が多くなっています。

【地区】
 ○ “苦しい方”は吉川が47.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ “苦しい方”は一般高齢者が35.5%、要支援1・2が30.6%となっています。

【経済状況】



単位：%

	母数 (n)	経済状況							“苦しい方”
		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	
全体	2,740	7.7	27.6	57.1	4.8	0.6	2.3	35.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	9.4	29.3	55.1	3.7	0.8	1.5	38.7
	後期高齢者	582	7.7	27.0	56.0	5.7	0.7	2.9	34.7
	女性 前期高齢者	768	7.3	29.9	54.9	5.6	0.1	2.1	37.2
	後期高齢者	797	6.6	24.3	61.4	4.1	0.8	2.8	30.9
地区	野市	1,513	5.8	26.3	59.6	5.4	0.7	2.2	32.1
	吉川	125	11.2	36.0	▼45.6	5.6	-	1.6	△47.2
	赤岡	209	8.1	25.8	59.3	3.3	-	3.3	33.9
	香我美	491	9.6	29.7	54.2	4.1	0.6	1.8	39.3
	夜須	402	10.9	27.9	53.7	4.0	0.5	3.0	38.8
認定該当状況	一般高齢者	2,596	7.8	27.7	56.7	4.8	0.6	2.4	35.5
	要支援1・2	144	4.9	25.7	63.2	4.9	-	1.4	30.6

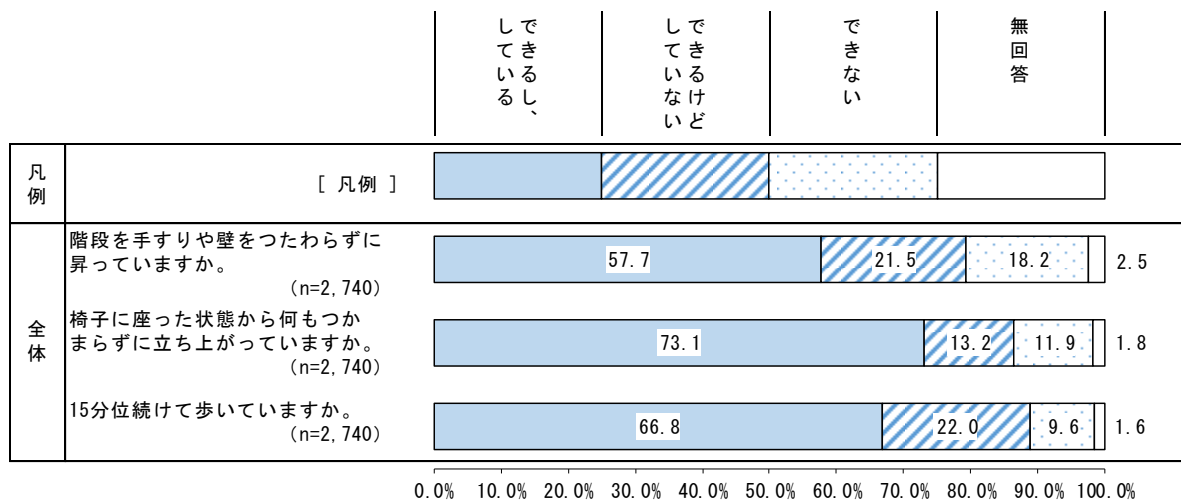
4. からだを動かすことについて

(1) 運動・転倒の状況

- 問2.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)
- 問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)
- 問2.3 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

【全体】	
○	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が57.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が21.5%、「できない」が18.2%となっています。
○	椅子に座った状態からの立ち上がりについて、「できるし、している」が73.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が11.9%となっています。
○	15分位続けての歩行について、「できるし、している」が66.8%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が22.0%、「できない」が9.6%となっています。

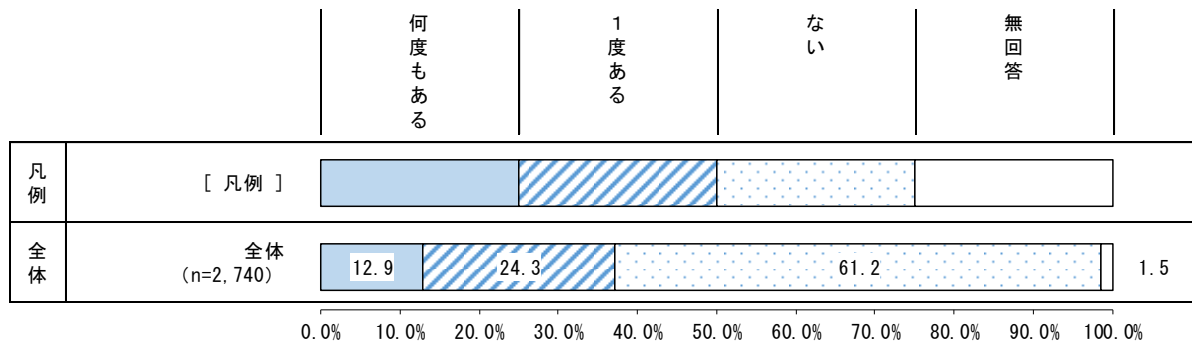
【運動・転倒の状況 (まとめ)】



●問2.4 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 転倒経験について、「ない」が61.2%で最も多く、次いで「1度ある」が24.3%、「何度もある」が12.9%となっています。

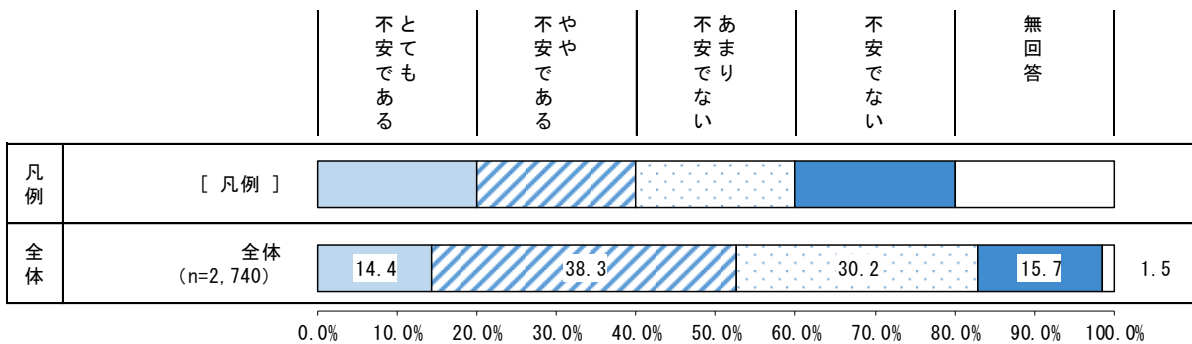
【転倒経験】



●問2.5 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 転倒に対する不安について、「やや不安である」が38.3%で最も多く、次いで「あまり不安でない」が30.2%、「不安でない」が15.7%となっています。「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安な方”は52.7%となっています。

【転倒に対する不安】



◆運動器の機能低下リスク

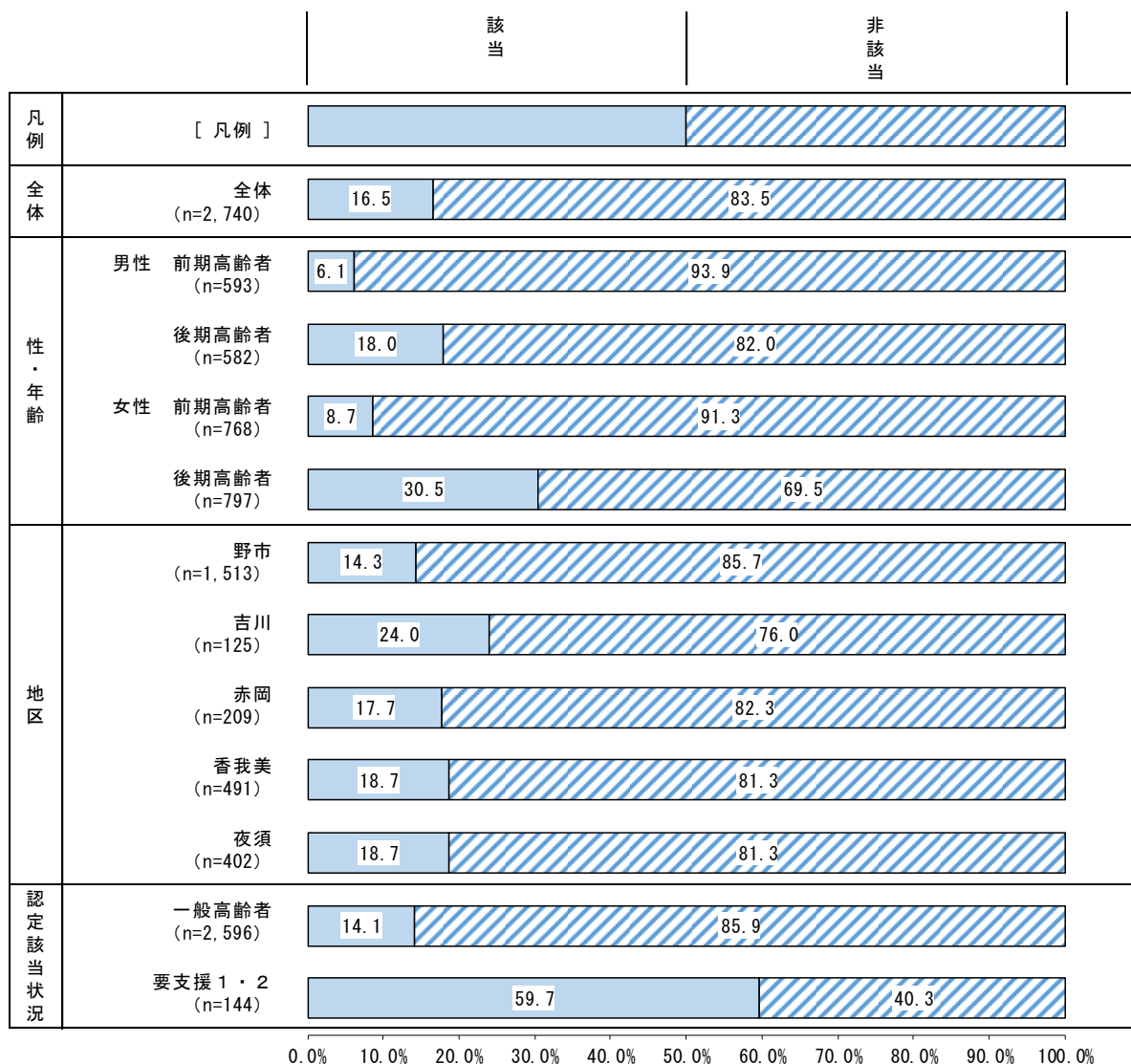
●運動器の機能低下リスクの判定方法

以下の設問に対して5問中3問以上該当する場合は、運動器機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	できない
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	できない
15分位続けて歩いていますか	できない
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある
転倒に対する不安は大きいですか	とても不安である／やや不安である

<p>【全体】 ○ 運動器の機能低下リスクについて、「該当」が16.5%、「非該当」が83.5%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「非該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】 ○ 「該当」は吉川が24.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は一般高齢者が14.1%、要支援1・2が59.7%となっています。</p>

【運動器の機能低下リスク】



転倒リスク

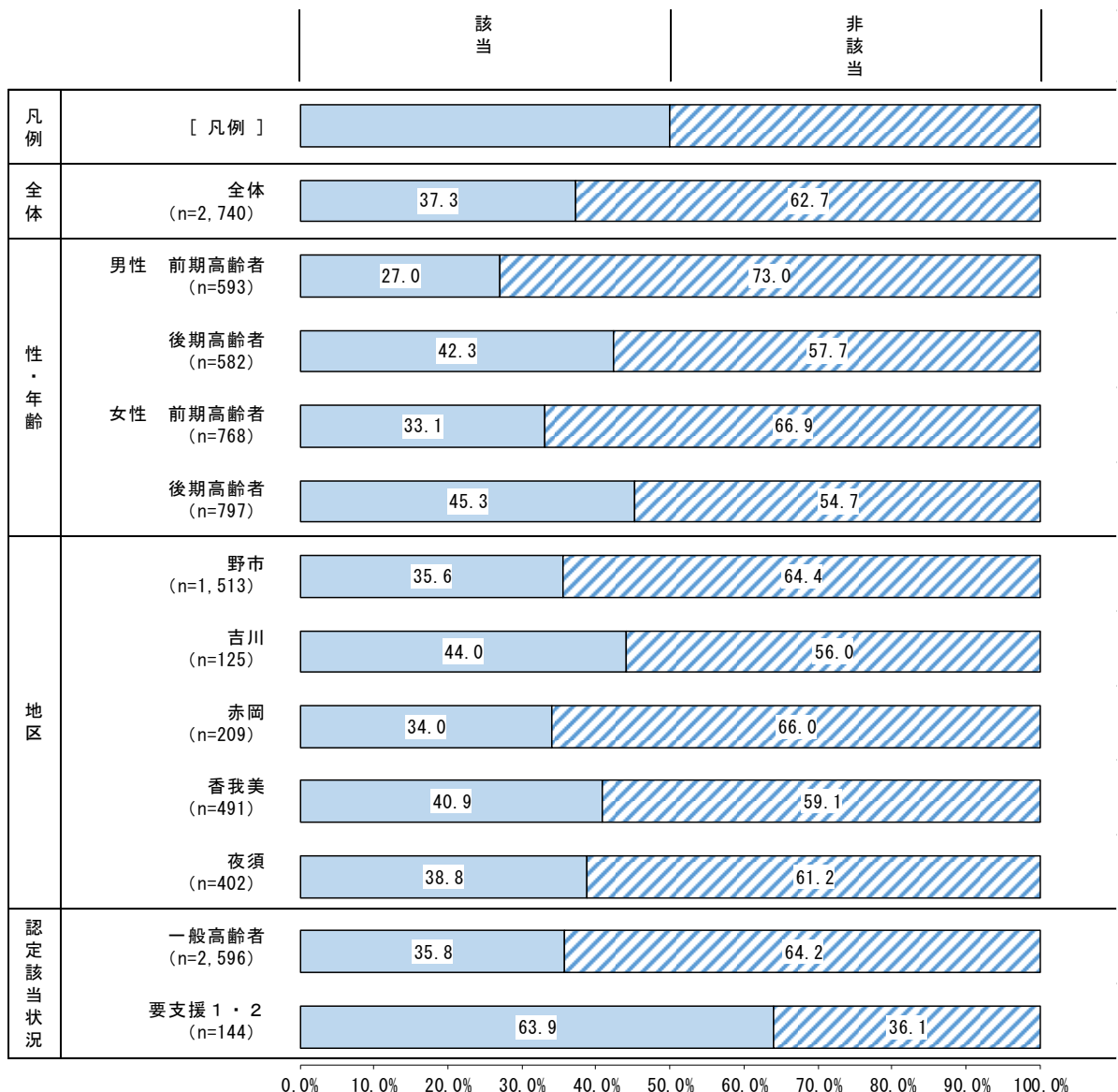
●転倒リスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、転倒リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
過去1年間に転んだ経験がありますか	何度もある／1度ある

<p>【全体】</p> <p>○ 転倒リスクについて、「該当」が37.3%、「非該当」が62.7%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「該当」は吉川が44.0%と最も多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が35.8%、要支援1・2が63.9%となっています。</p>

【転倒リスク】



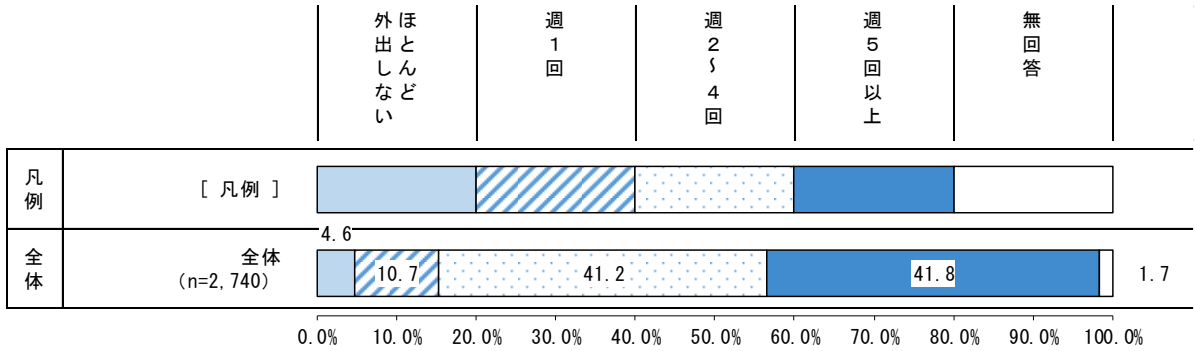
(2) 外出の状況

① 外出の頻度

●問2.6 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 外出頻度について、「週5回以上」が41.8%で最も多く、次いで「週2～4回」が41.2%、「週1回」が10.7%となっています。

【外出頻度】



◆閉じこもりのリスク

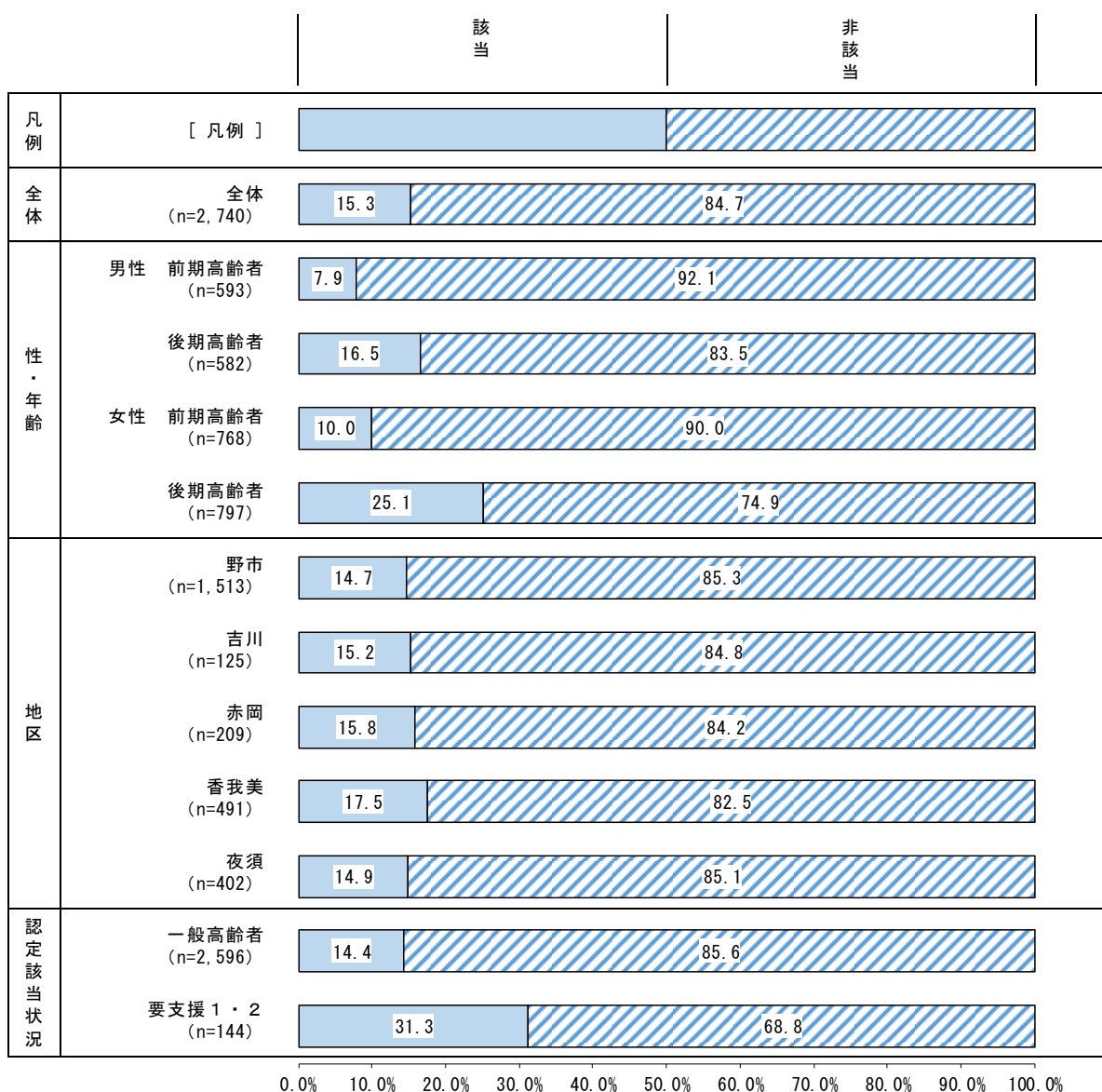
●閉じこもりのリスクの判定

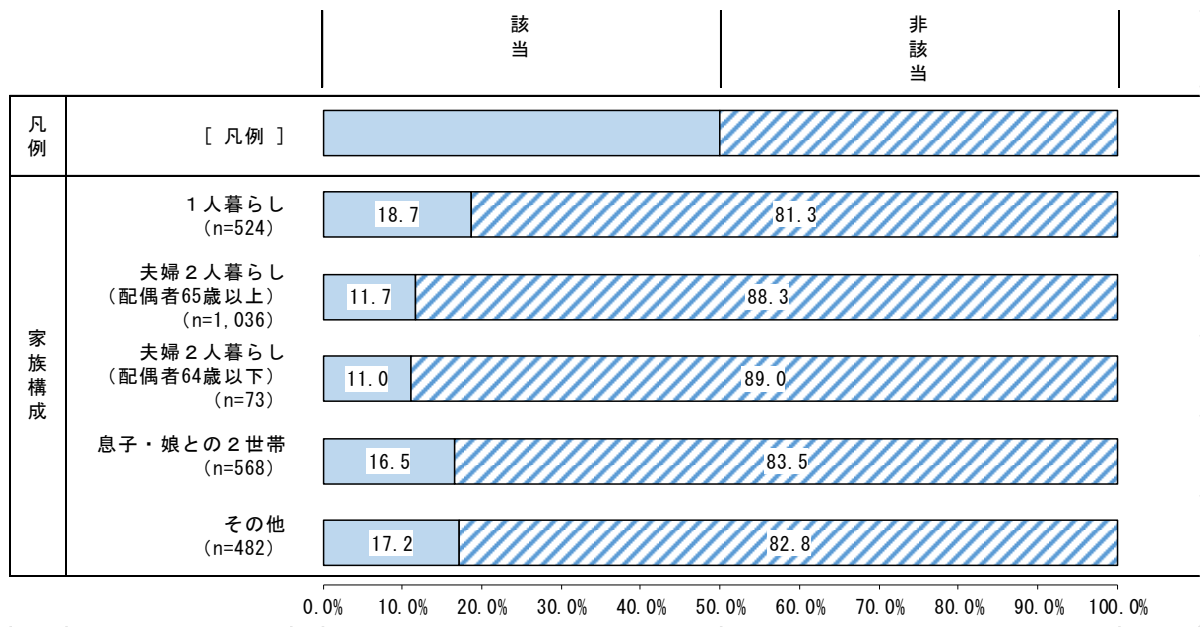
以下の設問に対して該当する場合は、閉じこもり傾向のある高齢者となります。

設問	選択肢
週に1回以上は外出していますか	ほとんど外出しない/週1回

【全体】
○ 閉じこもりのリスクについて、「該当」が15.3%、「非該当」が84.7%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。
【地区】
○ 「該当」は香我美が17.5%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「該当」は一般高齢者が14.4%、要支援1・2が31.3%となっています。
【家族構成】
○ 「該当」は夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）が11.7%、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が11.0%と他の区分に比べて少なくなっています。

【閉じこもりのリスク】

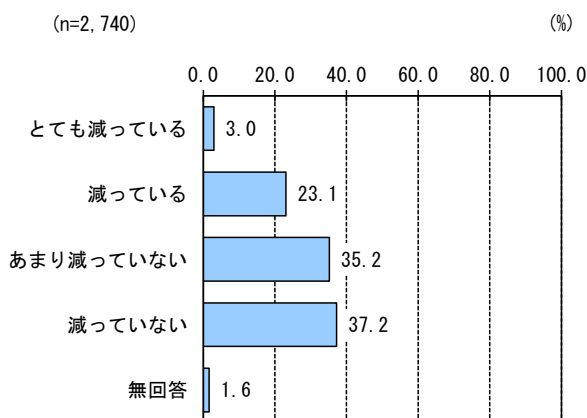




●問2.7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

- 【全体】**
- 昨年と比べて外出の回数について、「減っていない」が37.2%で最も多く、次いで「あまり減っていない」が35.2%、「減っている」が23.1%となっています。「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている方”は26.1%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“減っている方”が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“減っている方”が多くなっています。
- 【地区】**
- “減っている方”は吉川が28.8%、香我美が28.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- “減っている方”は要支援1・2が50.0%と一般高齢者の24.7%に比べて多くなっています。

【昨年と比べて外出の回数】



単位：%

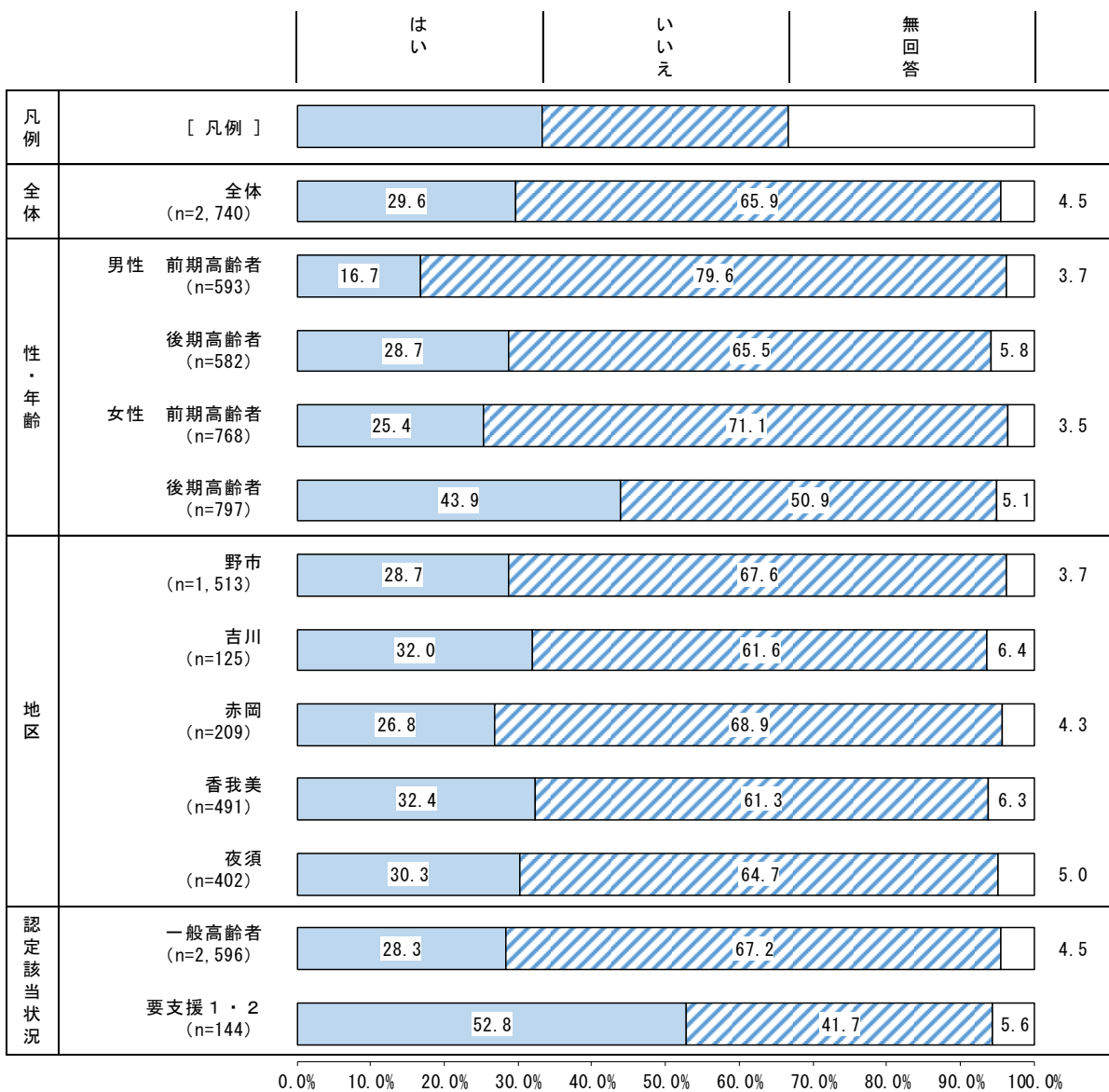
	母数 (n)	昨年と比べて外出の回数					“減っている方”	
		減っていない	減っている	減あつまてりない	減っていない	無回答		
全体	2,740	3.0	23.1	35.2	37.2	1.6	26.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	0.7	16.4	30.9	51.3	0.8	17.1
	後期高齢者	582	3.6	21.3	35.4	37.5	2.2	24.9
	女性 前期高齢者	768	2.0	20.1	37.0	39.1	2.0	22.1
	後期高齢者	797	5.1	32.2	36.5	24.6	1.5	37.3
地区	野市	1,513	2.9	22.9	35.2	37.6	1.4	25.8
	吉川	125	3.2	25.6	35.2	33.6	2.4	28.8
	赤岡	209	2.4	20.6	37.3	38.3	1.4	23.0
	香我美	491	3.7	24.8	34.2	35.2	2.0	28.5
	夜須	402	2.5	22.1	35.1	38.3	2.0	24.6
認定該当状況	一般高齢者	2,596	2.7	22.0	35.5	38.2	1.7	24.7
	要支援1・2	144	7.6	42.4	29.9	18.8	1.4	50.0

② 外出を控えているか

●問2.8 外出を控えていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 外出を控えているかについて、「はい」が29.6%、「いいえ」が65.9%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「はい」が多くなっています。
【地区】
○ 「はい」は赤岡が26.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は一般高齢者が28.3%、要支援1・2が52.8%となっています。

【外出を控えているか】



【問2.8で「1」と答えた方（外出を控えている方）のみ、お答えください。】

●問2.8-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも）

【全体】

- 外出を控えている理由について、「その他」が 41.7%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が 33.2%、「外での楽しみがない」が 16.5%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「足腰などの痛み」、「トイレの心配（失禁など）」、「耳の障害（聞こえの問題など）」、「交通手段がない」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「耳の障害（聞こえの問題など）」、「外での楽しみがない」が多くなっています。

【地区】

- 「交通手段がない」は赤岡が 23.2%と他の区分に比べて多くなっています。

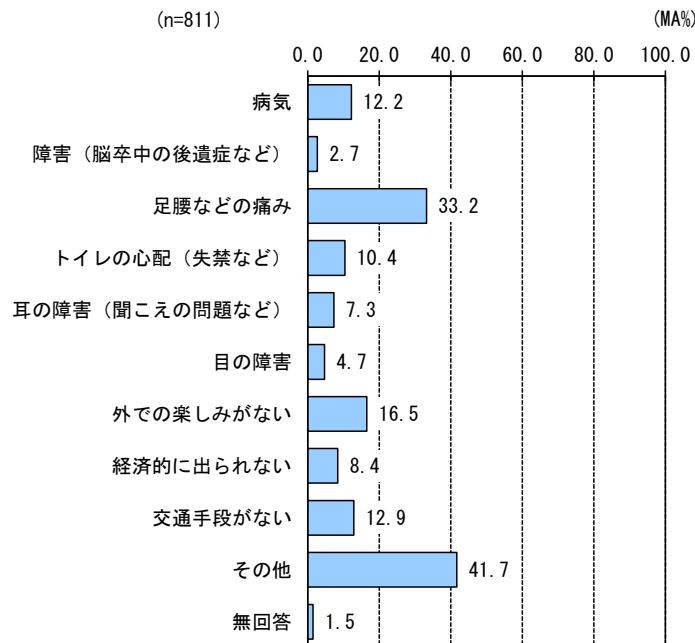
【認定該当状況】

- 一般高齢者では、「その他」が 43.9%で最も多く、次いで「足腰などの痛み」が 30.1%、「外での楽しみがない」が 17.0%となっています。
- 要支援1・2では、「足腰などの痛み」が 63.2%で最も多く、次いで「交通手段がない」が 26.3%、「トイレの心配（失禁など）」が 22.4%となっています。

【その他の意見】

- その他の意見では、新型コロナウイルス感染症予防に関することが多くなっています。（その他自由回答あり全 326 件中 267 件該当）

【外出を控えている理由(MA)】



単位：％

	母数 (n)	外出を控えている理由(MA)						
		病気	(障害 脳卒中の後遺症など)	足腰 などの痛み	(トイレの心配 失禁など)	(聞こえの 問題など)	目の障害	
全体	811	12.2	2.7	33.2	10.4	7.3	4.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	99	12.1	2.0	25.3	7.1	4.0	5.1
	後期高齢者	167	15.0	4.8	32.9	13.8	13.8	8.4
	女性 前期高齢者	195	6.2	2.1	▼ 20.5	4.1	0.5	3.1
	後期高齢者	350	14.3	2.3	42.6	13.1	8.9	3.7
地区	野市	434	10.4	2.8	27.9	11.1	6.2	3.5
	吉川	40	17.5	-	△ 45.0	7.5	15.0	7.5
	赤岡	56	16.1	1.8	42.9	12.5	7.1	10.7
	香我美	159	14.5	2.5	37.1	6.9	8.2	7.5
	夜須	122	12.3	4.1	38.5	12.3	7.4	1.6
認定該当状況	一般高齢者	735	11.7	2.3	30.1	9.1	6.1	4.4
	要支援 1・2	76	17.1	6.6	△ 63.2	△ 22.4	△ 18.4	7.9

単位：％

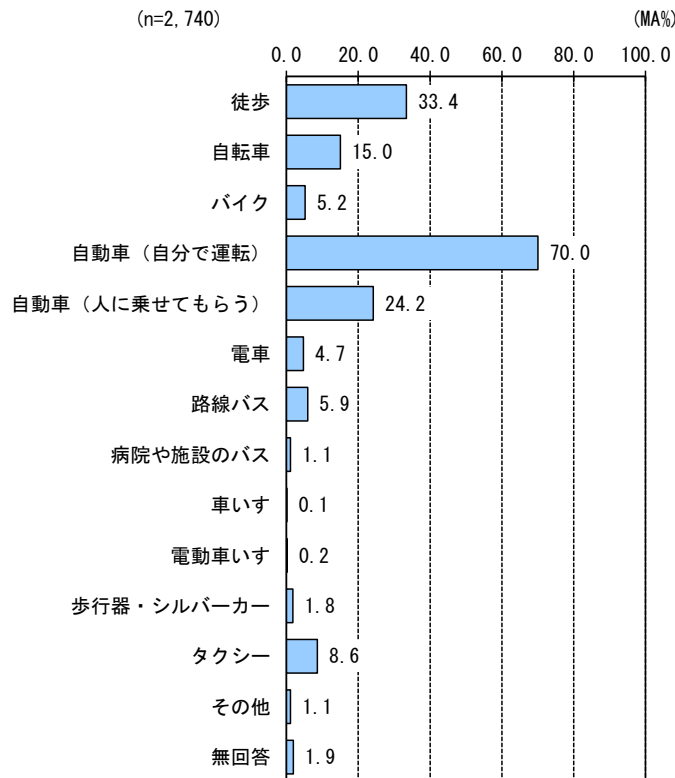
	母数 (n)	外出を控えている理由(MA)					
		外での 楽しみがない	経済的に 出られない	交通手段 がない	その他	無回答	
全体	811	16.5	8.4	12.9	41.7	1.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	99	17.2	5.1	3.0	49.5	1.0
	後期高齢者	167	22.8	7.8	11.4	▼ 28.1	1.8
	女性 前期高齢者	195	13.8	9.2	4.1	△ 63.6	0.5
	後期高齢者	350	14.9	9.1	21.4	33.7	2.0
地区	野市	434	17.7	7.8	13.4	47.2	1.6
	吉川	40	10.0	5.0	5.0	▼ 27.5	-
	赤岡	56	10.7	10.7	△ 23.2	33.9	1.8
	香我美	159	16.4	11.9	11.9	37.7	1.3
	夜須	122	17.2	5.7	10.7	35.2	1.6
認定該当状況	一般高齢者	735	17.0	8.4	11.6	43.9	1.5
	要支援 1・2	76	11.8	7.9	△ 26.3	▼ 19.7	1.3

③ 外出の際の移動手段

●問2.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

- 【全体】**
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が70.0%で最も多く、次いで「徒歩」が33.4%、「自動車（人に乗せてもらう）」が24.2%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「自動車（自分で運転）」が多くなっています。
 - 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」、「タクシー」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「自動車（自分で運転）」、女性では男性に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」、「路線バス」が多くなっています。
- 【地区】**
- 「自動車（人に乗せてもらう）」は赤岡が26.8%、香我美が25.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「電車」は夜須が10.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「路線バス」は夜須が9.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では、「自動車（自分で運転）」が72.5%で最も多く、次いで「徒歩」が33.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」が22.7%となっています。
 - 要支援1・2では、「自動車（人に乗せてもらう）」が50.7%で最も多く、次いで「タクシー」が34.0%、「徒歩」が29.2%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】



単位：%

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		2,740	33.4	15.0	5.2	70.0	24.2	4.7	5.9
性・年齢	男性 前期高齢者	593	34.6	15.3	8.9	△ 90.2	▼ 6.7	3.2	1.2
	後期高齢者	582	33.5	18.6	2.7	77.0	▼ 14.1	4.1	4.1
	女性 前期高齢者	768	33.1	13.8	5.3	76.3	26.6	4.3	4.3
	後期高齢者	797	32.7	13.4	4.0	▼ 43.7	△ 42.2	6.8	12.2
地区	野市	1,513	36.0	14.9	5.1	71.1	23.5	3.8	5.7
	吉川	125	▼ 22.4	11.2	3.2	70.4	22.4	1.6	4.0
	赤岡	209	32.5	17.7	6.2	63.6	26.8	4.8	6.2
	香我美	491	24.8	14.1	5.1	71.1	25.5	4.3	3.9
	夜須	402	38.1	16.4	5.7	67.4	24.1	10.0	9.5
認定該当状況	一般高齢者	2,596	33.6	15.4	5.4	72.5	22.7	4.6	5.4
	要支援1・2	144	29.2	8.3	1.4	▼ 25.0	△ 50.7	6.9	13.9

単位：%

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			病院や施設のバス	車いす	電動車いす	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		2,740	1.1	0.1	0.2	1.8	8.6	1.1	1.9
性・年齢	男性 前期高齢者	593	-	-	0.3	0.2	1.7	0.2	1.5
	後期高齢者	582	1.2	0.2	0.3	0.5	7.2	0.3	2.1
	女性 前期高齢者	768	0.1	0.1	-	0.1	4.2	0.9	2.2
	後期高齢者	797	2.9	0.1	0.3	5.5	△ 19.1	2.4	1.6
地区	野市	1,513	0.7	0.1	0.3	1.8	8.6	1.0	1.7
	吉川	125	1.6	-	-	2.4	3.2	0.8	3.2
	赤岡	209	1.4	-	-	3.8	11.0	0.5	0.5
	香我美	491	1.0	-	0.4	1.0	9.2	1.0	2.2
	夜須	402	2.5	0.5	-	1.5	8.5	1.7	2.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	0.6	0.1	0.1	1.2	7.2	1.0	1.8
	要支援1・2	144	10.4	0.7	2.8	△ 13.2	△ 34.0	2.8	2.1

5. 食べることについて

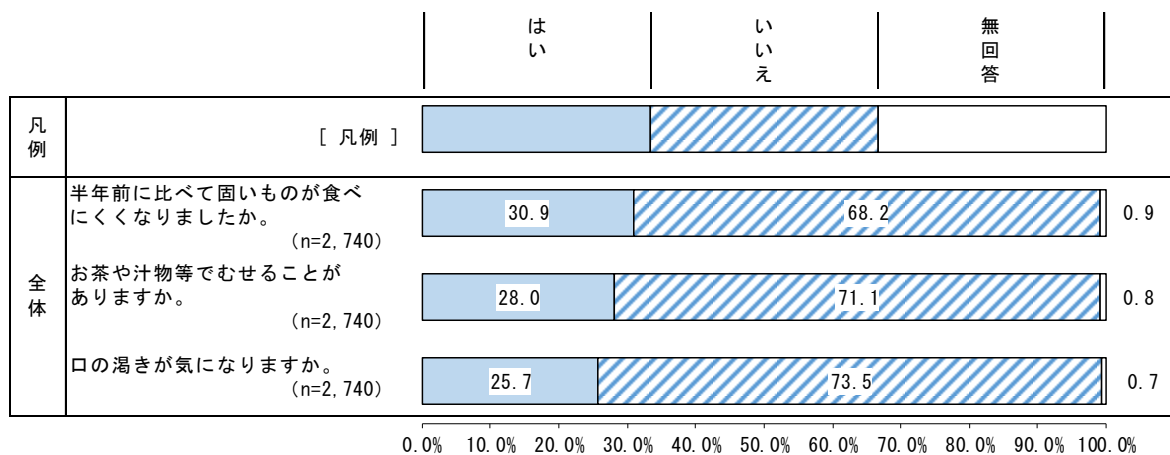
(1) 口腔

① 口内の健康状態

- 問3.2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)
- 問3.3 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)
- 問3.4 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

【全体】	
○	半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が30.9%、「いいえ」が68.2%となっています。
○	お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が28.0%、「いいえ」が71.1%となっています。
○	口の渇きが気になるかについて、「はい」が25.7%、「いいえ」が73.5%となっています。

【口内の健康状態（まとめ）】



◆口腔機能の低下リスク

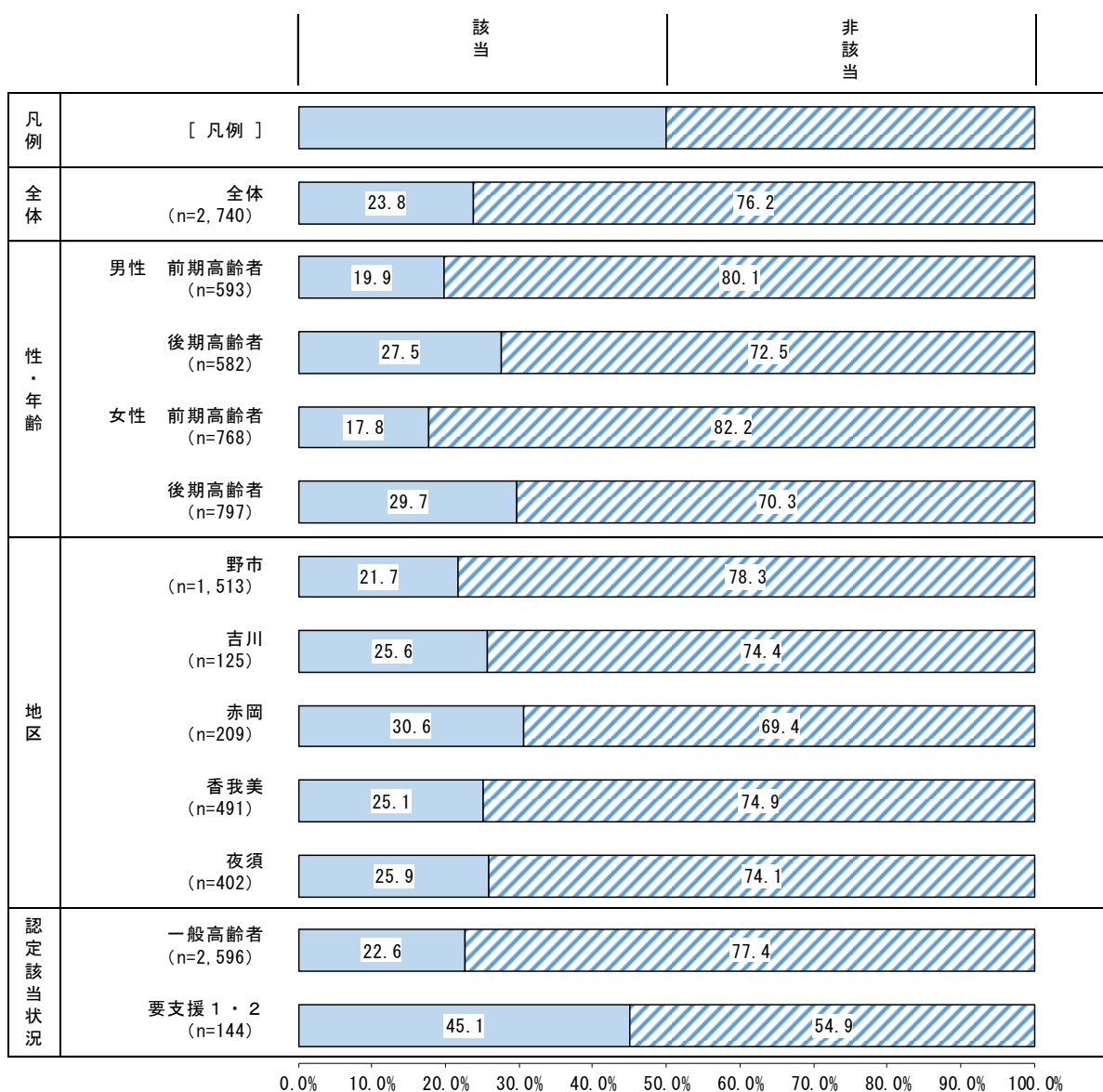
●口腔機能の低下リスクの判定

以下の設問に対して3問中2問該当する場合は、口腔機能の低下している高齢者となります。

設問	選択肢
【咀嚼機能低下】半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
【嚥下機能低下】お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
【肺炎発症リスク】口の渇きが気になりますか	はい

<p>【全体】</p> <p>○ 口腔機能の低下リスクについて、「該当」が 23.8%、「非該当」が 76.2%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「該当」は赤岡が 30.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は一般高齢者が 22.6%、要支援1・2が 45.1%となっています。</p>
--

【口腔機能の低下リスク】

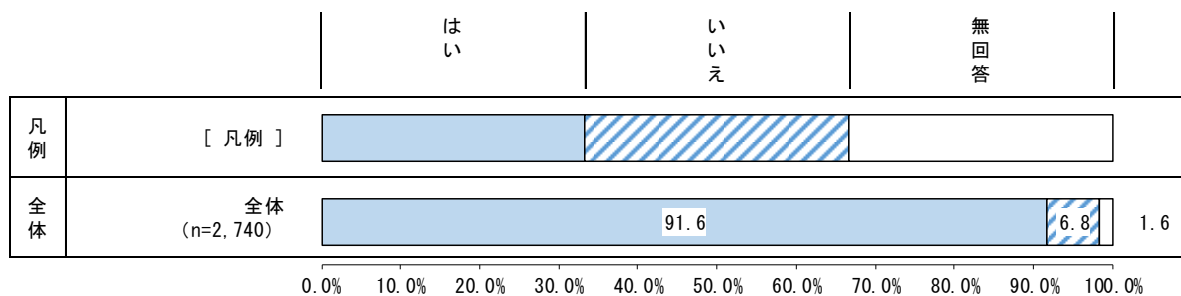


② 歯の状況

●問3.5 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ）

【全体】
 ○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が91.6%、「いいえ」が6.8%となっています。

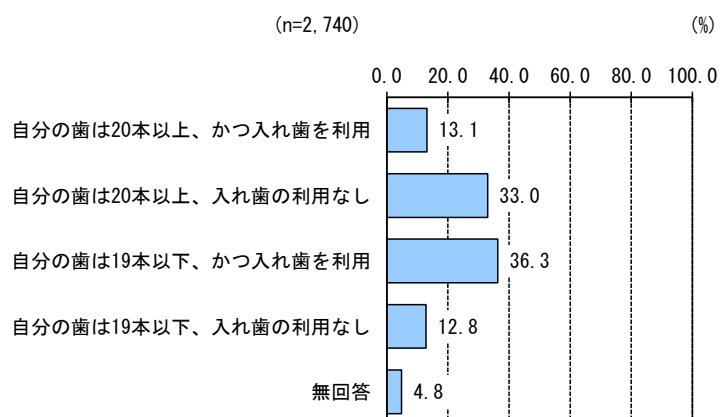
【歯磨きを毎日しているか】



●問3.6 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(1つだけ)

- 【全体】**
- 歯の数と入れ歯の利用状況について、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.3%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 33.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.1%となっています。「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた“入れ歯利用ありの方”は 49.4%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“入れ歯利用ありの方”が多くなっています。
- 【地区】**
- “入れ歯利用ありの方”は香我美が 46.4%、夜須が 45.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【認定該当状況】**
- “入れ歯利用ありの方”は要支援 1・2 が 65.2%と一般高齢者の 48.5%に比べて多くなっています。

【歯の数と入れ歯の利用状況】



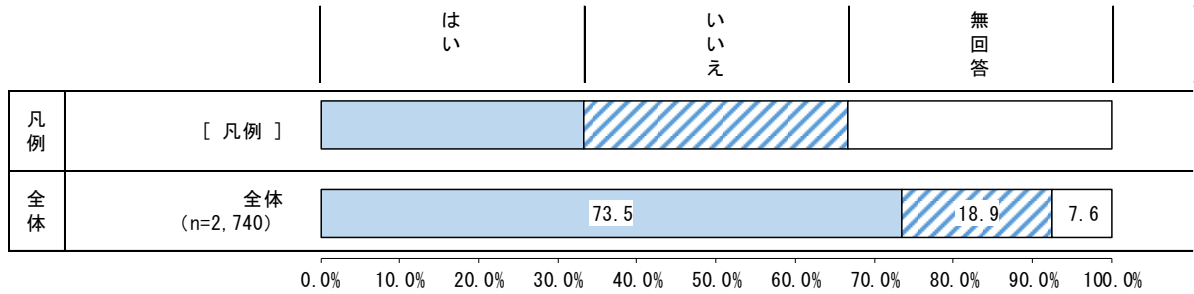
単位：%

	母数 (n)	歯の数と入れ歯の利用状況					無回答	“入れ歯利用ありの方”
		かつ入れ歯を利用0本以上、	入れ歯の利用は2本以上、	かつ入れ歯を利用1本以下、	入れ歯の利用は1本以下、			
全体	2,740	13.1	33.0	36.3	12.8	4.8	49.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	12.5	41.0	27.3	16.0	3.2	39.8
	後期高齢者	582	14.6	▼ 22.0	43.0	12.9	7.6	57.6
	女性 前期高齢者	768	12.2	△ 46.5	26.8	12.6	1.8	▼ 39.0
	後期高齢者	797	13.2	▼ 22.2	△ 47.3	10.4	6.9	△ 60.5
圏域	野市	1,513	14.1	34.7	36.6	10.9	3.6	50.7
	吉川	125	11.2	26.4	42.4	14.4	5.6	53.6
	赤岡	209	11.0	28.7	39.7	16.7	3.8	50.7
	香我美	491	12.2	32.6	34.2	13.6	7.3	46.4
	夜須	402	11.7	31.6	34.1	16.2	6.5	45.8
認定該当状況	一般高齢者	2,596	13.4	34.1	35.1	12.8	4.7	48.5
	要支援 1・2	144	6.9	▼ 14.6	△ 58.3	12.5	7.6	△ 65.2

●問3.6-1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 噛み合わせは良いかについて、「はい」が73.5%、「いいえ」が18.9%となっています。

【噛み合わせは良いか】



(2) 栄養

① 体重の状況

◆栄養改善のリスク

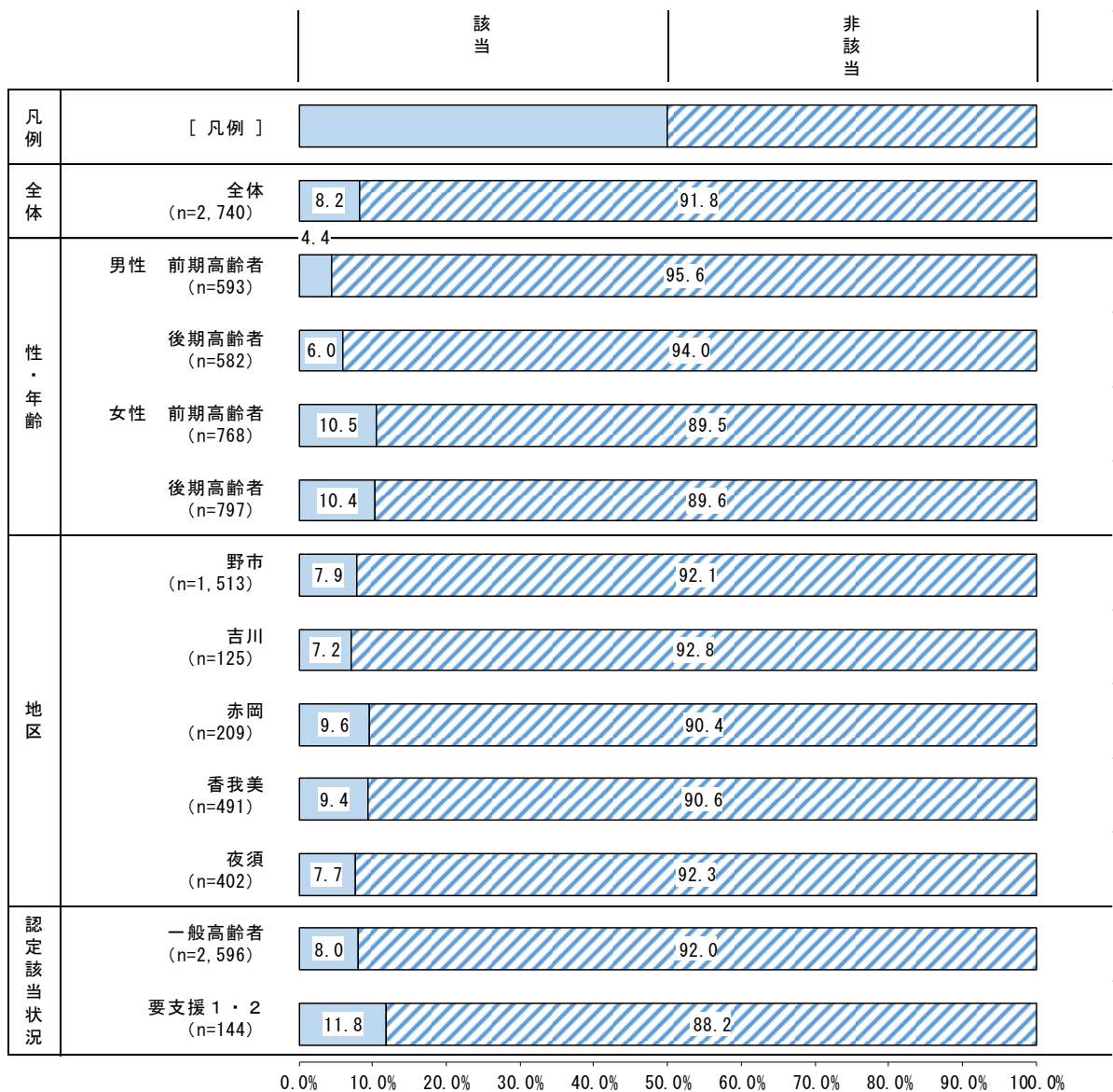
●栄養改善のリスクの判定

以下の設問に対して該当する場合は、栄養改善リスクのある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） ² ）	18.5未満

<p>【全体】</p> <p>○ 栄養改善のリスクについて、「該当」が8.2%、「非該当」が91.8%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「該当」は赤岡が9.6%、香我美が9.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は、一般高齢者が8.0%、要支援1・2が11.8%となっています。</p>
--

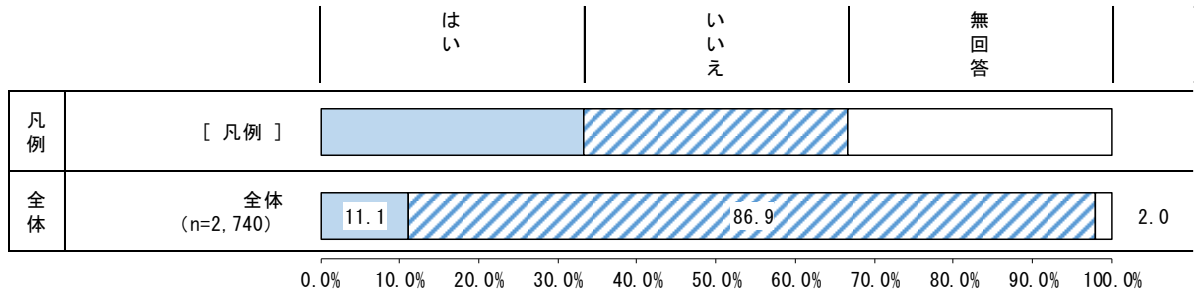
【栄養改善のリスク】



●問3.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについて、「はい」が11.1%、「いいえ」が86.9%となっています。

【6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか】



◆低栄養のリスク

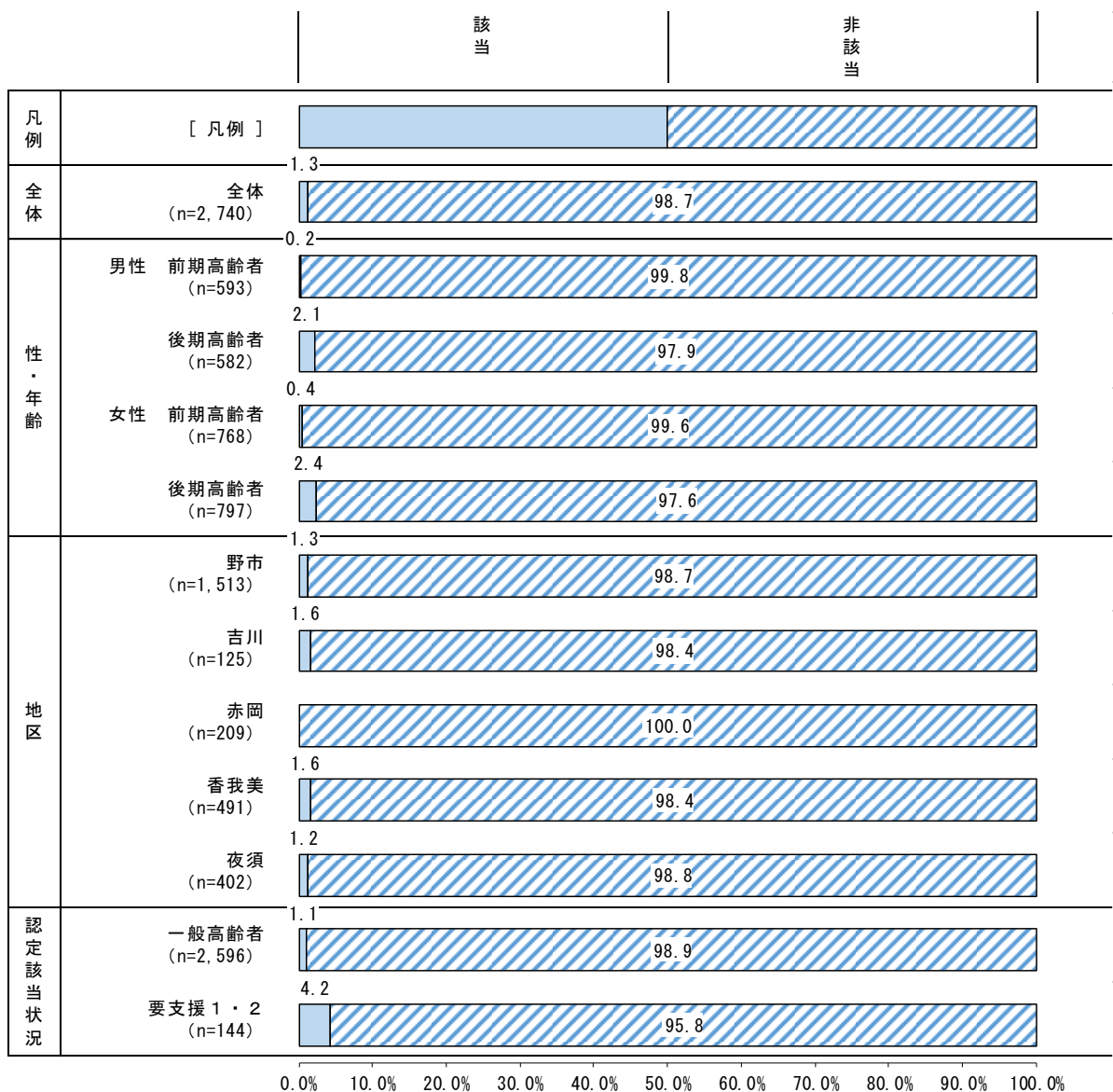
●低栄養のリスクの判定

以下の設問に対して2問中2問該当する場合は、低栄養状態にある高齢者となります。

設問	選択肢
身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷身長（m） ² ）	18.5未満
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい

<p>【全体】</p> <p>○ 低栄養のリスクについて、「該当」が1.3%、「非該当」が98.7%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 「該当」は男性 前期高齢者が0.2%、女性 前期高齢者が0.4%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「該当」は野市が1.3%、夜須が1.2%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「該当」は、一般高齢者が1.1%、要支援1・2が4.2%となっています。</p>
--

【低栄養のリスク】

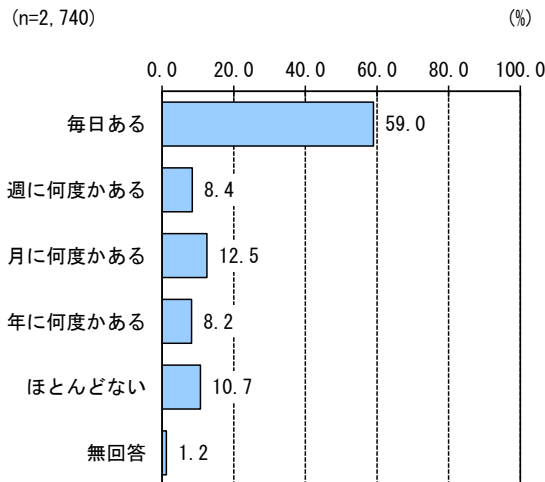


② 孤食の状況

●問3.8 どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 共食の有無について、「毎日ある」が 59.0%で最も多く、次いで「月に何度かある」が 12.5%、「ほとんどない」が 10.7%となっています。「年に何度かある」「ほとんどない」を合わせた“孤食傾向の方”は 18.9%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“孤食傾向の方”が多くなっています。
【地区】
○ “孤食傾向の方”は吉川が 24.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “孤食傾向の方”は要支援1・2が 33.3%と一般高齢者の 18.2%に比べて多くなっています。
【家族構成】
○ “孤食傾向の方”は1人暮らしが 44.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【共食の有無】



単位：%

	母数 (n)	共食の有無						“孤食傾向の方”	
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答		
全体	2,740	59.0	8.4	12.5	8.2	10.7	1.2	18.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	66.3	8.1	7.9	6.7	9.9	1.0	16.6
	後期高齢者	582	60.8	6.4	7.9	10.1	12.4	2.4	22.5
	女性 前期高齢者	768	66.3	7.4	11.7	6.5	7.3	0.8	13.8
	後期高齢者	797	▼ 45.3	11.2	19.9	9.4	13.4	0.8	22.8
地区	野市	1,513	61.1	8.2	12.4	7.6	9.8	0.9	17.4
	吉川	125	53.6	11.2	10.4	8.8	15.2	0.8	24.0
	赤岡	209	53.1	12.9	13.9	7.2	11.5	1.4	18.7
	香我美	491	56.0	7.7	13.2	10.8	10.8	1.4	21.6
	夜須	402	59.7	7.0	11.7	7.5	12.4	1.7	19.9
認定該当状況	一般高齢者	2,596	60.3	8.1	12.3	8.1	10.1	1.2	18.2
	要支援1・2	144	▼ 35.4	13.9	16.0	10.4	△ 22.9	1.4	△ 33.3
家族構成	1人暮らし	524	▼ 6.1	17.2	△ 31.1	△ 18.5	△ 26.1	1.0	△ 44.6
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	△ 74.6	4.4	8.1	6.2	5.6	1.1	11.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	△ 79.5	8.2	2.7	4.1	4.1	1.4	▼ 8.2
	息子・娘との2世帯	568	68.8	8.3	8.8	5.5	7.6	1.1	13.1
	その他	482	△ 70.3	6.8	8.1	5.2	8.7	0.8	13.9

6. 毎日の生活について

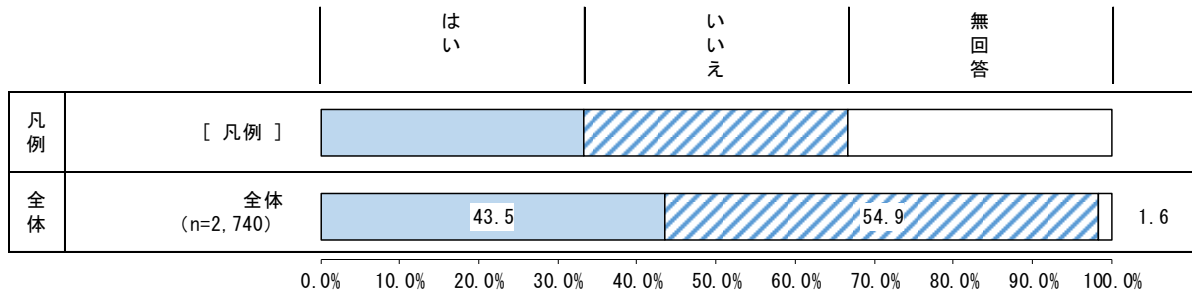
(1) 物忘れ

●問4.1 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

【全体】

○ 物忘れが多いと感じるかについて、「はい」が43.5%、「いいえ」が54.9%となっています。

【物忘れが多いと感じるか】



◆認知機能の低下リスク

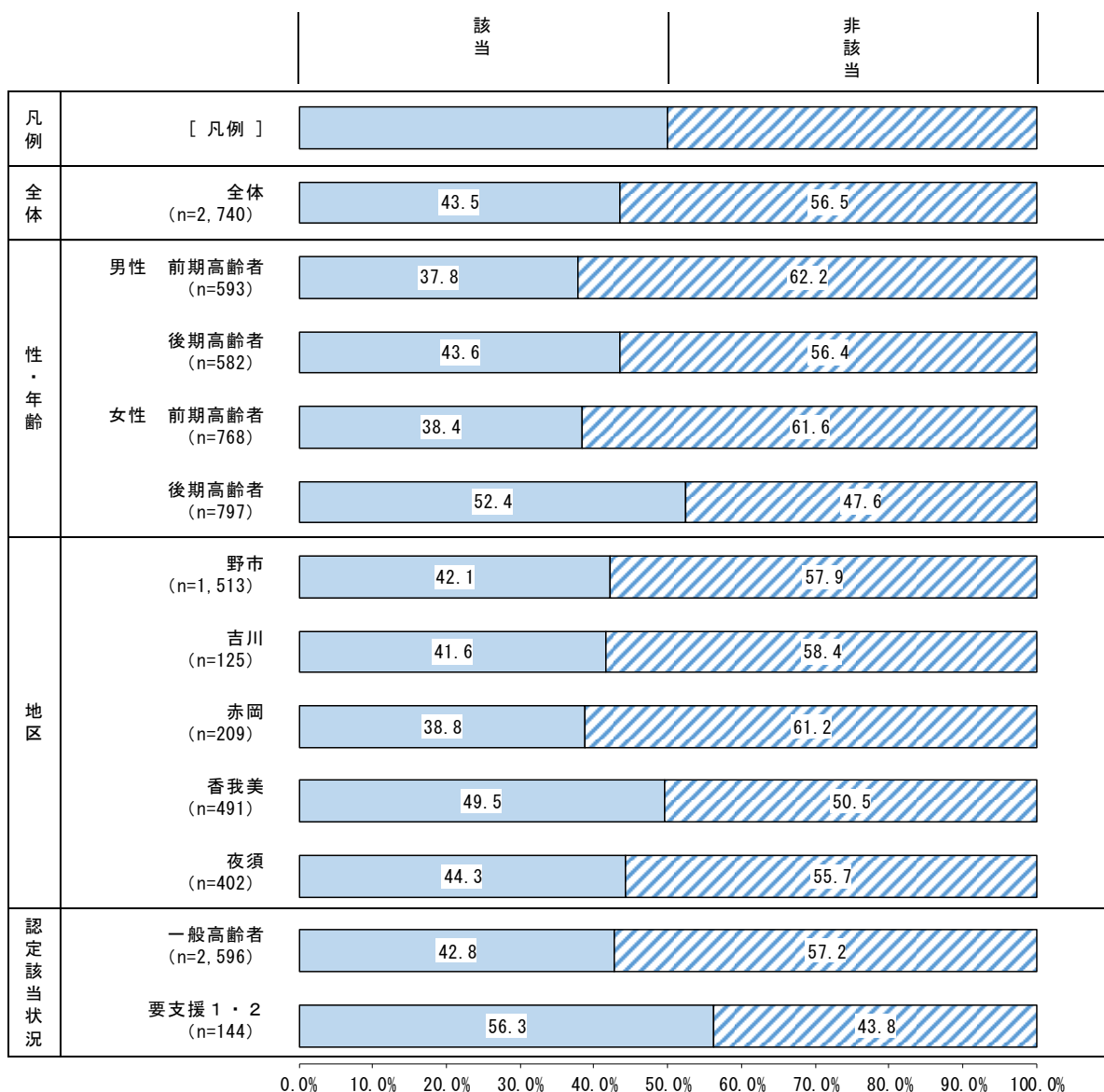
●認知機能の低下リスクの判定

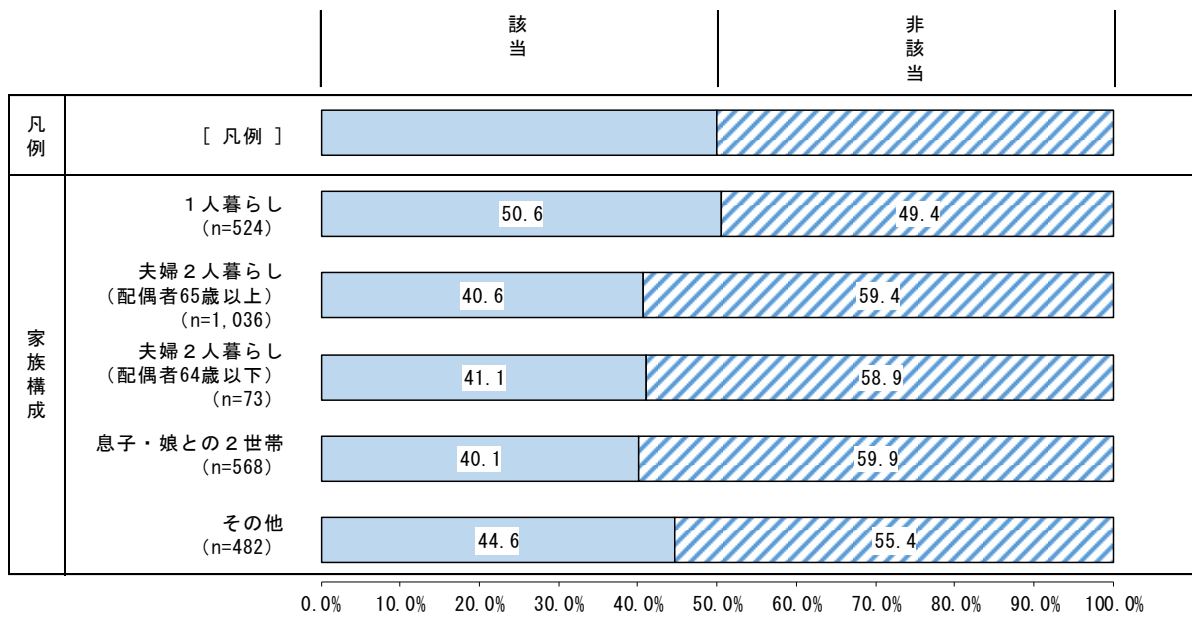
以下の設問に対して該当する場合は、認知機能の低下がみられる高齢者となります。

設問	選択肢
物忘れが多いと感じますか	はい

<p>【全体】 ○ 認知機能の低下リスクについて、「該当」が 43.5%、「非該当」が 56.5%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】 ○ 「該当」は香我美が 49.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は一般高齢者が 42.8%、要支援1・2が 56.3%となっています。</p> <p>【家族構成】 ○ 「該当」は1人暮らしが 50.6%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【認知機能の低下リスク】

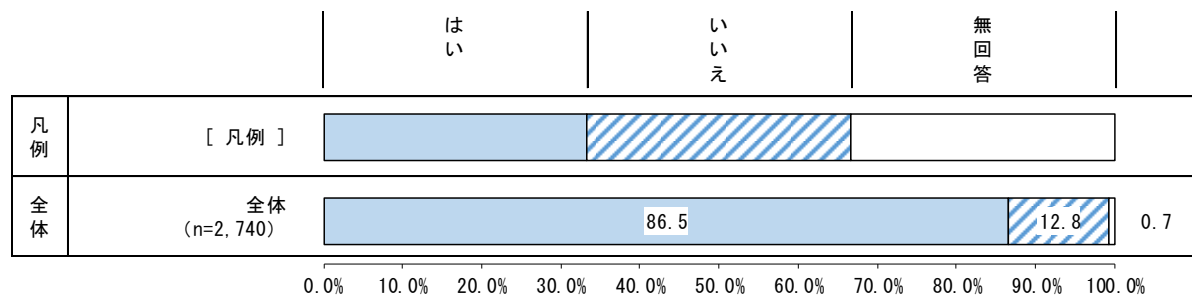




●問4.2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについて、「はい」が86.5%、「いいえ」が12.8%となっています。

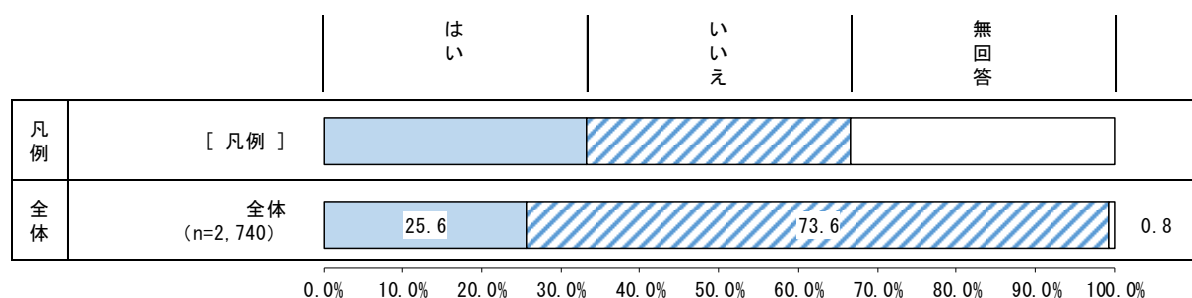
【自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか】



●問4.3 今日が何月何日か、わからない時がありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 今日が何月何日か、わからない時があるかについて、「はい」が25.6%、「いいえ」が73.6%となっています。

【今日が何月何日か、わからない時があるか】

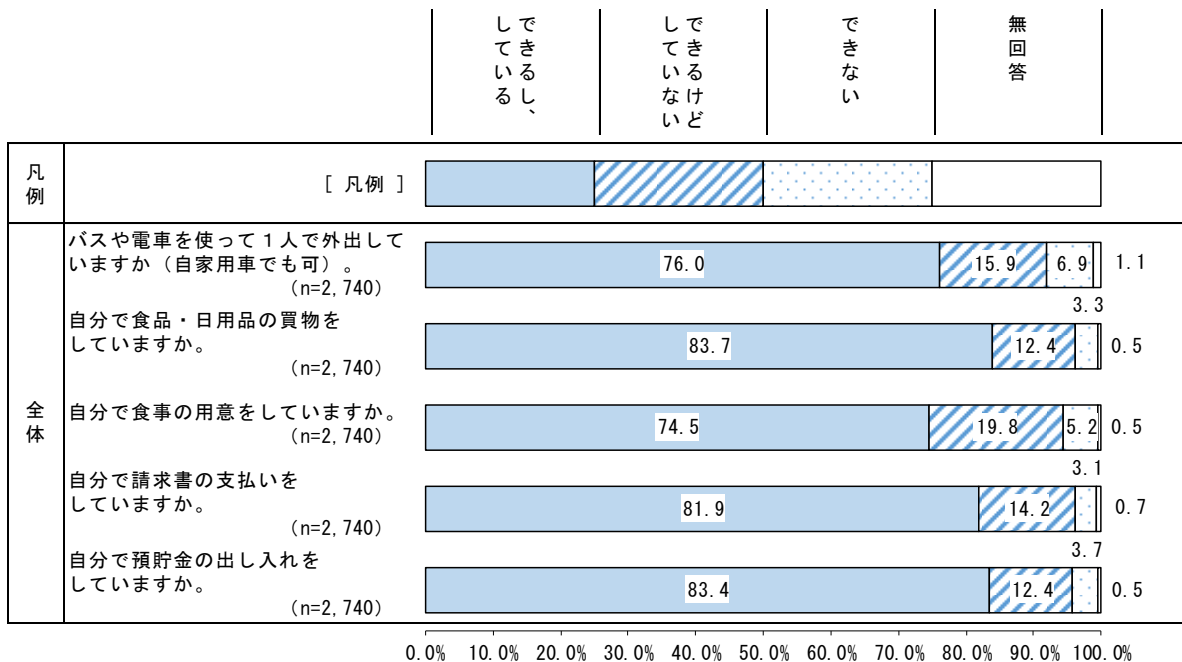


(2) IADLの状況

- 問4.4 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つだけ）
- 問4.5 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（1つだけ）
- 問4.6 自分で食事の用意をしていますか。（1つだけ）
- 問4.7 自分で請求書の支払いをしていますか。（1つだけ）
- 問4.8 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つだけ）

【全体】	
○	バスや電車を使った1人での外出について、「できるし、している」が76.0%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が15.9%、「できない」が6.9%となっています。
○	食品・日用品の買物について、「できるし、している」が83.7%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.4%、「できない」が3.3%となっています。
○	食事の用意について、「できるし、している」が74.5%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が19.8%、「できない」が5.2%となっています。
○	請求書の支払いについて、「できるし、している」が81.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が14.2%、「できない」が3.1%となっています。
○	預貯金の出し入れについて、「できるし、している」が83.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.4%、「できない」が3.7%となっています。

【IADLの状況（まとめ）】



◆ 手段的自立度 (IADL)

● 手段的自立度 (IADL) の判定方法

以下の設問を5点満点で判定し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価。

設問	選択肢	配点
バスや電車で一人で外出していますか (自家用車でも可)	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食品・日用品の買物をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で食事の用意をしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で請求書の支払いをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点
自分で預貯金の出し入れをしていますか	できるし、している／ できるけどしていない	1点

※手段的自立度 (IADL) とは、『手段的日常生活動作』と訳され、日常生活を送る上で必要な動作のうち、買い物や洗濯、掃除等の家事全般や、金銭管理や服薬管理、外出して乗り物に乗ることなどを指します。

【全体】

- 手段的自立度 (IADL) について、「5点 (高い)」が 86.9%で最も多く、次いで「4点 (やや低い)」が 6.7%、「3点以下 (低い)」が 4.9%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「5点 (高い)」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「5点 (高い)」が多くなっています。
- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「3点以下 (低い)」が多くなっています。

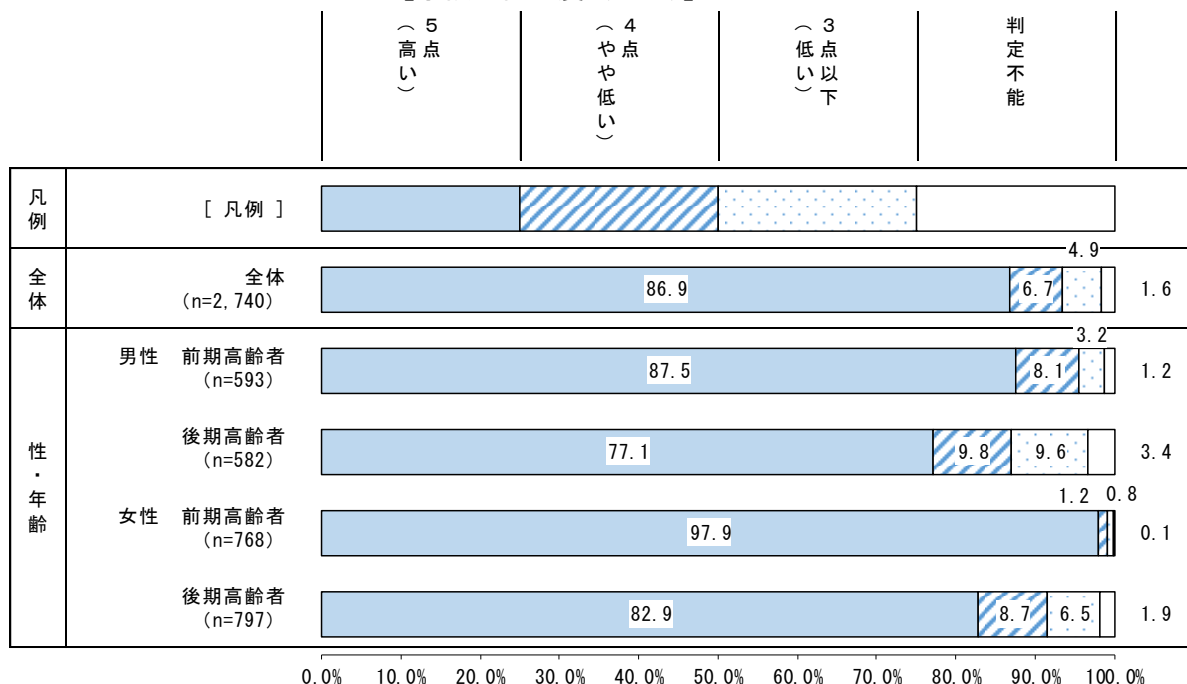
【地区】

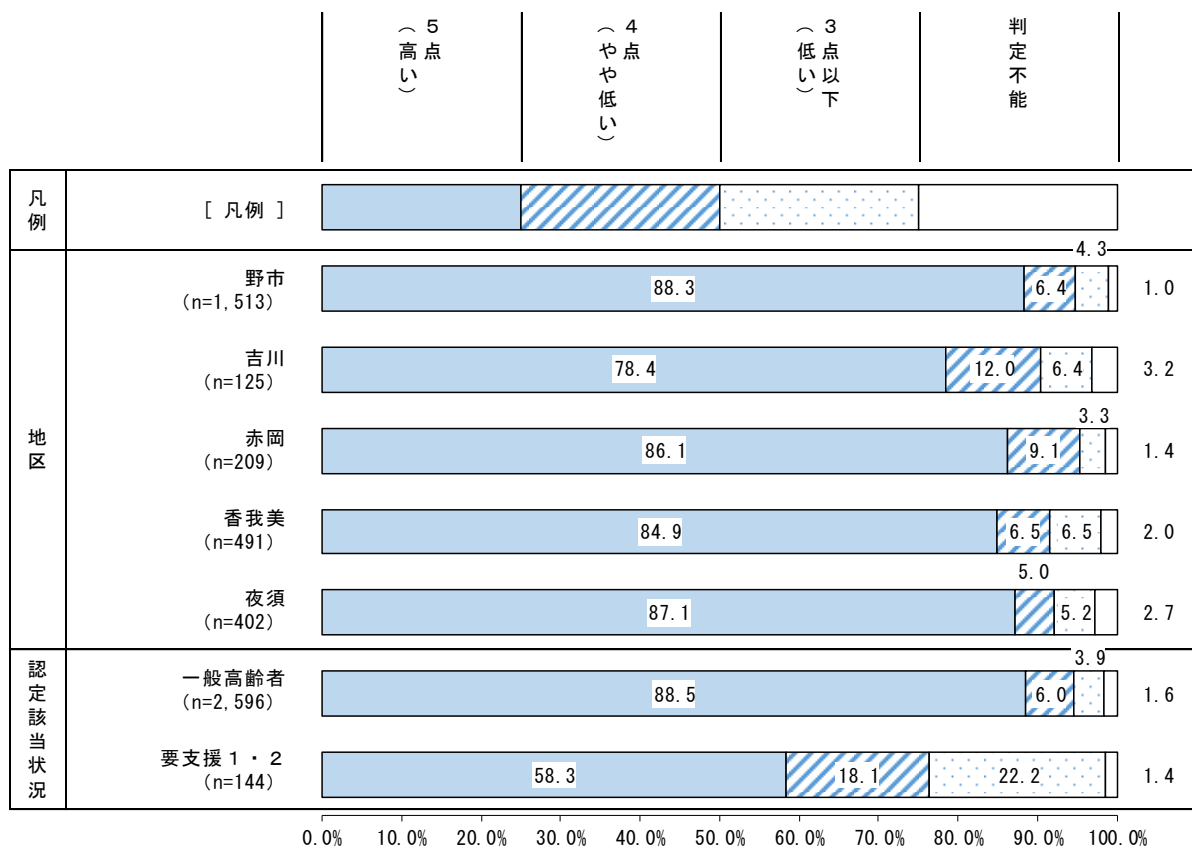
- 「3点以下 (低い)」は吉川が 6.4%、香我美が 6.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「3点以下 (低い)」は要支援1・2が 22.2%と一般高齢者の 3.9%に比べて多くなっています。

【手段的自立度 (IADL)】



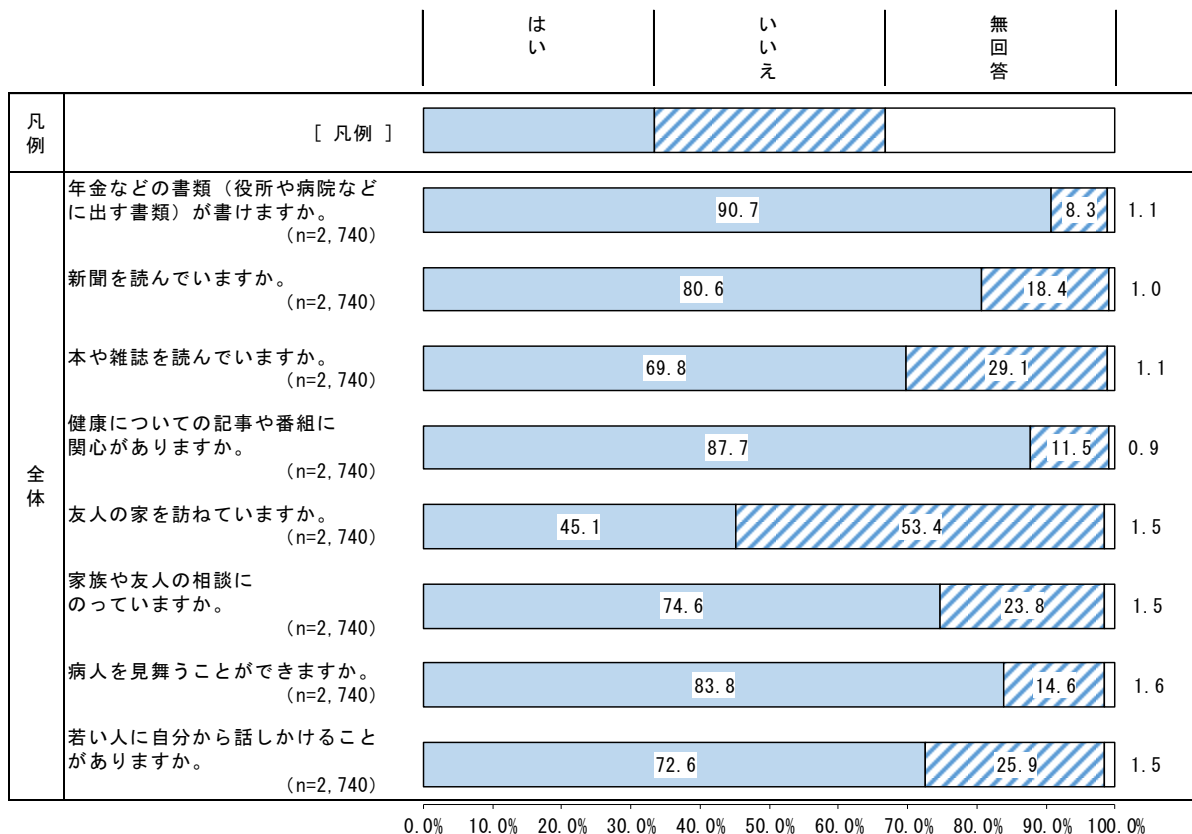


(3) 社会との関わり

- 問4.9 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）
- 問4.10 新聞を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.11 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ）
- 問4.12 健康についての記事や番組に関心がありますか。（1つだけ）
- 問4.13 友人の家を訪ねていますか。（1つだけ）
- 問4.14 家族や友人の相談にのっていますか。（1つだけ）
- 問4.15 病人を見舞うことができますか。（1つだけ）
- 問4.16 若い人に自分から話しかけることができますか。（1つだけ）

【全体】	
○	年金などの書類が書けるかについて、「はい」が90.7%、「いいえ」が8.3%となっています。
○	新聞を読んでいるかについて、「はい」が80.6%、「いいえ」が18.4%となっています。
○	本や雑誌を読んでいるかについて、「はい」が69.8%、「いいえ」が29.1%となっています。
○	健康についての記事や番組に関心があるかについて、「はい」が87.7%、「いいえ」が11.5%となっています。
○	友人の家を訪ねているかについて、「はい」が45.1%、「いいえ」が53.4%となっています。
○	家族や友人の相談にのっているかについて、「はい」が74.6%、「いいえ」が23.8%となっています。
○	病人を見舞うことができるかについて、「はい」が83.8%、「いいえ」が14.6%となっています。
○	若い人に自分から話しかけることができるかについて、「はい」が72.6%、「いいえ」が25.9%となっています。

【社会との関わり（まとめ）】

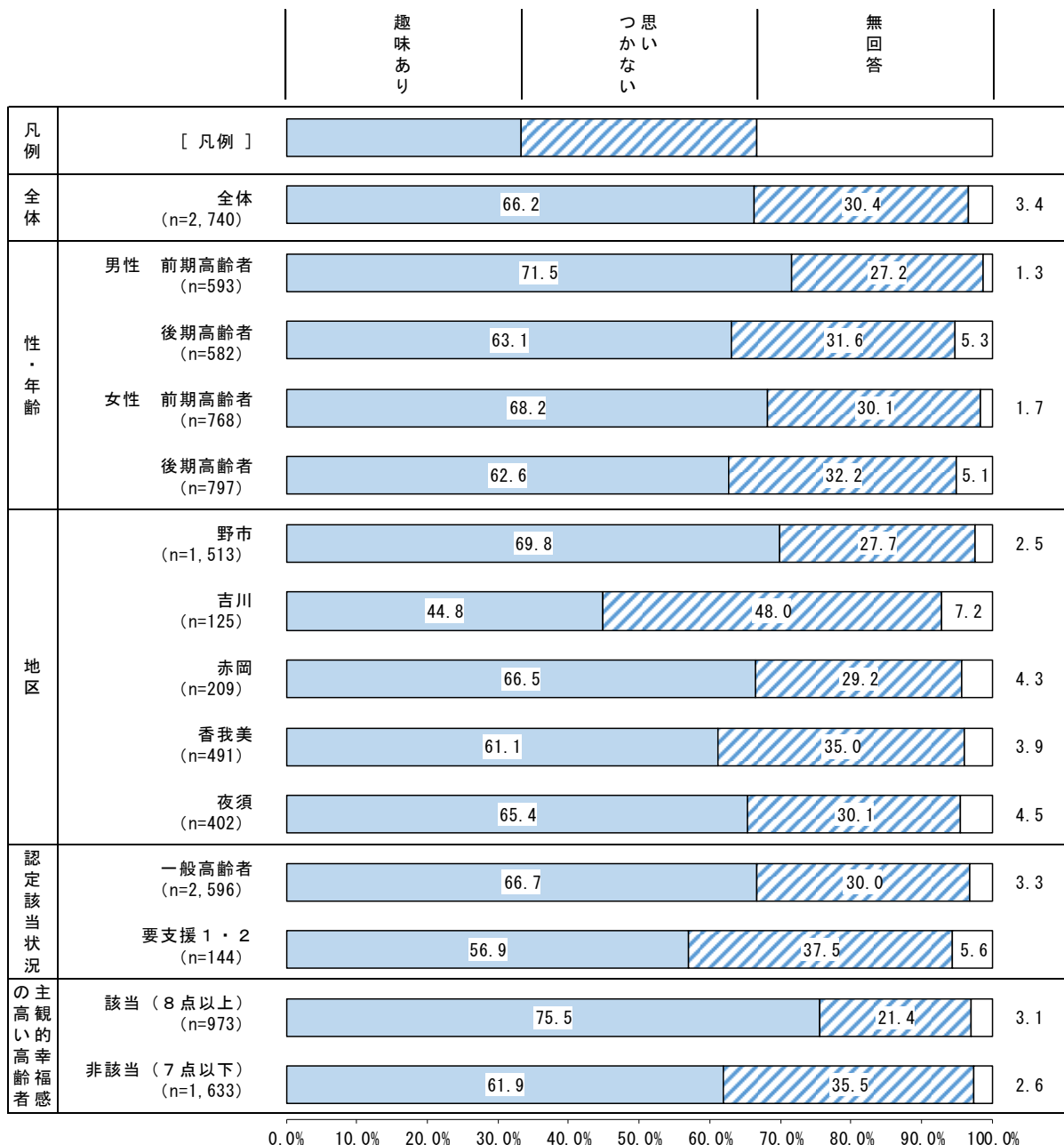


(4) 趣味・生きがいについて

●問4.17 趣味はありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 趣味の有無について、「趣味あり」が 66.2%、「思いつかない」が 30.4%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「趣味あり」が多くなっています。
【地区】
○ 「思いつかない」は吉川が 48.0%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「思いつかない」は要支援1・2が 37.5%と一般高齢者の 30.0%に比べて多くなっています。
【主観的幸福感の高い高齢者】
○ 「趣味あり」は該当が 75.5%と非該当の 61.9%に比べて多くなっています。

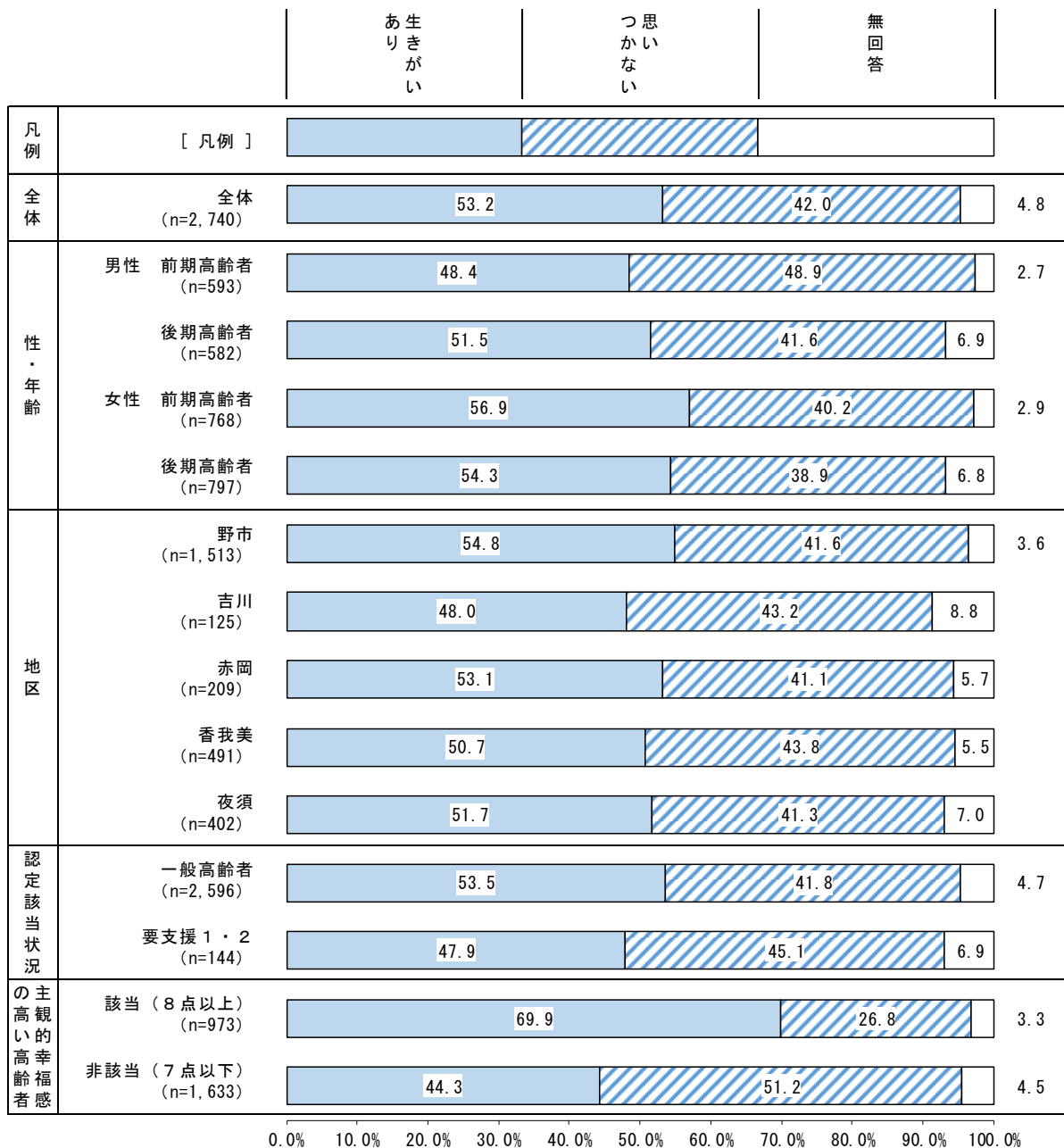
【趣味の有無】



●問4.18 生きがいがありますか。(1つだけ)

- 【全体】**
 ○ 生きがいの有無について、「生きがいあり」が53.2%、「思いつかない」が42.0%となっています。
- 【性・年齢】**
 ○ 「思いつかない」は男性 前期高齢者が48.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
 ○ 「思いつかない」は吉川が43.2%、香我美が43.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
 ○ 「生きがいあり」は一般高齢者が53.5%と要支援1・2の47.9%に比べて多くなっています。
- 【主観的幸福感の高い高齢者】**
 ○ 「思いつかない」は非該当が51.2%と該当の26.8%に比べて多くなっています。

【生きがいの有無】



7. 地域での活動について

(1) 地域活動への参加の状況

●問5.1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(①～⑧それぞれ1つ)

【全体】

- 会・グループ等への参加頻度について、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」を合わせた“週1回以上参加している人”は⑧収入のある仕事が25.2%で最も多く、次いで②スポーツ関係のグループやクラブが10.5%、③趣味関係のグループが8.6%となっています。

【会・グループ等への参加頻度（全体）】

	母数 (n)	会・グループ等への参加頻度（全体）							無回答	単位：％ 参加週1回以上 人”
		週4回以上	週2 ～ 3回	週1回	月1 ～ 3回	年に 数回	参加して いない			
①ボランティアのグループ	2,740	0.6	1.2	0.8	3.7	7.7	75.5	10.5	2.6	
②スポーツ関係のグループやクラブ	2,740	1.5	4.5	4.5	3.1	2.5	73.2	10.7	10.5	
③趣味関係のグループ	2,740	1.1	3.2	4.3	7.3	5.6	67.7	10.7	8.6	
④学習・教養サークル	2,740	0.1	0.4	0.9	3.2	3.9	80.3	11.1	1.4	
⑤介護予防のための通いの場	2,740	0.2	1.0	2.0	1.2	1.1	83.1	11.4	3.2	
⑥老人クラブ	2,740	0.1	0.6	1.6	2.2	2.8	82.6	10.0	2.3	
⑦町内会・自治会	2,740	0.0	0.1	0.4	3.0	35.4	51.2	9.7	0.5	
⑧収入のある仕事	2,740	17.4	6.2	1.6	2.2	5.0	58.9	8.7	25.2	

①ボランティアのグループ

【性・年齢】
○ “週1回以上参加している人”は男性 後期高齢者が1.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
【地区】
○ “週1回以上参加している人”は赤岡が5.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【①ボランティアのグループへの参加頻度】

		母数 (n)	①ボランティアのグループへの参加頻度						無 回 答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,740	0.6	1.2	0.8	3.7	7.7	75.5	10.5	2.6
性・年齢	男性 前期高齢者	593	0.8	1.2	0.3	4.7	11.3	76.2	5.4	2.3
	後期高齢者	582	0.2	0.9	0.2	1.7	10.3	73.7	13.1	1.3
	女性 前期高齢者	768	0.7	1.3	1.2	5.1	4.7	81.3	5.9	3.2
	後期高齢者	797	0.6	1.4	1.4	3.1	6.0	70.6	16.8	3.4
地区	野市	1,513	0.7	1.3	0.8	3.4	7.2	78.0	8.7	2.8
	吉川	125	-	0.8	0.8	8.0	7.2	70.4	12.8	1.6
	赤岡	209	1.0	1.9	2.4	2.9	8.6	64.1	19.1	5.3
	香我美	491	0.6	1.0	0.4	4.5	9.0	74.5	10.0	2.0
	夜須	402	-	1.0	0.7	3.2	7.7	74.6	12.7	1.7

②スポーツ関係のグループやクラブ

【性・年齢】
○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“週1回以上参加している人”が多くなっています。
【地区】
○ “週1回以上参加している人”は吉川が4.8%、夜須が6.2%と他の区分に比べて少なくなっています。

【②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度】

		母数 (n)	②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度						無 回 答	参 加 週 1 回 以 上 人
			週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い		
全体		2,740	1.5	4.5	4.5	3.1	2.5	73.2	10.7	10.5
性・年齢	男性 前期高齢者	593	0.8	2.5	2.7	5.7	5.2	76.7	6.2	6.0
	後期高齢者	582	1.0	2.9	1.7	4.1	3.8	73.7	12.7	5.6
	女性 前期高齢者	768	2.3	6.9	6.4	1.8	1.4	74.9	6.3	15.6
	後期高齢者	797	1.6	4.8	6.0	1.6	0.5	68.8	16.7	12.4
地区	野市	1,513	1.9	5.9	4.6	3.8	2.5	72.9	8.5	12.4
	吉川	125	-	0.8	4.0	5.6	0.8	76.8	12.0	4.8
	赤岡	209	2.4	3.8	5.3	1.0	3.3	65.6	18.7	11.5
	香我美	491	1.2	4.1	4.1	1.6	2.4	75.4	11.2	9.4
	夜須	402	0.7	1.0	4.5	2.7	2.5	74.9	13.7	6.2

③趣味関係のグループ

- 【性・年齢】**
 ○ “週1回以上参加している人”は男性 前期高齢者が6.6%、男性 後期高齢者が7.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は吉川が5.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【③趣味関係のグループへの参加頻度】

単位：%

	母数 (n)	③趣味関係のグループへの参加頻度							無回答	参加週1回以上人
		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない			
全体	2,740	1.1	3.2	4.3	7.3	5.6	67.7	10.7	8.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	1.2	2.7	2.7	7.6	9.8	70.3	5.7	6.6
	男性 後期高齢者	582	1.9	2.7	2.9	5.5	6.5	66.5	13.9	7.5
	女性 前期高齢者	768	0.7	3.9	5.1	7.8	5.1	71.2	6.3	9.7
	女性 後期高齢者	797	0.9	3.4	5.9	8.0	2.3	63.2	16.3	10.2
地区	野市	1,513	1.1	4.0	4.8	8.4	5.6	67.2	9.0	9.9
	吉川	125	0.8	2.4	2.4	6.4	6.4	68.8	12.8	5.6
	赤岡	209	1.9	2.4	4.3	5.7	4.3	63.2	18.2	8.6
	香我美	491	0.8	2.9	3.3	6.1	6.5	70.3	10.2	7.0
	夜須	402	1.0	1.5	4.7	6.0	5.0	68.7	13.2	7.2

④学習・教養サークル

- 【性・年齢】**
 ○ “週1回以上参加している人”は男性 前期高齢者が0.8%、男性 後期高齢者が0.5%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は野市が1.7%、香我美が1.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【④学習・教養サークルへの参加頻度】

単位：%

	母数 (n)	④学習・教養サークルへの参加頻度							無回答	参加週1回以上人
		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない			
全体	2,740	0.1	0.4	0.9	3.2	3.9	80.3	11.1	1.4	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	-	0.3	0.5	1.2	3.2	88.7	6.1	0.8
	男性 後期高齢者	582	-	0.2	0.3	1.5	2.4	81.8	13.7	0.5
	女性 前期高齢者	768	0.3	0.8	0.8	3.9	4.2	82.8	7.3	1.9
	女性 後期高齢者	797	0.3	0.4	1.6	5.4	5.1	70.6	16.6	2.3
地区	野市	1,513	0.2	0.5	1.0	4.3	3.8	81.0	9.3	1.7
	吉川	125	-	-	-	5.6	1.6	79.2	13.6	-
	赤岡	209	-	1.0	-	1.9	3.3	73.7	20.1	1.0
	香我美	491	0.2	0.4	1.0	1.0	3.7	83.1	10.6	1.6
	夜須	402	-	0.2	1.0	2.0	5.5	78.1	13.2	1.2

⑤介護予防のための通いの場

- 【性・年齢】**
 ○ “週1回以上参加している人”は女性 後期高齢者が7.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は赤岡が4.8%、夜須が4.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑤介護予防のための通いの場への参加頻度】

単位：%

	母数 (n)	⑤介護予防のための通いの場への参加頻度							参加週1回以上の人	
		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体	2,740	0.2	1.0	2.0	1.2	1.1	83.1	11.4	3.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	-	0.2	-	0.5	0.8	92.9	5.6	0.2
	後期高齢者	582	0.3	1.2	1.0	0.9	1.5	81.3	13.7	2.5
	女性 前期高齢者	768	0.3	0.4	1.2	1.3	0.4	88.8	7.7	1.9
	後期高齢者	797	0.3	2.1	5.0	2.0	1.6	71.5	17.4	7.4
地区	野市	1,513	0.2	1.1	1.9	1.3	0.6	85.5	9.5	3.2
	吉川	125	0.8	0.8	0.8	0.8	2.4	80.8	13.6	2.4
	赤岡	209	0.5	2.4	1.9	1.9	1.9	71.8	19.6	4.8
	香我美	491	-	0.6	1.4	0.6	1.8	84.3	11.2	2.0
	夜須	402	0.2	0.7	3.5	1.5	1.2	79.1	13.7	4.4

⑥高齢者クラブ

- 【性・年齢】**
 ○ “週1回以上参加している人”は女性 後期高齢者が5.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は夜須が1.4%と他の区分に比べて少なくなっています。

【⑥高齢者クラブへの参加頻度】

単位：%

	母数 (n)	⑥高齢者クラブへの参加頻度							参加週1回以上の人	
		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答		
全体	2,740	0.1	0.6	1.6	2.2	2.8	82.6	10.0	2.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	-	0.5	0.5	0.3	1.7	91.7	5.2	1.0
	後期高齢者	582	0.2	0.5	0.9	1.5	3.4	79.9	13.6	1.6
	女性 前期高齢者	768	-	0.5	0.5	1.6	2.2	88.8	6.4	1.0
	後期高齢者	797	0.4	0.9	4.1	4.6	3.9	71.6	14.4	5.4
地区	野市	1,513	0.1	0.7	1.7	2.0	3.4	83.7	8.2	2.5
	吉川	125	-	0.8	2.4	2.4	2.4	80.8	11.2	3.2
	赤岡	209	-	1.0	1.4	3.8	2.9	75.1	15.8	2.4
	香我美	491	0.2	0.6	1.6	1.4	2.0	83.7	10.4	2.4
	夜須	402	0.2	-	1.2	2.7	1.7	81.1	12.9	1.4

⑦町内会・自治会

- 【性・年齢】**
 ○ “週1回以上参加している人”は男性 後期高齢者が0.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は夜須が1.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑦町内会・自治会への参加頻度】

		母数 (n)	⑦町内会・自治会への参加頻度						無回答	単位：％ 参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		
全体		2,740	0.0	0.1	0.4	3.0	35.4	51.2	9.7	0.5
性・年齢	男性 前期高齢者	593	0.2	0.3	0.2	5.4	42.8	46.9	4.2	0.7
	後期高齢者	582	-	-	0.2	3.1	34.2	50.5	12.0	0.2
	女性 前期高齢者	768	-	-	0.7	2.7	40.1	51.3	5.2	0.7
	後期高齢者	797	-	0.3	0.6	1.5	26.3	55.0	16.3	0.9
地区	野市	1,513	-	0.2	0.3	3.0	35.6	52.7	8.1	0.5
	吉川	125	0.8	-	-	6.4	28.0	53.6	11.2	0.8
	赤岡	209	-	-	-	3.8	38.8	42.1	15.3	-
	香我美	491	-	0.2	0.4	2.0	32.8	53.0	11.6	0.6
	夜須	402	-	-	1.5	2.7	38.6	47.5	9.7	1.5

⑧収入のある仕事

- 【性・年齢】**
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて“週1回以上参加している人”が多くなっています。
 ○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて“週1回以上参加している人”が多くなっています。
- 【地区】**
 ○ “週1回以上参加している人”は吉川が28.8%、赤岡が27.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【⑧収入のある仕事への参加頻度】

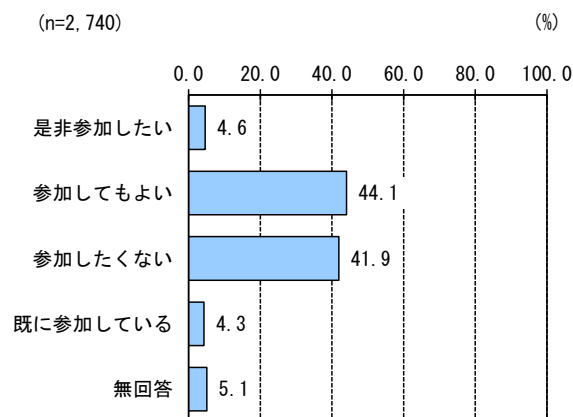
		母数 (n)	⑧収入のある仕事への参加頻度						無回答	単位：％ 参加週1回以上人
			週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない		
全体		2,740	17.4	6.2	1.6	2.2	5.0	58.9	8.7	25.2
性・年齢	男性 前期高齢者	593	△ 28.5	9.3	1.9	2.9	7.1	▼ 46.2	4.2	△ 39.7
	後期高齢者	582	9.6	4.0	1.7	2.4	7.0	62.9	12.4	15.3
	女性 前期高齢者	768	26.0	7.6	2.2	1.6	5.1	53.8	3.8	△ 35.8
	後期高齢者	797	▼ 6.6	4.3	0.6	2.0	2.0	△ 70.3	14.2	▼ 11.5
地区	野市	1,513	16.4	6.7	1.9	2.0	4.1	61.5	7.4	25.0
	吉川	125	21.6	4.8	2.4	0.8	7.2	53.6	9.6	28.8
	赤岡	209	21.5	4.8	1.0	3.3	3.3	53.1	12.9	27.3
	香我美	491	17.7	5.9	1.0	3.1	6.1	55.6	10.6	24.6
	夜須	402	17.7	5.7	1.0	1.5	7.5	57.7	9.0	24.4

(2) 地域活動づくりへの参加意向

- 問5.2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

【全体】
○ 地域づくり活動に対する参加者としての参加意向について、「参加してもよい」が44.1%で最も多く、次いで「参加したくない」が41.9%、「是非参加したい」が4.6%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は48.7%となっています。
【性・年齢】
○ “参加意向がある方”は女性 前期高齢者が50.4%と他の区分に比べて多くなっています。
【地区】
○ “参加意向がある方”は野市が52.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “参加意向がある方”は一般高齢者が49.0%と要支援1・2の41.7%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対する参加者としての参加意向】



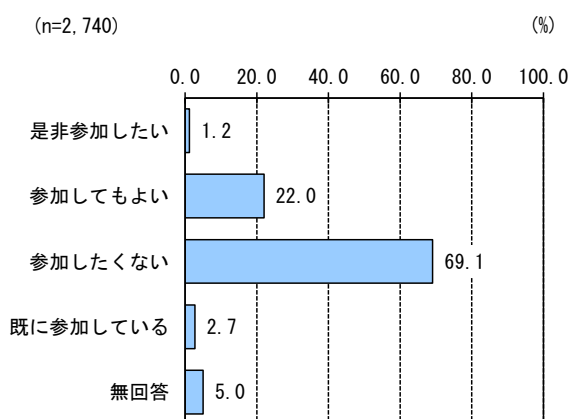
	母数 (n)	地域づくり活動に対する参加者としての参加意向					“参加意向がある方”	
		是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答		
全体	2,740	4.6	44.1	41.9	4.3	5.1	48.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	1.9	46.0	45.5	3.5	3.0	47.9
	後期高齢者	582	4.3	42.6	43.5	2.2	7.4	46.9
	女性 前期高齢者	768	3.5	46.9	40.8	5.1	3.8	50.4
	後期高齢者	797	7.8	41.0	39.1	5.6	6.4	48.8
地区	野市	1,513	4.8	47.3	38.8	4.6	4.5	52.1
	吉川	125	2.4	44.8	40.8	4.8	7.2	47.2
	赤岡	209	4.8	37.8	44.5	6.7	6.2	42.6
	香我美	491	4.1	39.9	48.5	2.6	4.9	44.0
	夜須	402	4.7	40.0	44.5	4.0	6.7	44.7
認定該当状況	一般高齢者	2,596	4.5	44.5	41.6	4.4	5.0	49.0
	要支援1・2	144	5.6	36.1	47.9	2.8	7.6	41.7

単位：%

- 問5.3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

【全体】
○ 地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向について、「参加したくない」が69.1%で最も多く、次いで「参加してもよい」が22.0%、「既に参加している」が2.7%となっています。「是非参加したい」「参加してもよい」を合わせた“参加意向がある方”は23.2%となっています。
【性・年齢】
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて“参加意向がある方”が多くなっています。
【地区】
○ “参加意向がある方”は野市が25.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ “参加意向がある方”は一般高齢者が23.5%と要支援1・2の19.5%に比べて多くなっています。

【地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向】



	母数 (n)	地域づくり活動に対するお世話役としての参加意向					“参加意向がある方”	
		是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答		
全体	2,740	1.2	22.0	69.1	2.7	5.0	23.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	0.7	26.1	67.8	3.4	2.0	26.8
	後期高齢者	582	1.7	23.9	67.4	1.2	5.8	25.6
	女性 前期高齢者	768	1.6	21.9	70.1	3.0	3.5	23.5
	後期高齢者	797	1.0	17.8	70.3	3.0	7.9	18.8
地区	野市	1,513	1.7	23.4	67.9	2.7	4.3	25.1
	吉川	125	2.4	17.6	69.6	2.4	8.0	20.0
	赤岡	209	1.0	20.6	68.9	3.3	6.2	21.6
	香我美	491	0.2	19.8	72.9	2.2	4.9	20.0
	夜須	402	0.7	21.9	68.4	3.0	6.0	22.6
認定該当状況	一般高齢者	2,596	1.2	22.3	69.0	2.7	4.8	23.5
	要支援1・2	144	1.4	18.1	70.1	2.1	8.3	19.5

8. たすけあいについて

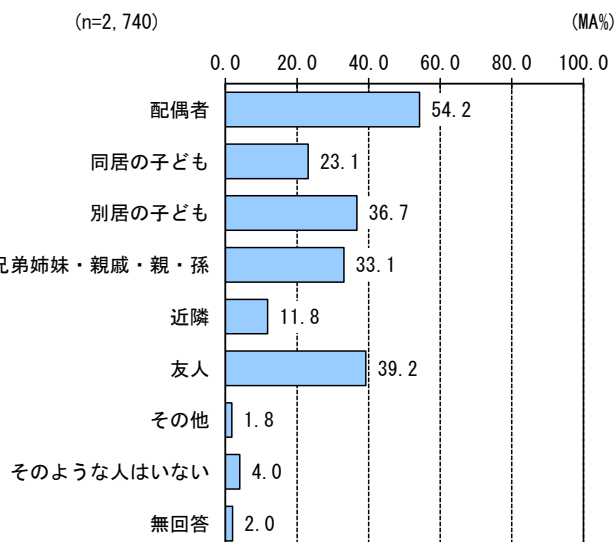
(1) 周囲との相互の関係

●問6.1 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(いくつでも)

【全体】

○ あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」が 54.2%で最も多く、次いで「友人」が 39.2%、「別居の子ども」が 36.7%となっています。

【あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)】



単位：%

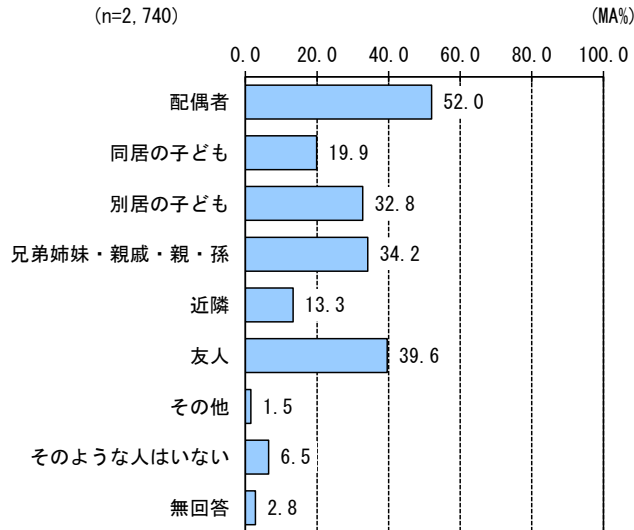
	母数 (n)	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・孫	近隣	友人	その他	いそ	無回答	
全体	2,740	54.2	23.1	36.7	33.1	11.8	39.2	1.8	4.0	2.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	△ 69.6	17.4	▼ 21.6	▼ 20.2	6.4	31.7	1.3	6.4	2.4
	後期高齢者	582	△ 68.4	19.8	30.6	▼ 21.5	7.6	▼ 19.4	1.0	6.0	3.3
	女性 前期高齢者	768	56.1	26.3	44.1	△ 45.3	14.1	△ 55.2	2.1	2.1	0.5
	後期高齢者	797	▼ 30.5	26.9	45.3	39.4	16.8	43.9	2.5	2.6	2.1
地区	野市	1,513	56.4	23.1	37.8	32.4	11.9	40.2	2.4	3.6	1.7
	吉川	125	48.0	20.8	32.8	29.6	9.6	35.2	-	3.2	1.6
	赤岡	209	▼ 44.0	23.4	35.9	32.1	11.5	38.3	0.5	5.3	3.8
	香我美	491	51.9	25.3	36.5	35.0	12.6	39.7	1.2	4.1	2.9
	夜須	402	55.7	21.4	34.6	35.1	11.4	36.8	1.5	5.2	1.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	55.8	23.5	36.2	33.1	11.7	39.7	1.7	3.7	1.8
	要支援1・2	144	▼ 25.7	16.7	46.5	32.6	13.2	30.6	3.5	9.0	4.9
家族構成	1人暮らし	524	▼ 1.5	▼ 1.3	44.3	37.8	15.5	48.3	3.4	9.4	2.3
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	△ 80.9	▼ 4.1	44.5	29.8	10.3	36.3	1.2	3.4	1.4
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	△ 84.9	13.7	27.4	▼ 19.2	5.5	34.2	1.4	1.4	1.4
	息子・娘との2世帯	568	53.2	△ 61.8	▼ 25.9	33.6	13.0	38.4	1.4	1.9	1.9
	その他	482	52.7	△ 42.5	27.4	37.1	10.6	38.0	1.9	2.7	2.3

●問6.2 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人。(いくつでも)

【全体】

- 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」が 52.0%で最も多く、次いで「友人」が 39.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 34.2%となっています。

【反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)】



単位：%

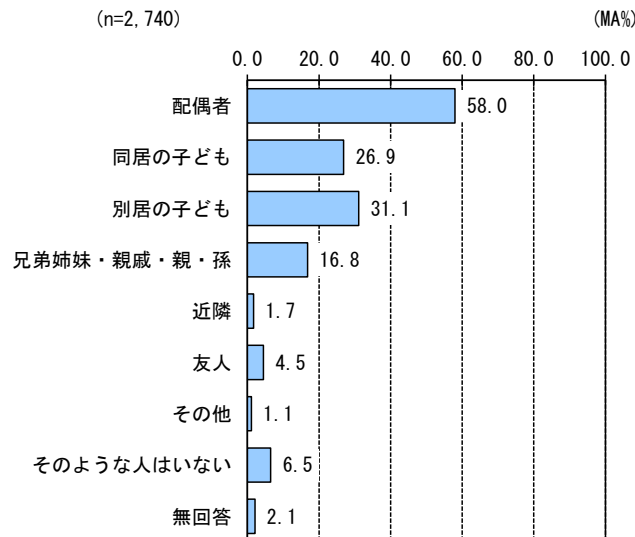
	母数 (n)	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそ な い よ う な 人 は	無 回 答	
全体	2,740	52.0	19.9	32.8	34.2	13.3	39.6	1.5	6.5	2.8	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	△ 68.5	17.0	26.1	▼ 23.3	8.3	30.5	1.2	8.9	3.0
	後期高齢者	582	△ 65.5	17.0	26.1	24.6	9.5	▼ 21.0	0.7	6.4	4.1
	女性 前期高齢者	768	53.5	23.8	△ 43.2	△ 46.5	16.3	△ 55.2	2.1	3.0	0.8
	後期高齢者	797	▼ 28.5	20.3	32.6	37.5	16.9	45.0	1.6	8.2	3.8
地区	野市	1,513	54.3	20.0	34.9	33.8	12.9	39.6	1.9	6.3	2.5
	吉川	125	43.2	13.6	24.8	34.4	11.2	38.4	-	8.0	2.4
	赤岡	209	▼ 41.6	18.2	28.7	32.5	12.0	43.1	1.0	4.3	4.3
	香我美	491	51.9	22.4	33.0	35.6	14.7	40.3	1.2	6.9	2.9
	夜須	402	51.7	19.4	29.4	34.8	14.4	37.6	1.0	7.2	3.5
認定該当状況	一般高齢者	2,596	53.6	20.5	33.1	34.6	13.3	40.2	1.5	5.8	2.7
	要支援1・2	144	▼ 23.6	▼ 8.3	27.8	27.1	12.5	29.9	1.4	△ 19.4	5.6
家族構成	1人暮らし	524	▼ 1.7	▼ 0.6	32.3	34.4	17.4	△ 51.1	2.5	12.2	3.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	△ 77.4	▼ 2.6	41.1	32.6	10.9	35.6	1.3	4.1	2.2
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	△ 80.8	12.3	35.6	26.0	8.2	31.5	1.4	1.4	4.1
	息子・娘との2世帯	568	50.0	△ 53.0	26.6	37.3	14.4	39.4	1.1	6.0	2.8
	その他	482	52.5	△ 39.0	24.1	36.5	12.7	38.2	1.0	7.1	2.3

●問6.3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。
(いくつでも)

【全体】

- あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が 58.0%で最も多く、次いで「別居の子ども」が 31.1%、「同居の子ども」が 26.9%となっています。

【あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)】



単位：%

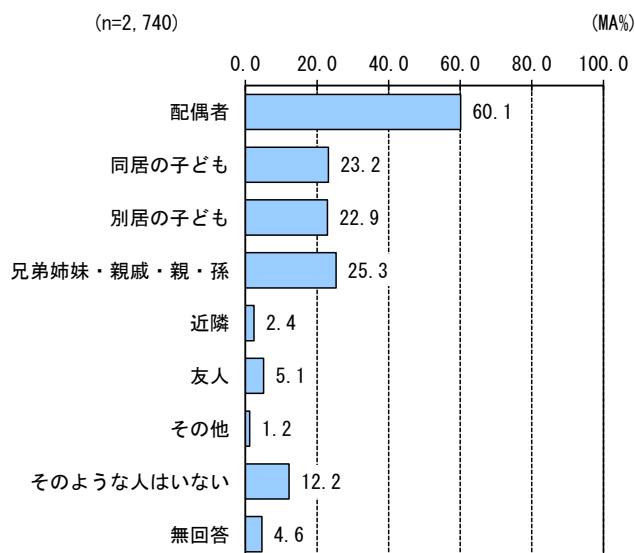
	母数 (n)	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそいそような人はいない	無回答	
全体	2,740	58.0	26.9	31.1	16.8	1.7	4.5	1.1	6.5	2.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	△ 75.5	20.2	▼ 18.4	12.3	0.5	2.2	0.3	7.4	1.9
	男性 後期高齢者	582	△ 71.6	22.5	25.8	11.3	0.7	1.9	1.0	5.0	2.9
	女性 前期高齢者	768	60.8	30.9	33.6	20.8	1.7	6.8	0.9	5.5	0.4
	女性 後期高齢者	797	▼ 32.2	31.2	△ 41.9	20.1	3.4	5.8	1.9	7.9	3.3
地区	野市	1,513	60.4	27.4	29.9	16.0	1.6	3.9	1.1	6.6	1.8
	吉川	125	52.8	23.2	35.2	16.8	1.6	6.4	-	6.4	1.6
	赤岡	209	▼ 44.0	25.4	32.5	20.6	2.9	5.7	1.9	7.2	5.7
	香我美	491	54.6	27.7	34.2	17.7	1.4	4.9	0.8	5.3	2.2
	夜須	402	61.9	26.1	29.4	16.4	2.0	4.7	1.2	7.2	1.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	59.6	27.3	30.2	16.8	1.7	4.4	1.0	6.2	2.1
	要支援1・2	144	▼ 29.2	20.1	△ 45.8	16.7	1.4	4.9	2.8	11.8	2.1
家族構成	1人暮らし	524	▼ 1.5	▼ 2.3	△ 46.9	26.5	4.2	11.8	1.9	△ 23.5	2.5
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	△ 88.1	▼ 3.7	35.7	13.3	1.0	3.1	0.5	2.5	1.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	△ 89.0	▼ 13.7	▼ 19.2	▼ 4.1	-	1.4	-	2.7	2.7
	息子・娘との2世帯	568	55.8	△ 73.1	▼ 20.4	11.3	1.4	1.9	0.9	0.7	1.8
	その他	482	54.6	△ 49.8	▼ 19.7	21.4	1.2	2.9	1.2	4.4	2.1

●問6.4 反対に、看病や世話をしあける人。(いくつでも)

【全体】

○ 反対に、看病や世話をしあける人について、「配偶者」が60.1%で最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が25.3%、「同居の子ども」が23.2%となっています。

【反対に、看病や世話をしあける人(MA)】



単位：%

	母数 (n)	反対に、看病や世話をしあける人(MA)									
		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそのような人はいない	無回答	
全体	2,740	60.1	23.2	22.9	25.3	2.4	5.1	1.2	12.2	4.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	△ 70.5	19.6	16.4	21.6	0.8	3.0	0.8	12.1	3.2
	後期高齢者	582	△ 70.3	18.2	14.3	▼ 13.1	2.1	2.1	1.4	11.0	5.8
	女性 前期高齢者	768	66.3	29.7	△ 34.2	△ 38.8	3.0	8.1	0.4	6.1	1.4
	後期高齢者	797	▼ 39.1	23.3	23.1	24.0	3.1	6.0	2.1	18.8	7.8
地区	野市	1,513	61.7	23.8	23.0	24.5	1.9	4.8	1.3	11.6	3.8
	吉川	125	54.4	18.4	23.2	24.0	3.2	5.6	-	12.8	5.6
	赤岡	209	▼ 49.3	23.9	20.1	24.4	4.8	6.2	1.9	11.5	8.1
	香我美	491	59.5	22.6	23.2	27.7	2.2	4.7	1.2	13.0	4.7
認定該当状況	夜須	402	62.4	22.9	23.4	26.1	2.7	6.2	0.7	13.4	5.2
	一般高齢者	2,596	61.9	23.9	23.4	26.1	2.5	5.2	0.9	10.9	4.3
家族構成	要支援1・2	144	▼ 29.2	▼ 11.1	13.2	▼ 10.4	0.7	2.8	6.3	△ 34.0	10.4
	1人暮らし	524	▼ 2.5	▼ 1.0	27.9	29.8	5.0	12.0	1.9	△ 37.0	7.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	△ 90.1	▼ 3.3	28.4	20.5	1.7	3.4	1.0	3.7	2.9
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	△ 87.7	▼ 11.0	21.9	17.8	2.7	1.4	1.4	4.1	1.4
	息子・娘との2世帯	568	60.2	△ 59.2	15.5	23.1	1.2	3.3	1.1	8.5	4.9
その他	482	56.8	△ 48.3	16.0	△ 35.3	2.3	4.6	0.8	8.9	3.7	

◆たすけあいについて

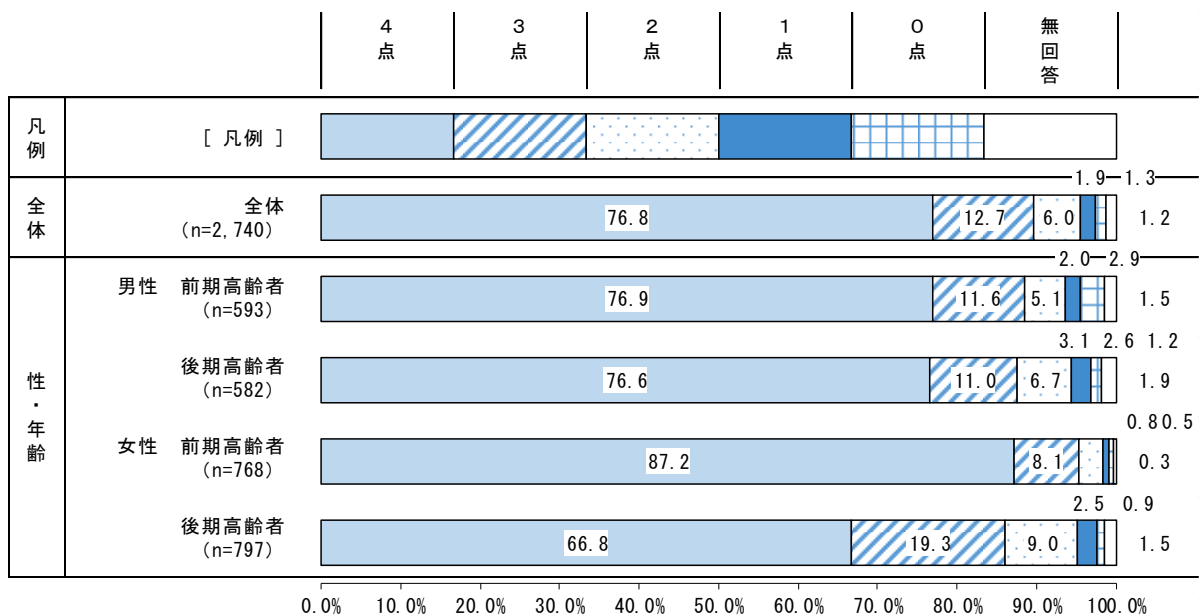
●たすけあいの合計点

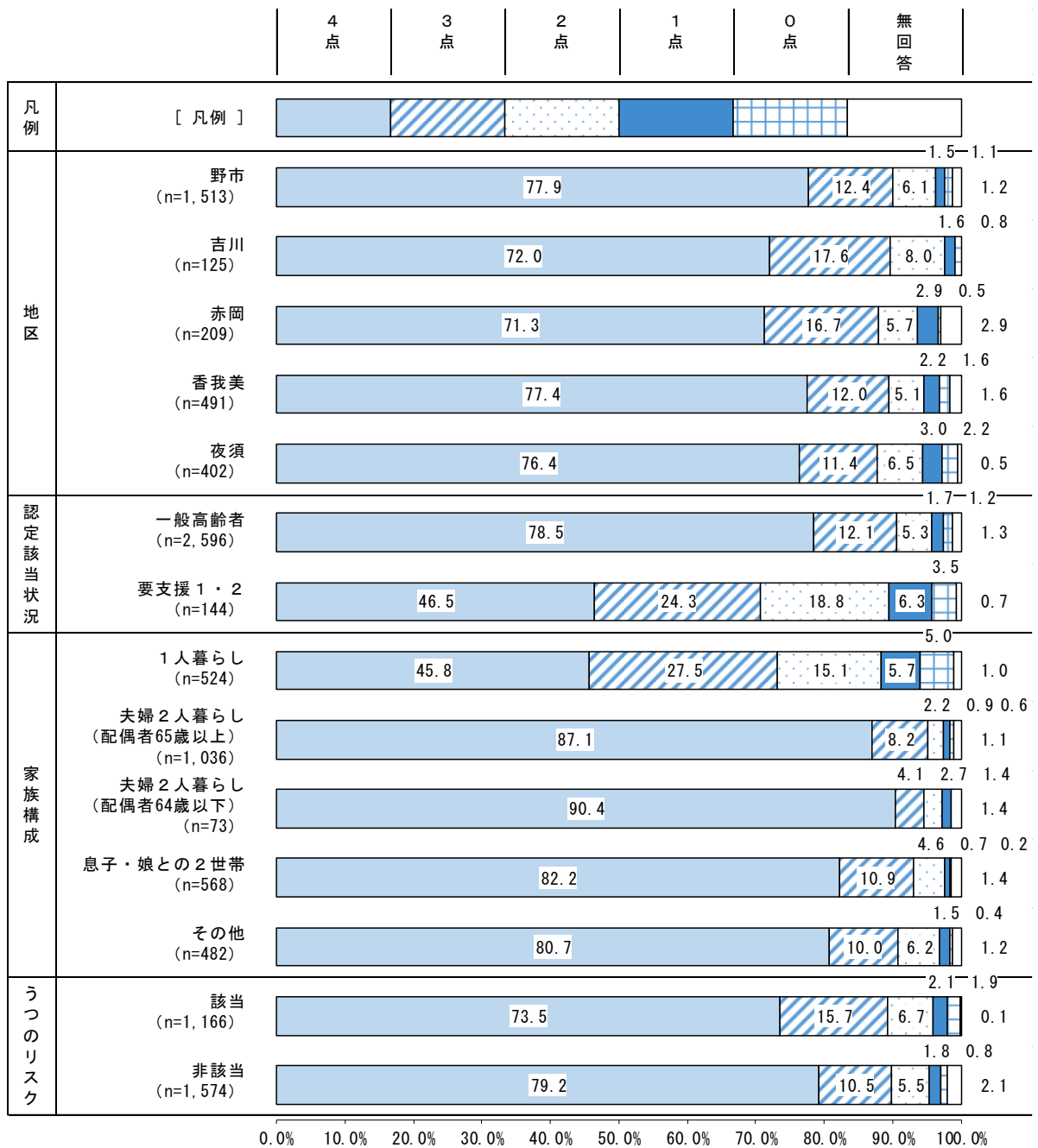
以下の設問に「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」「その他」のいずれかと回答した場合を1点として、4点満点で評価。

設問	配点
あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1点
反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	1点
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1点
反対に、看病や世話をしてあげる人	1点

<p>【全体】</p> <p>○ たすけあいの合計点について、「4点」が76.8%で最も多く、次いで「3点」が12.7%、「2点」が6.0%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 「4点」は女性 前期高齢者が87.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「0点」は男性 前期高齢者が2.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「1点」は赤岡が2.9%、夜須が3.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「0点」は夜須が2.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「4点」は一般高齢者が78.5%と要支援1・2の46.5%に比べて多くなっています。</p> <p>【家族構成】</p> <p>○ 1人暮らしでは、「3点」が27.5%、「2点」が15.1%、「1点」が5.7%、「0点」が5.0%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【うつのリスク】</p> <p>○ 「4点」はうつのリスク非該当が79.2%とうつのリスク該当の73.5%に比べて多くなっています。</p>
--

【たすけあいの合計点】





0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

(2) 家族や友人・知人以外の相談相手

- 問6.5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(いくつでも)

【全体】
 ○ 何かあったときの相談相手について、「そのような人はいない」が 41.8%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 28.6%、「地域包括支援センター・市役所」が 11.8%となっています。

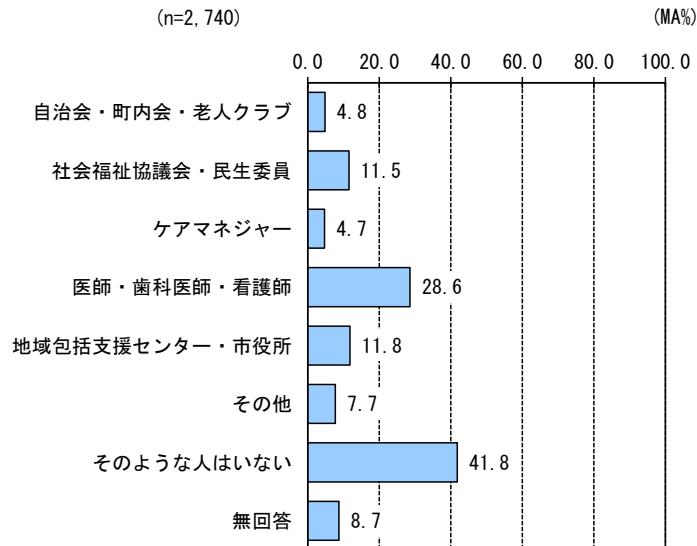
【性・年齢】
 ○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「そのような人はいない」、後期高齢者では前期高齢者に比べて「社会福祉協議会・民生委員」、「医師・歯科医師・看護師」が多くなっています。

【地区】
 ○ 「社会福祉協議会・民生委員」は吉川が 15.2%、赤岡が 14.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「地域包括支援センター・市役所」は吉川が 16.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・市役所」は要支援 1・2 が一般高齢者に比べて多くなっています。

【家族構成】
 ○ 「そのような人はいない」は夫婦 2 人暮らし（配偶者 64 歳以下）が 38.4%、息子・娘との 2 世帯が 38.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【何かあったときの相談相手 (MA)】



単位：％

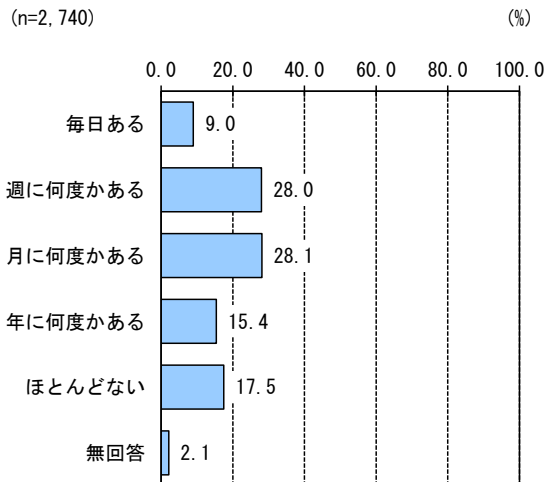
	母数 (n)	何かあったときの相談相手(MA)								
		・自治会 ・老人会 ・町内会 ・クラブ	・社会福祉 協議会 ・民生委員	ケア マネジャー	・医師 ・看護師 ・歯科 医師	地域 センター ・市役 所 ・包括 支援	その他	い な い	そ の よ う な 人 は	無 回 答
全体	2,740	4.8	11.5	4.7	28.6	11.8	7.7	41.8	8.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	5.6	6.9	1.9	23.8	7.6	12.1	48.2	6.1
	男性 後期高齢者	582	5.8	14.3	4.5	30.6	10.8	7.0	39.3	9.6
	女性 前期高齢者	768	4.0	7.8	5.1	27.0	13.0	7.6	46.0	7.8
	女性 後期高齢者	797	4.1	16.4	6.6	32.2	14.3	5.1	34.6	10.9
地区	野市	1,513	5.3	10.9	4.8	28.4	12.4	8.1	43.4	7.5
	吉川	125	3.2	15.2	5.6	28.0	16.0	4.8	38.4	12.0
	赤岡	209	4.3	14.4	5.3	30.1	8.6	9.6	35.4	10.5
	香我美	491	4.5	11.2	5.1	28.1	10.2	7.7	41.1	10.2
	夜須	402	4.0	11.4	3.2	29.4	11.7	6.2	40.8	9.5
認定該当状況	一般高齢者	2,596	4.8	11.0	3.6	28.7	11.3	7.9	42.3	8.8
	要支援1・2	144	4.9	20.8	△ 24.3	26.4	19.4	4.2	32.6	7.6
家族構成	1人暮らし	524	4.4	19.3	4.6	25.0	12.4	6.3	43.5	7.8
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,036	4.7	9.7	5.5	29.0	12.8	6.2	42.2	9.4
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	73	11.0	12.3	1.4	20.5	11.0	15.1	38.4	4.1
	息子・娘との2世帯	568	5.1	10.4	3.3	33.3	9.5	8.8	38.6	9.7
	その他	482	4.4	8.3	5.6	28.0	11.4	10.8	43.6	6.4

(3) 友人・知人との関係性

●問6.6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

- 【全体】**
- 友人・知人と会う頻度について、「月に何度かある」が 28.1%で最も多く、次いで「週に何度かある」が 28.0%、「ほとんどない」が 17.5%となっています。「毎日ある」「週に何度かある」「月に何度かある」を合わせた“月に1回以上ある方”は 65.1%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて“月に1回以上ある方”が多くなっています。
- 【地区】**
- “月に1回以上ある方”は赤岡が 74.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- “月に1回以上ある方”は一般高齢者が 65.4%と要支援1・2の 58.4%に比べて多くなっています。

【友人・知人と会う頻度】



単位：%

	母数 (n)	友人・知人と会う頻度						あ る 月 に 1 回 以 上	
		毎 日 あ る	週 に 何 度 か あ る	月 に 何 度 か あ る	年 に 何 度 か あ る	ほ と ん ど な い	無 回 答		
全体	2,740	9.0	28.0	28.1	15.4	17.5	2.1	65.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	11.0	26.5	24.3	18.7	17.5	2.0	61.8
	後期高齢者	582	9.3	24.1	26.1	15.6	21.3	3.6	59.5
	女性 前期高齢者	768	8.2	27.7	31.5	16.4	15.4	0.8	67.4
	後期高齢者	797	8.0	32.1	29.0	11.8	16.7	2.4	69.1
圏域	野市	1,513	7.9	28.7	27.1	16.9	17.7	1.7	63.7
	吉川	125	11.2	23.2	34.4	11.2	17.6	2.4	68.8
	赤岡	209	10.5	36.8	27.3	8.6	13.9	2.9	74.6
	香我美	491	8.6	26.7	29.7	14.1	18.3	2.6	65.0
	夜須	402	12.2	23.6	28.1	16.2	17.4	2.5	63.9
認定該当状況	一般高齢者	2,596	9.2	27.9	28.3	15.7	16.8	2.1	65.4
	要支援1・2	144	4.2	29.9	24.3	9.7	△29.9	2.1	58.4

●問6.7 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ)

【全体】
 ○ この1か月間で会った友人・知人の数について、「1～2人」が26.6%で最も多く、次いで「3～5人」が25.9%、「10人以上」が21.9%となっています。

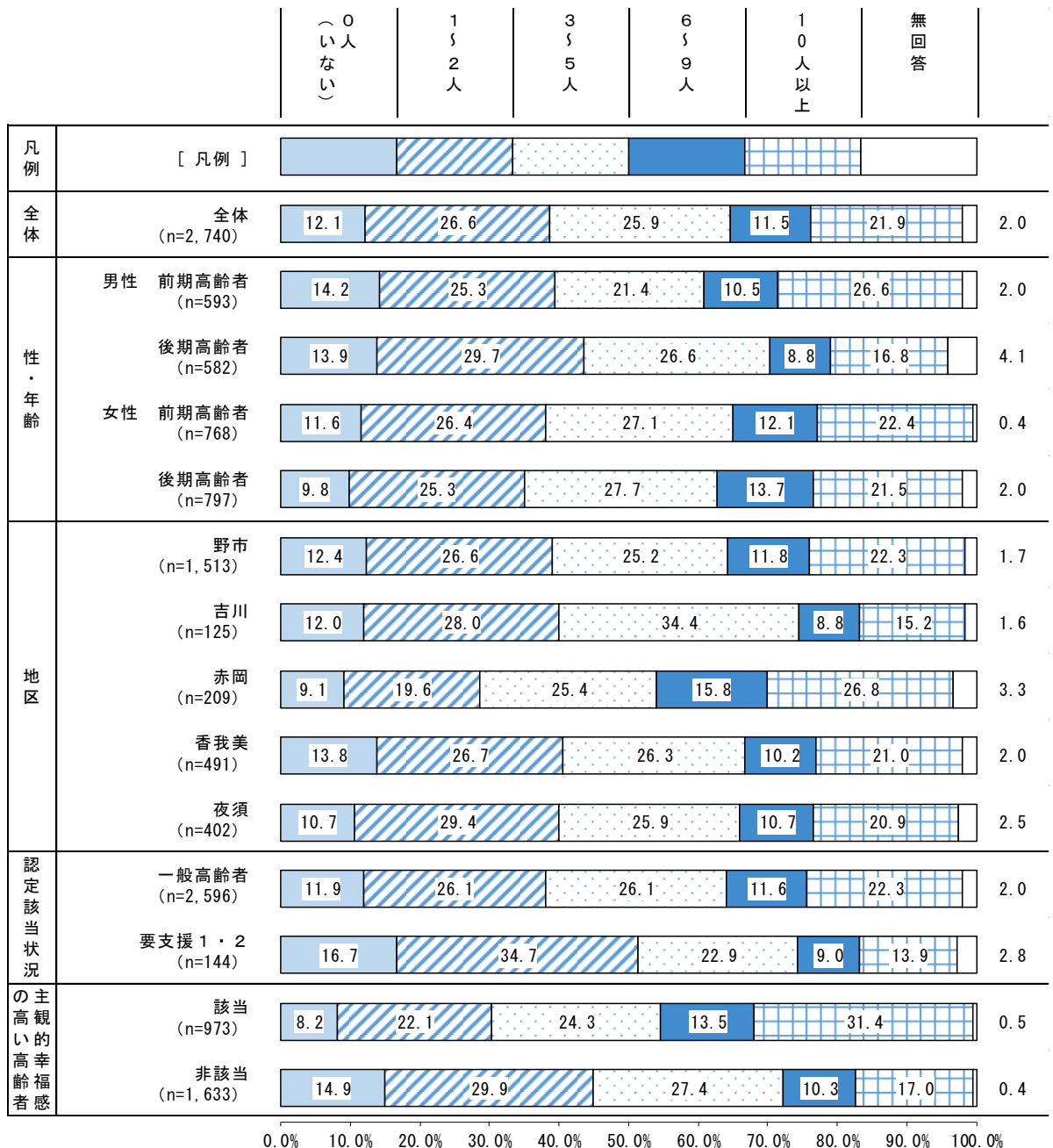
【性・年齢】
 ○ 「0人(いない)」は男性 前期高齢者が14.2%、男性 後期高齢者が13.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【地区】
 ○ 「0人(いない)」は香我美が13.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「10人以上」は一般高齢者が22.3%と要支援1・2の13.9%に比べて多くなっています。

【主観的幸福感の高い高齢者】
 ○ 「0人(いない)」は非該当(7点以下)が14.9%と該当(8点以上)の8.2%に比べて多くなっています。

【この1か月間で会った友人・知人の数】

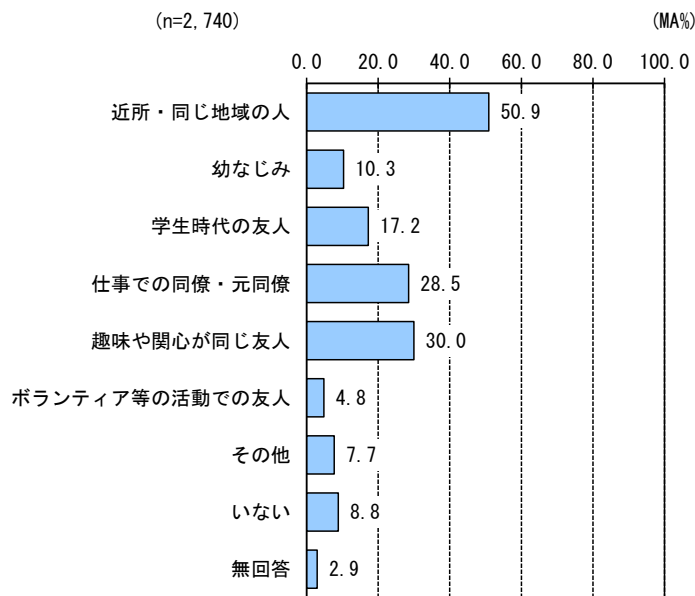


0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

●問6.8 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- 【全体】**
- よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が 50.9%で最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 30.0%、「仕事での同僚・元同僚」が 28.5%となっています。
- 【性・年齢】**
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「学生時代の友人」、「仕事での同僚・元同僚」、「趣味や関心が同じ友人」、後期高齢者では前期高齢者に比べて「近所・同じ地域の人」が多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「近所・同じ地域の人」、「学生時代の友人」が多くなっています。
- 【地区】**
- 「近所・同じ地域の人」は野市が 46.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「趣味や関心が同じ友人」は野市が 32.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 一般高齢者では要支援1・2に比べて「幼なじみ」、「仕事での同僚・元同僚」、「趣味や関心が同じ友人」が多くなっています。

【よく会う友人・知人との関係(MA)】



単位：%

	母数 (n)	よく会う友人・知人との関係(MA)									
		近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答	
全体	2,740	50.9	10.3	17.2	28.5	30.0	4.8	7.7	8.8	2.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	41.8	9.6	16.5	36.6	32.7	5.6	8.6	10.5	2.2
	後期高齢者	582	46.6	9.3	12.5	24.7	28.7	2.9	7.2	10.1	4.6
	女性 前期高齢者	768	48.2	12.2	22.3	34.6	31.1	6.3	8.9	7.4	1.3
	後期高齢者	797	△ 63.5	9.8	16.1	19.4	28.0	4.1	6.4	8.0	3.8
地区	野市	1,513	46.4	8.7	17.1	29.6	32.9	4.5	8.7	9.1	2.4
	吉川	125	56.0	18.4	16.0	28.0	23.2	5.6	6.4	9.6	0.8
	赤岡	209	60.8	11.5	15.8	25.4	26.3	6.2	8.6	7.2	4.3
	香我美	491	55.6	10.8	17.7	29.1	26.9	5.7	5.5	8.6	3.5
	夜須	402	55.5	12.7	17.7	25.6	27.1	3.7	7.0	8.7	4.0
認定該当状況	一般高齢者	2,596	50.7	10.6	17.4	29.4	30.4	4.8	7.6	8.6	2.7
	要支援1・2	144	54.9	4.9	13.2	▼ 12.5	24.3	4.2	10.4	12.5	6.3

9. 健康について

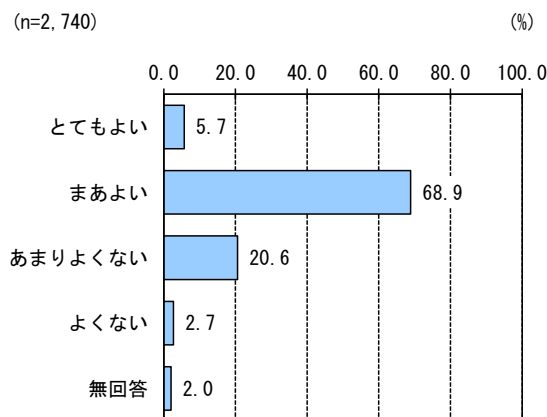
(1) 健康状態

① 主観的な健康感

●問7.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

<p>【全体】</p> <p>○ 主観的健康感について、「まあよい」が 68.9%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 20.6%、「とてもよい」が 5.7%となっています。「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい方”は 74.6%となっています。「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない方”は 23.3%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて“よくない方”が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて“よくない方”が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ “よくない方”は吉川が 27.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ “よくない方”は要支援1・2が 49.3%と一般高齢者の 21.9%に比べて多くなっています。</p> <p>【主観的幸福感の高い高齢者】</p> <p>○ “よくない方”は非該当（7点以下）が 30.9%と該当（8点以上）の 10.3%に比べて多くなっています。</p>
--

【主観的健康感】



	母数 (n)	主観的健康感					単位：%		
		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	“よい方”	“よくない方”	
全体	2,740	5.7	68.9	20.6	2.7	2.0	74.6	23.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	5.9	71.7	18.4	1.5	2.5	77.6	19.9
	後期高齢者	582	4.8	60.8	27.1	4.1	3.1	65.6	31.2
	女性 前期高齢者	768	7.9	75.8	13.9	1.4	0.9	83.7	15.3
	後期高齢者	797	4.1	66.0	24.0	3.9	2.0	70.1	27.9
地区	野市	1,513	6.5	68.5	21.1	2.1	1.9	75.0	23.2
	吉川	125	5.6	66.4	24.0	3.2	0.8	72.0	27.2
	赤岡	209	7.7	69.4	17.2	3.3	2.4	77.1	20.5
	香我美	491	4.1	68.8	20.4	3.3	3.5	72.9	23.7
	夜須	402	4.0	70.9	19.9	4.0	1.2	74.9	23.9
認定該当状況	一般高齢者	2,596	5.8	70.3	19.5	2.4	2.0	76.1	21.9
	要支援1・2	144	4.2	▼43.8	△40.3	9.0	2.8	▼48.0	△49.3
主観的幸福感の高い高齢者	該当（8点以上）	973	10.9	78.2	▼9.6	0.7	0.6	△89.1	▼10.3
	非該当（7点以下）	1,633	2.8	65.6	27.1	3.8	0.7	68.4	30.9

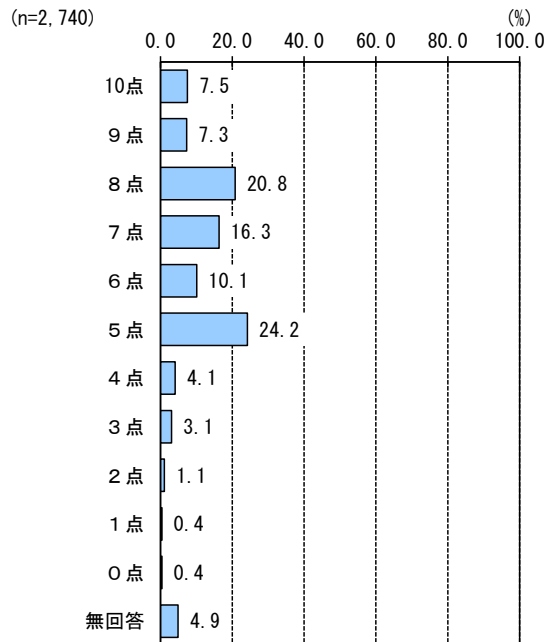
② こころの健康

●問7.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

【全体】

○ 主観的幸福感について、「5点」が24.2%で最も多く、次いで「8点」が20.8%、「7点」が16.3%となっています。

【主観的幸福感】



単位：%

	母数 (n)	主観的幸福感						
		1 0 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	
全体	2,740	7.5	7.3	20.8	16.3	10.1	24.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	6.6	6.1	18.2	18.2	10.3	25.8
	後期高齢者	582	7.0	4.6	18.0	13.6	11.7	28.5
	女性 前期高齢者	768	8.3	8.9	22.1	19.1	10.4	21.9
	後期高齢者	797	7.7	8.5	23.3	14.2	8.4	22.1
地区	野市	1,513	7.4	7.8	21.9	17.3	9.7	24.2
	吉川	125	5.6	6.4	19.2	17.6	11.2	24.8
	赤岡	209	9.6	5.7	27.8	12.4	8.1	22.5
	香我美	491	7.7	6.3	17.3	15.7	10.8	25.1
	夜須	402	7.0	7.5	17.7	14.9	11.2	23.9
認定該当状況	一般高齢者	2,596	7.5	7.2	20.6	16.6	10.2	24.2
	要支援1・2	144	6.9	7.6	22.9	11.8	6.9	25.0

単位：%

	母数 (n)	主観的幸福感						
		4 点	3 点	2 点	1 点	0 点	無 回 答	
全体	2,740	4.1	3.1	1.1	0.4	0.4	4.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	5.2	3.7	2.0	0.5	0.2	3.2
	後期高齢者	582	5.2	3.6	1.0	0.3	0.5	5.8
	女性 前期高齢者	768	3.6	1.8	0.8	0.4	0.4	2.2
	後期高齢者	797	2.9	3.4	0.6	0.5	0.4	8.0
地区	野市	1,513	3.6	2.4	0.9	0.4	0.2	4.2
	吉川	125	5.6	4.8	-	0.8	-	4.0
	赤岡	209	2.9	1.9	2.4	-	0.5	6.2
	香我美	491	5.5	3.7	0.8	0.6	0.8	5.7
	夜須	402	4.2	5.0	1.5	0.5	0.5	6.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	4.1	3.0	1.0	0.4	0.3	4.7
	要支援1・2	144	3.5	4.2	2.1	0.7	0.7	7.6

◆主観的幸福感の高い高齢者

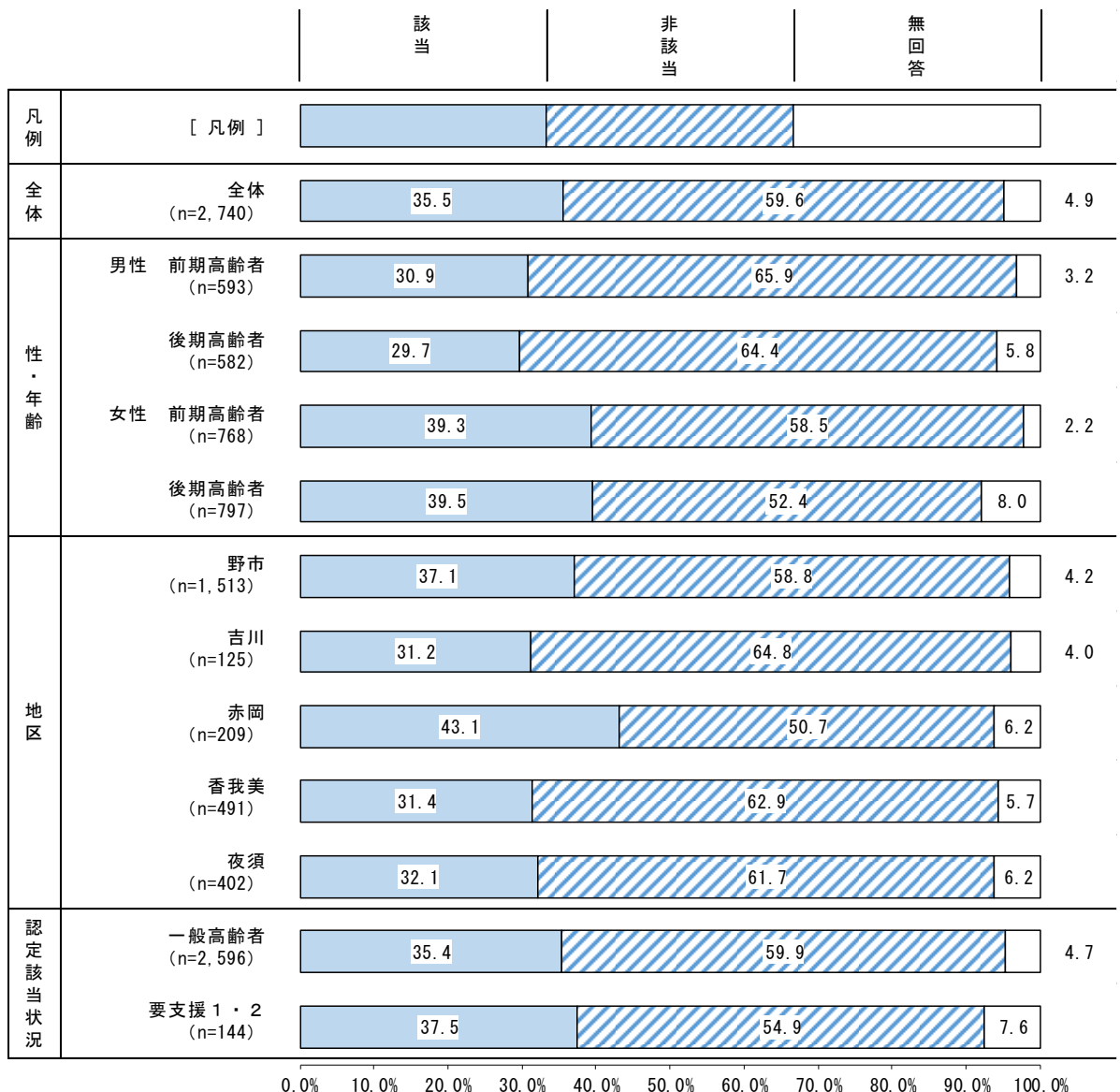
●判定方法

以下の設問に対して8点以上と回答した方は、主観的幸福感の高い高齢者として評価しています。

設問	選択肢
あなたは、現在どの程度幸せですか。	8点／9点／10点

<p>【全体】</p> <p>○ 主観的幸福感の高い高齢者について、「該当」が35.5%、「非該当」が59.6%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「該当」は赤岡が43.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「非該当」は一般高齢者が59.9%と要支援1・2の54.9%に比べて多くなっています。</p>

【主観的幸福感の高い高齢者】

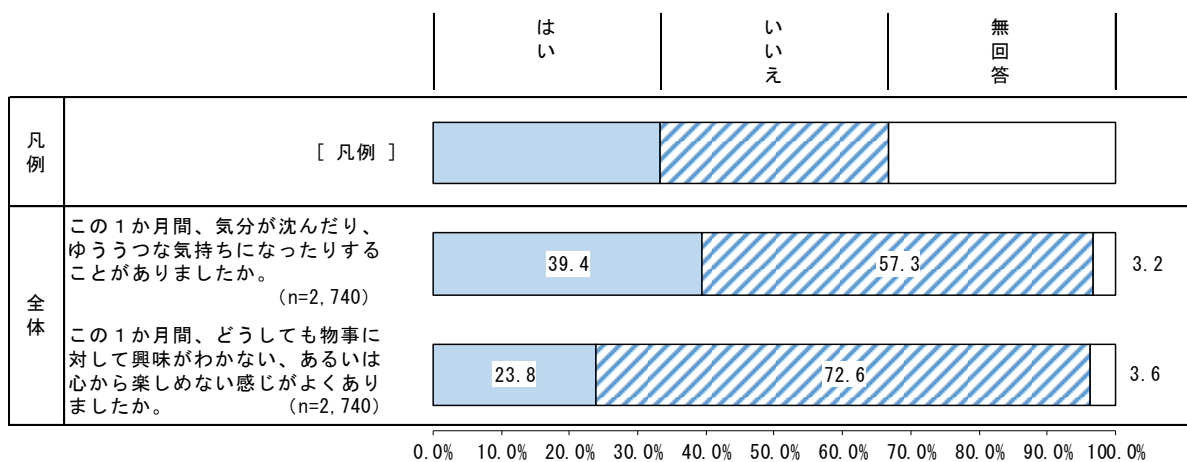


- 問7.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)
- 問7.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

【全体】

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が39.4%、「いいえ」が57.3%となっています。
- どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が23.8%、「いいえ」が72.6%となっています。

【こころの健康 (まとめ)】



◆うつリスク

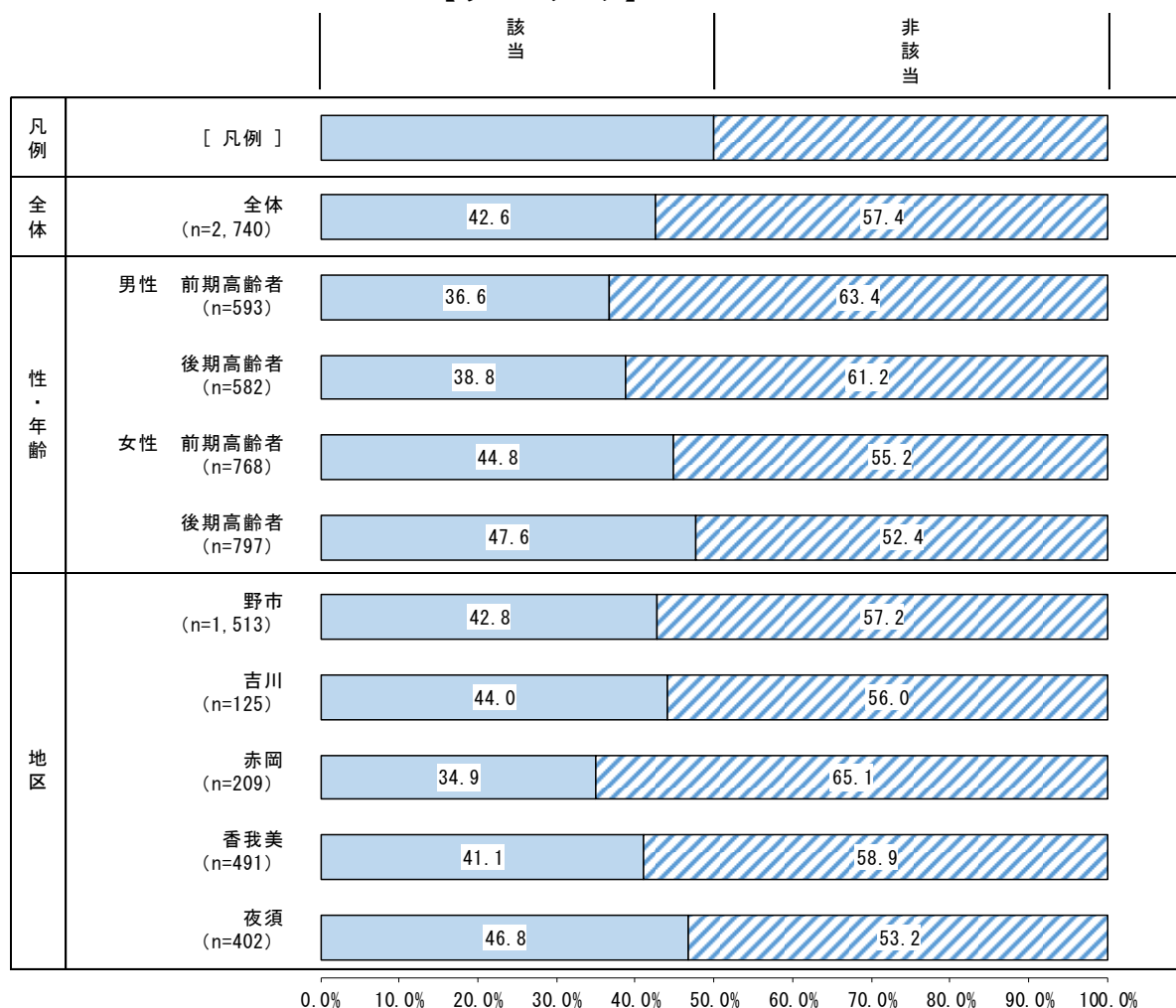
●うつリスクの判定

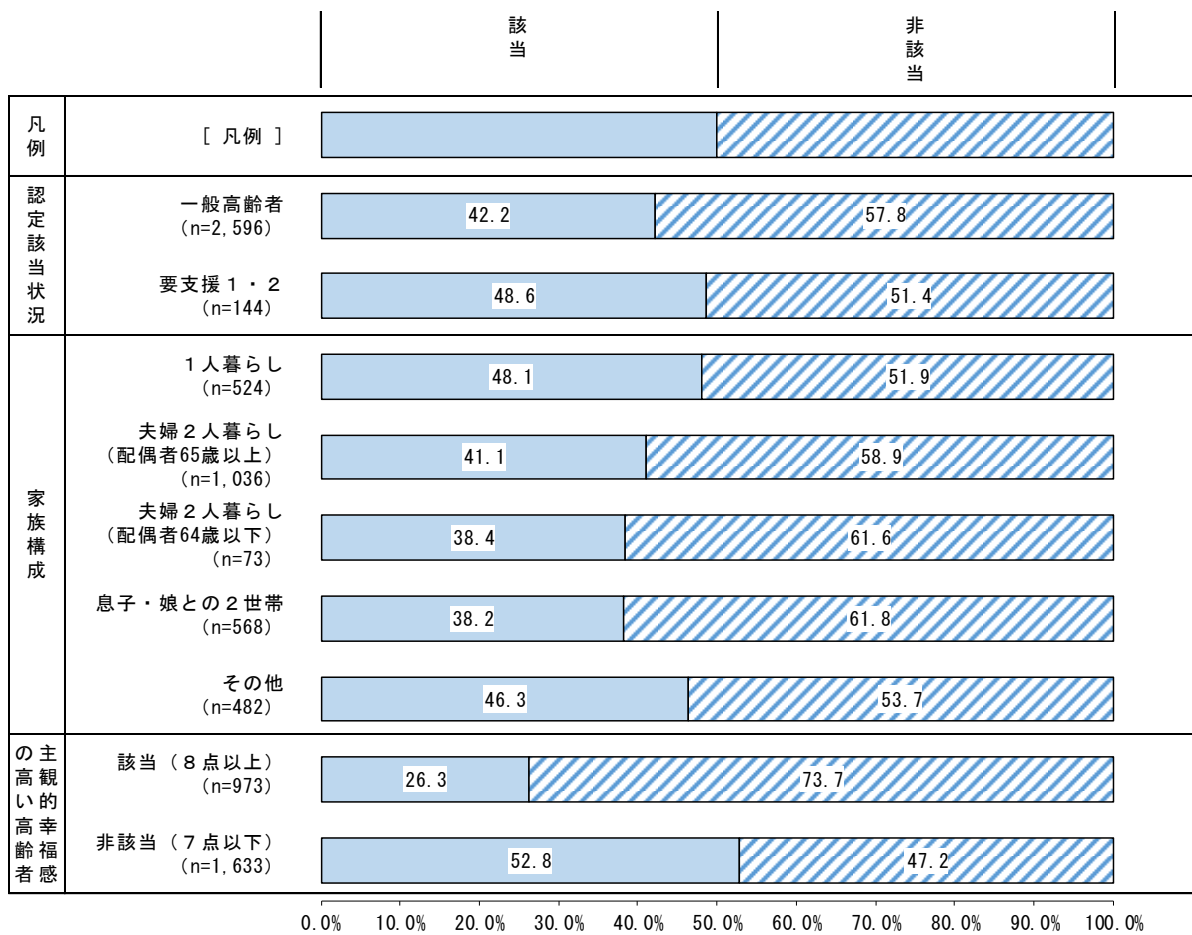
以下の設問に対して2問中いずれか1つでも該当する場合は、うつ傾向の高齢者となります。

設問	選択肢
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	はい
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	はい

<p>【全体】 ○ うつのリスクについて、「該当」が42.6%、「非該当」が57.4%となっています。</p> <p>【性・年齢】 ○ 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「該当」が多くなっています。</p> <p>【地区】 ○ 「該当」は赤岡が34.9%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【認定該当状況】 ○ 「該当」は要支援1・2が48.6%と一般高齢者の42.2%に比べて多くなっています。</p> <p>【家族構成】 ○ 「該当」は1人暮らしが48.1%、その他が46.3%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【主観的幸福感の高い高齢者】 ○ 「該当」は非該当（7点以下）が52.8%と該当（8点以上）の26.3%に比べて多くなっています。</p>

【うつのリスク】





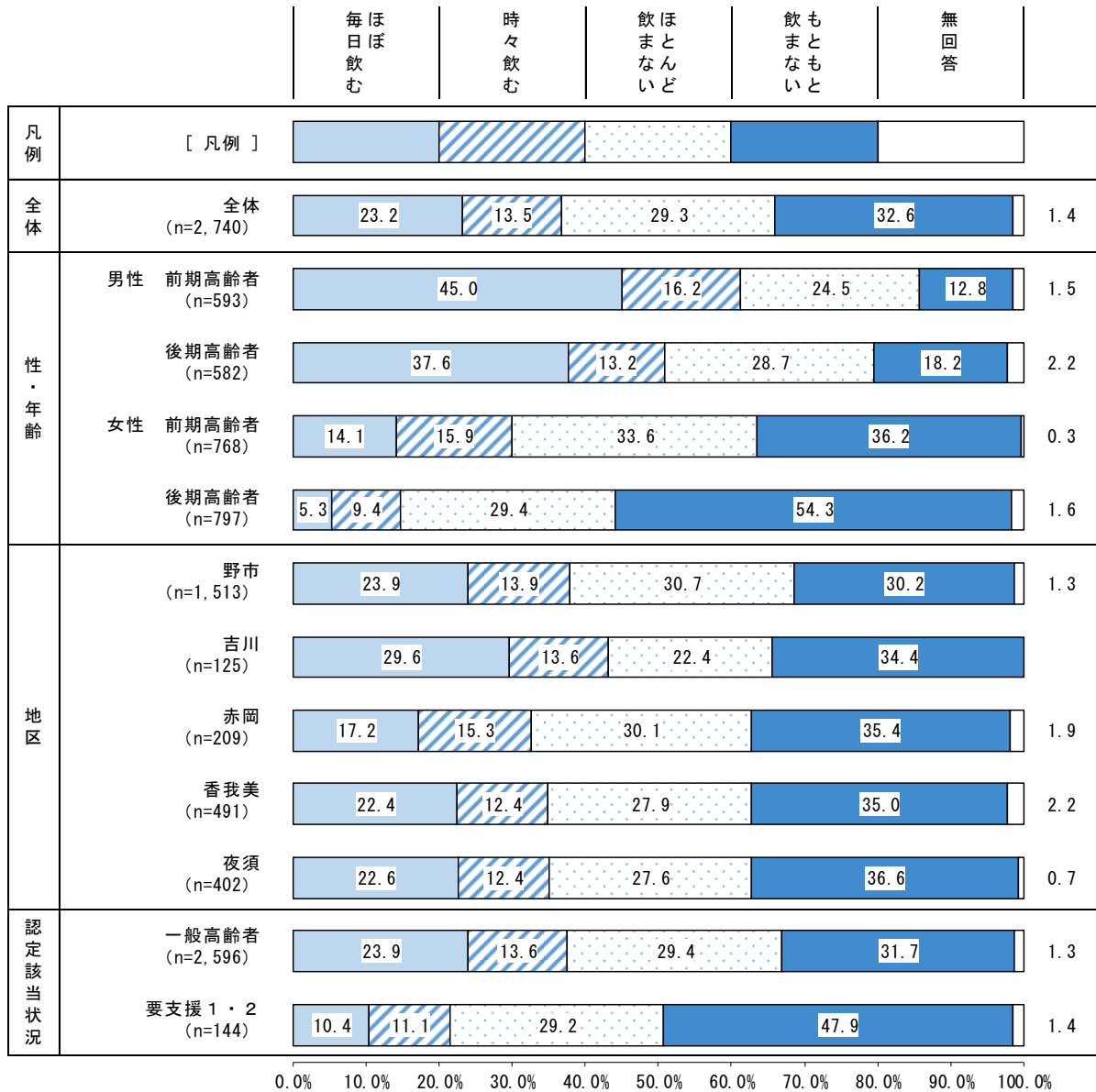
(2) 飲酒・喫煙

●問7.5 お酒は飲みますか。(1つだけ)

【全体】

○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が 32.6%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が 29.3%、「ほぼ毎日飲む」が 23.2%となっています。

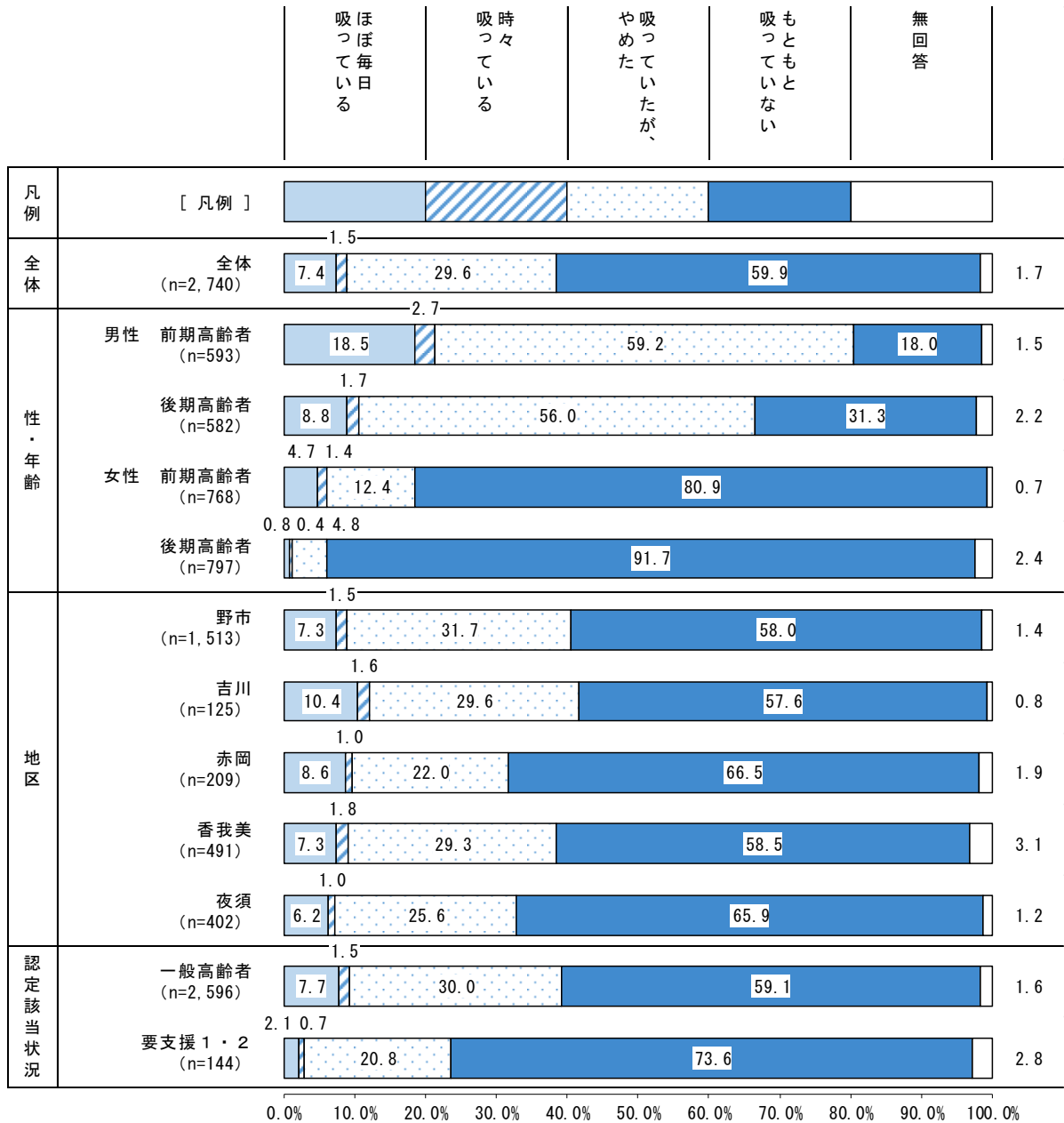
【飲酒の状況】



●問7.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が59.9%で最も多く、次いで「吸っていたが、やめた」が29.6%、「ほぼ毎日吸っている」が7.4%となっています。

【喫煙の状況】



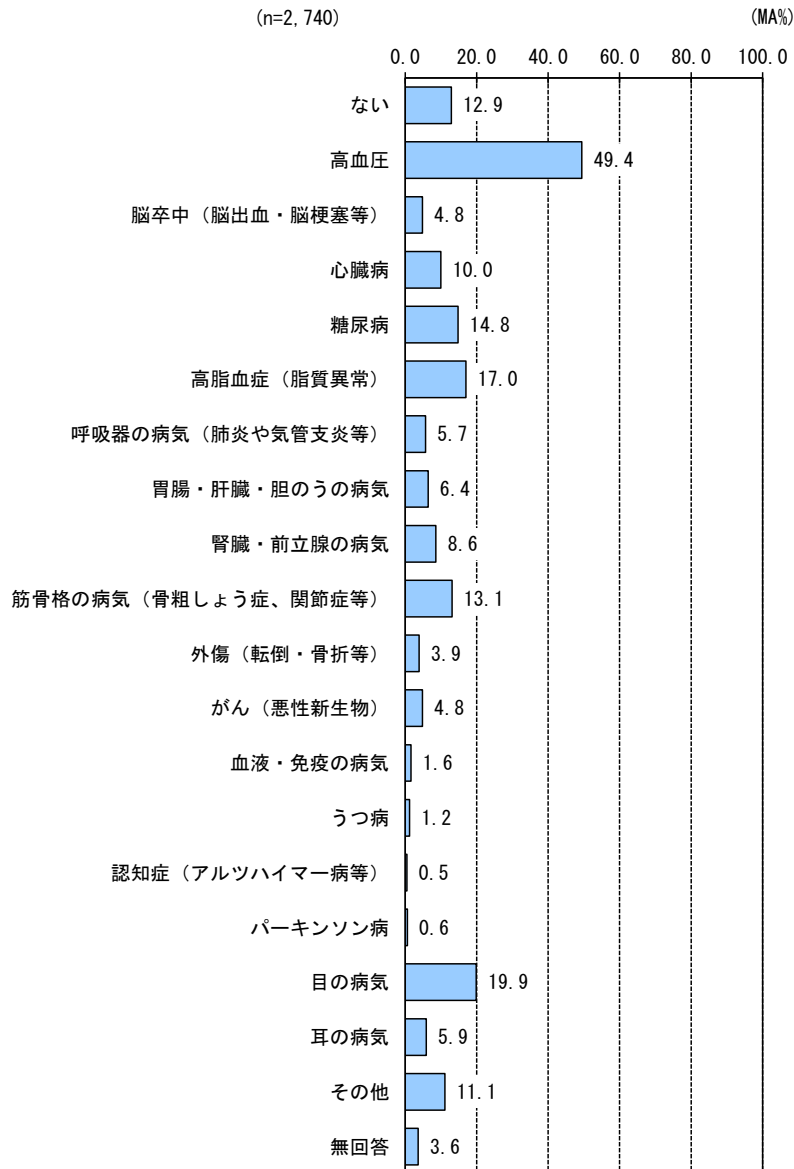
(3) 病気の状況

●問7.7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

【全体】

○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が 49.4%で最も多く、次いで「目の病気」が 19.9%、「高脂血症（脂質異常）」が 17.0%となっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	(呼吸器の病気 肺炎や気管支炎等)	胆のう・肝臓・ 胃腸の病気	腎臓・前立腺の 病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、 関節症等)	
全体	2,740	12.9	49.4	4.8	10.0	14.8	17.0	5.7	6.4	8.6	13.1	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	18.7	46.2	5.1	8.4	16.9	14.8	4.4	4.0	9.6	4.6
	後期高齢者	582	8.1	53.8	9.3	18.7	19.1	8.9	6.4	7.9	△ 23.9	6.4
	女性 前期高齢者	768	17.7	40.8	2.2	4.4	10.8	24.3	6.4	4.9	1.8	12.0
	後期高齢者	797	7.4	56.8	3.8	10.3	13.9	17.6	5.4	8.3	3.1	△ 25.6
地区	野市	1,513	14.1	48.6	5.2	8.9	14.7	17.9	5.2	6.9	7.9	13.5
	吉川	125	12.0	50.4	5.6	14.4	16.8	16.0	7.2	6.4	10.4	11.2
	赤岡	209	12.4	51.7	2.9	8.1	16.7	18.2	8.1	7.7	6.7	12.4
	香我美	491	10.2	51.9	4.5	9.0	16.5	17.3	5.9	4.5	10.2	12.6
	夜須	402	12.2	47.5	4.2	15.4	11.4	13.2	5.5	6.0	9.7	13.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	13.4	49.2	4.5	9.4	14.8	17.4	5.3	6.1	8.3	12.2
	要支援1・2	144	▼ 2.8	52.8	9.7	△ 20.8	13.9	10.4	11.8	11.1	13.9	△ 29.2

単位：％

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の 病気	うつ病	(認知症 アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の 病気	耳の 病気	その他	無回答	
全体	2,740	3.9	4.8	1.6	1.2	0.5	0.6	19.9	5.9	11.1	3.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	1.3	4.7	2.0	0.7	-	1.0	15.0	3.9	8.6	4.6
	後期高齢者	582	3.1	7.0	1.5	1.0	1.0	1.0	21.5	7.7	9.6	4.5
	女性 前期高齢者	768	4.2	3.4	1.4	1.6	0.1	0.1	16.5	3.8	13.2	2.5
	後期高齢者	797	6.1	4.5	1.4	1.4	1.0	0.4	25.5	8.0	11.9	3.5
地区	野市	1,513	3.0	4.6	1.1	1.3	0.3	0.6	19.6	6.5	11.8	3.2
	吉川	125	4.0	7.2	2.4	1.6	2.4	-	26.4	7.2	12.0	4.0
	赤岡	209	5.3	6.2	1.4	1.0	-	1.0	17.7	5.3	6.7	5.7
	香我美	491	4.9	4.9	1.0	0.8	0.8	0.8	17.7	4.1	11.4	4.3
	夜須	402	5.2	4.0	4.0	1.5	0.7	0.2	22.4	5.5	9.7	3.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	3.5	4.6	1.4	1.1	0.5	0.5	19.3	5.5	10.9	3.6
	要支援1・2	144	11.1	7.6	4.2	2.8	1.4	2.1	29.2	13.2	13.2	4.2

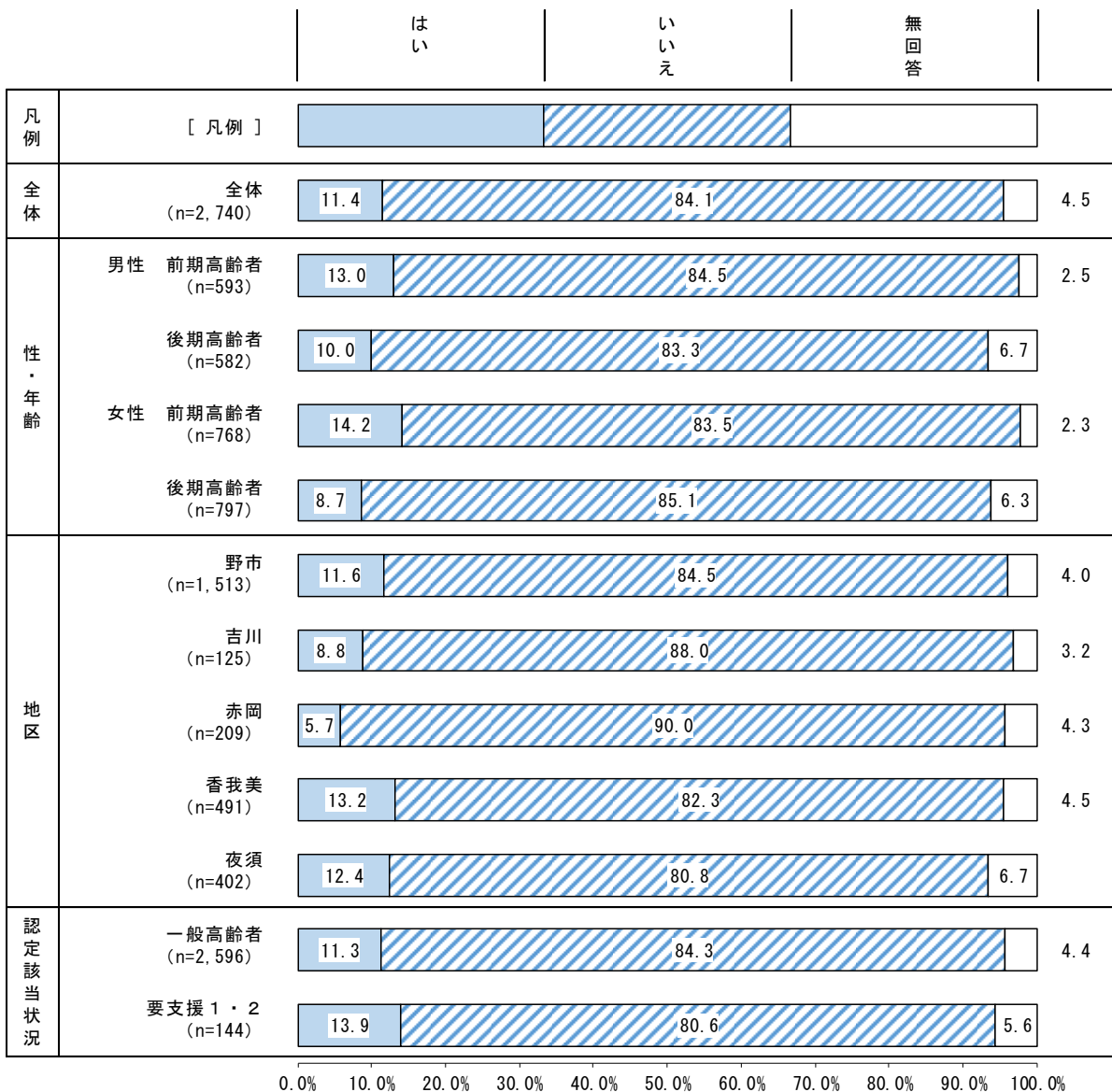
10. 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状の有無

●問8.1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

【全体】
○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が11.4%、「いいえ」が84.1%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
【地区】
○ 「はい」は香我美が13.2%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は一般高齢者が11.3%、要支援1・2が13.9%となっています。

【自身や家族の認知症の症状有無】

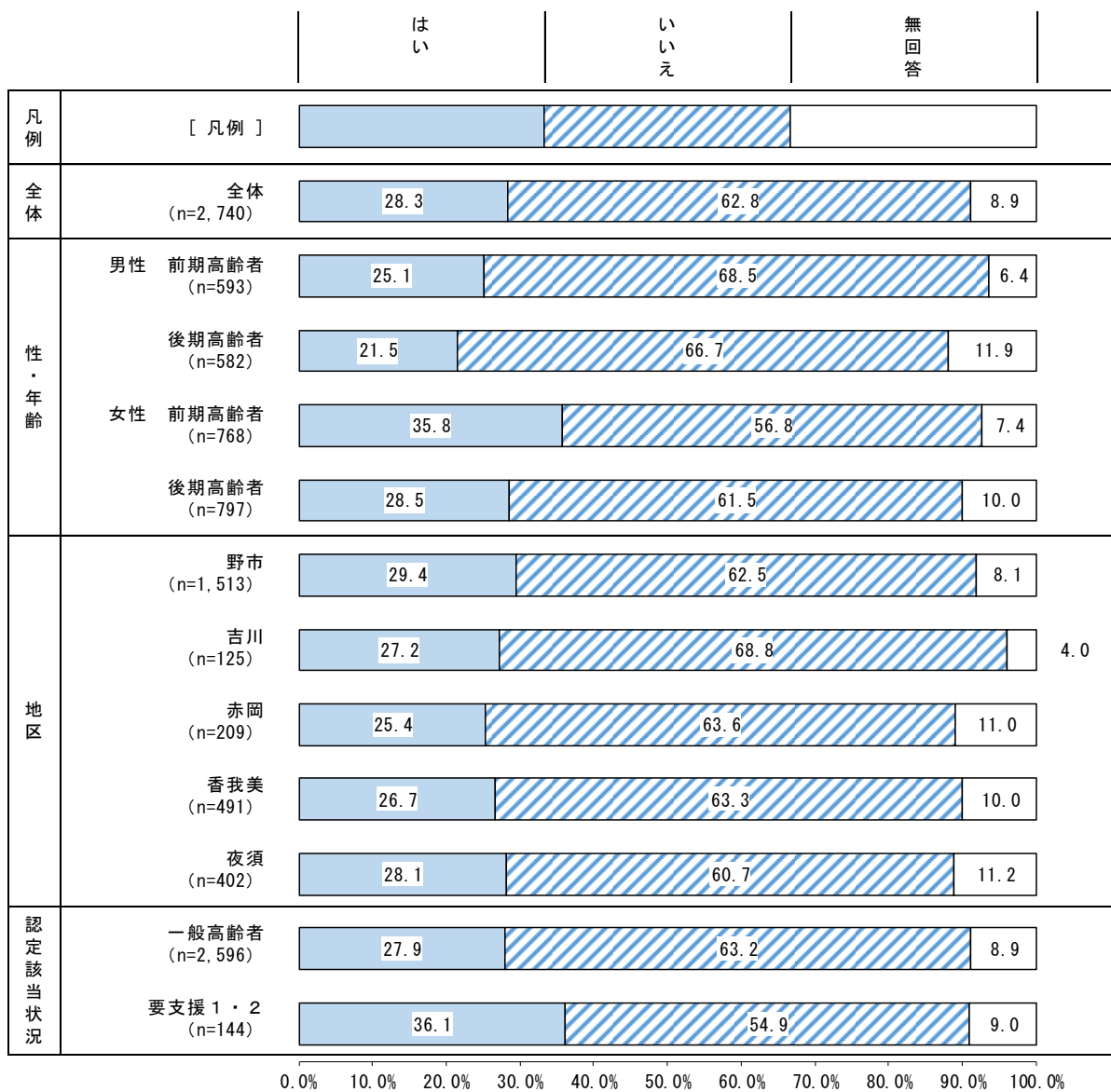


(2) 認知症の相談窓口の周知状況

●問8.2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が28.3%、「いいえ」が62.8%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
【地区】
○ 「はい」は赤岡が25.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は要支援1・2が36.1%と一般高齢者の27.9%に比べて多くなっています。

【認知症に関する相談窓口の周知状況】



【問8.2で「1. はい」と答えた方のみ、お答えください。】

●問8.2-1 知っている相談窓口はどこですか。(いくつでも)

【全体】

- 知っている認知症の相談窓口について、「地域包括支援センター」が 49.6%で最も多く、次いで「病院（脳神経外科）」が 42.0%、「病院（内科）」が 40.6%となっています。

【性・年齢】

- 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「病院（脳神経外科）」、「民生委員」、前期高齢者では後期高齢者に比べて「地域包括支援センター」が多くなっています。
- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「病院（内科）」、女性では男性に比べて「地域包括支援センター」、「病院（脳神経外科）」が多くなっています。

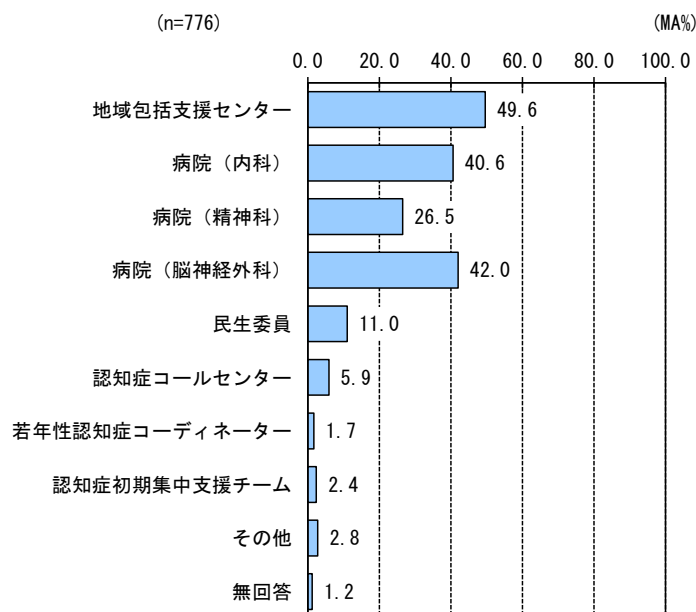
【地区】

- 「地域包括支援センター」は赤岡が 43.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「民生委員」は香我美が 6.1%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「若年性認知症コーディネーター」は吉川が 8.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】

- 「地域包括支援センター」は一般高齢者が 50.1%と要支援 1・2 の 42.3%に比べて多くなっています。
- 「認知症初期集中支援チーム」は要支援 1・2 が 7.7%と一般高齢者の 2.1%に比べて多くなっています。

【知っている認知症の相談窓口 (MA)】



単位：％

	母数 (n)	知っている認知症の相談窓口(MA)					
		地域 支援 セン ター	病 院 (内 科)	病 院 (精 神 科)	病 院 (脳 神 経 外 科)	民 生 委 員	
全体	776	49.6	40.6	26.5	42.0	11.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	149	46.3	40.9	22.8	34.2	6.7
	後期高齢者	125	▼ 28.0	46.4	28.0	40.0	14.4
	女性 前期高齢者	275	△ 63.6	37.8	28.0	42.2	8.0
	後期高齢者	227	46.7	40.5	26.4	48.0	15.4
地区	野市	445	49.2	40.7	27.4	41.3	12.6
	吉川	34	52.9	38.2	29.4	△ 52.9	8.8
	赤岡	53	43.4	39.6	△ 37.7	45.3	9.4
	香我美	131	54.2	38.2	22.1	42.7	6.1
	夜須	113	47.8	44.2	22.1	38.9	11.5
認定該当状況	一般高齢者	724	50.1	41.0	26.1	42.0	10.8
	要支援 1・2	52	42.3	34.6	32.7	42.3	13.5

単位：％

	母数 (n)	知っている認知症の相談窓口(MA)					
		コ ー ル セ ン タ ー	コ ー デ イ ネ ー タ ー	集 中 支 援 チ ーム	そ の 他	無 回 答	
全体	776	5.9	1.7	2.4	2.8	1.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	149	3.4	-	1.3	4.0	2.0
	後期高齢者	125	4.8	1.6	1.6	4.8	2.4
	女性 前期高齢者	275	4.7	2.2	2.9	2.5	0.7
	後期高齢者	227	9.7	2.2	3.1	1.3	0.4
地区	野市	445	5.2	1.3	2.7	3.6	1.3
	吉川	34	8.8	8.8	2.9	2.9	-
	赤岡	53	7.5	1.9	1.9	1.9	-
	香我美	131	3.1	0.8	1.5	2.3	2.3
	夜須	113	10.6	1.8	2.7	0.9	-
認定該当状況	一般高齢者	724	5.8	1.7	2.1	2.9	1.2
	要支援 1・2	52	7.7	1.9	7.7	1.9	-

11. その他

(1) 不安に感じること

●問9.1 あなたは移動手段に不便を感じていますか。(1つだけ)

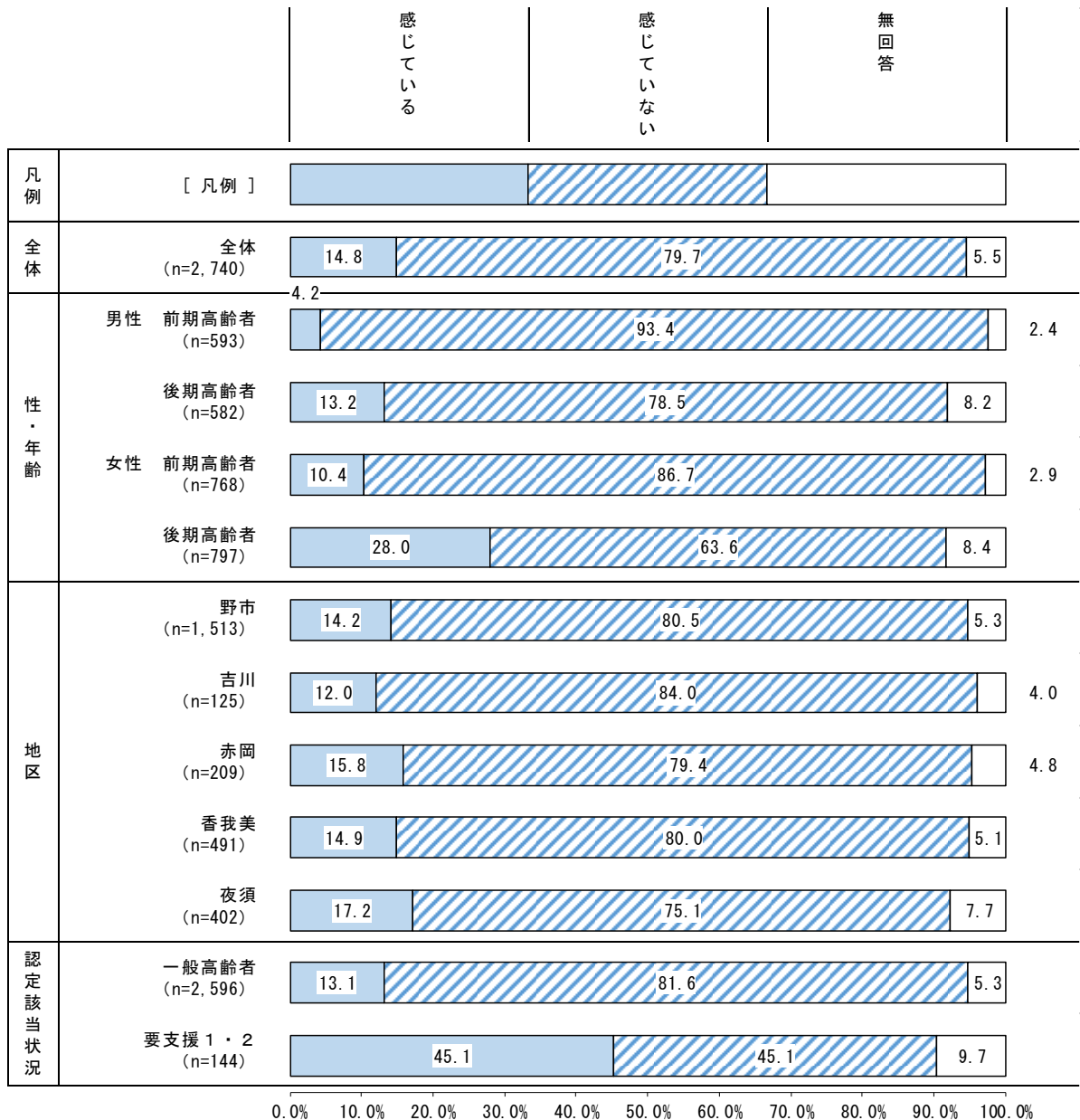
【全体】
 ○ 移動手段に不便を感じているかについて、「感じている」が14.8%、「感じていない」が79.7%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「感じている」が多くなっています。

【地区】
 ○ 「感じている」は吉川が12.0%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「感じている」は要支援1・2が45.1%と一般高齢者の13.1%に比べて多くなっています。

【移動手段に不便を感じているか】

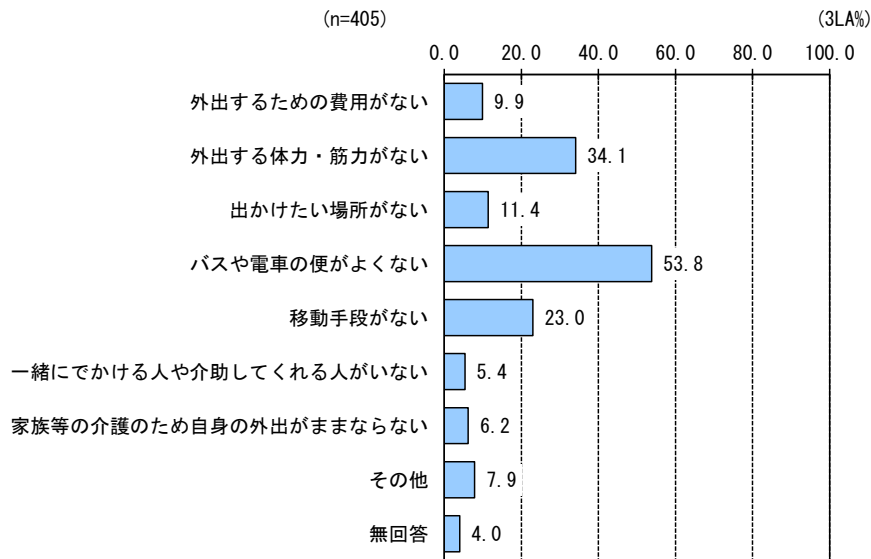


【問9.1で「1.感じている」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.1-1 外出する際に不便を感じていることは何ですか。(3つまで)

- 【全体】**
- 外出する際に不便を感じていることについて、「バスや電車の便がよくない」が53.8%で最も多く、次いで「外出する体力・筋力がない」が34.1%、「移動手段がない」が23.0%となっています。
- 【性・年齢】**
- 前期・後期高齢者ともに女性では男性に比べて「移動手段がない」が多くなっています。
 - 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「バスや電車の便がよくない」、「家族等の介護のため自身の外出がままならない」、後期高齢者では前期高齢者に比べて「外出する体力・筋力がない」、「移動手段がない」が多くなっています。
 - 「出かけたが場所がない」は男性 後期高齢者が16.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
- 「出かけたが場所がない」は野市が14.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「バスや電車の便がよくない」は吉川が73.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「移動手段がない」は吉川が26.7%、夜須が27.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「外出する体力・筋力がない」は要支援1・2が58.5%と一般高齢者の29.4%に比べて多くなっています。

【外出する際に不便を感じていること(3LA)】



単位：%

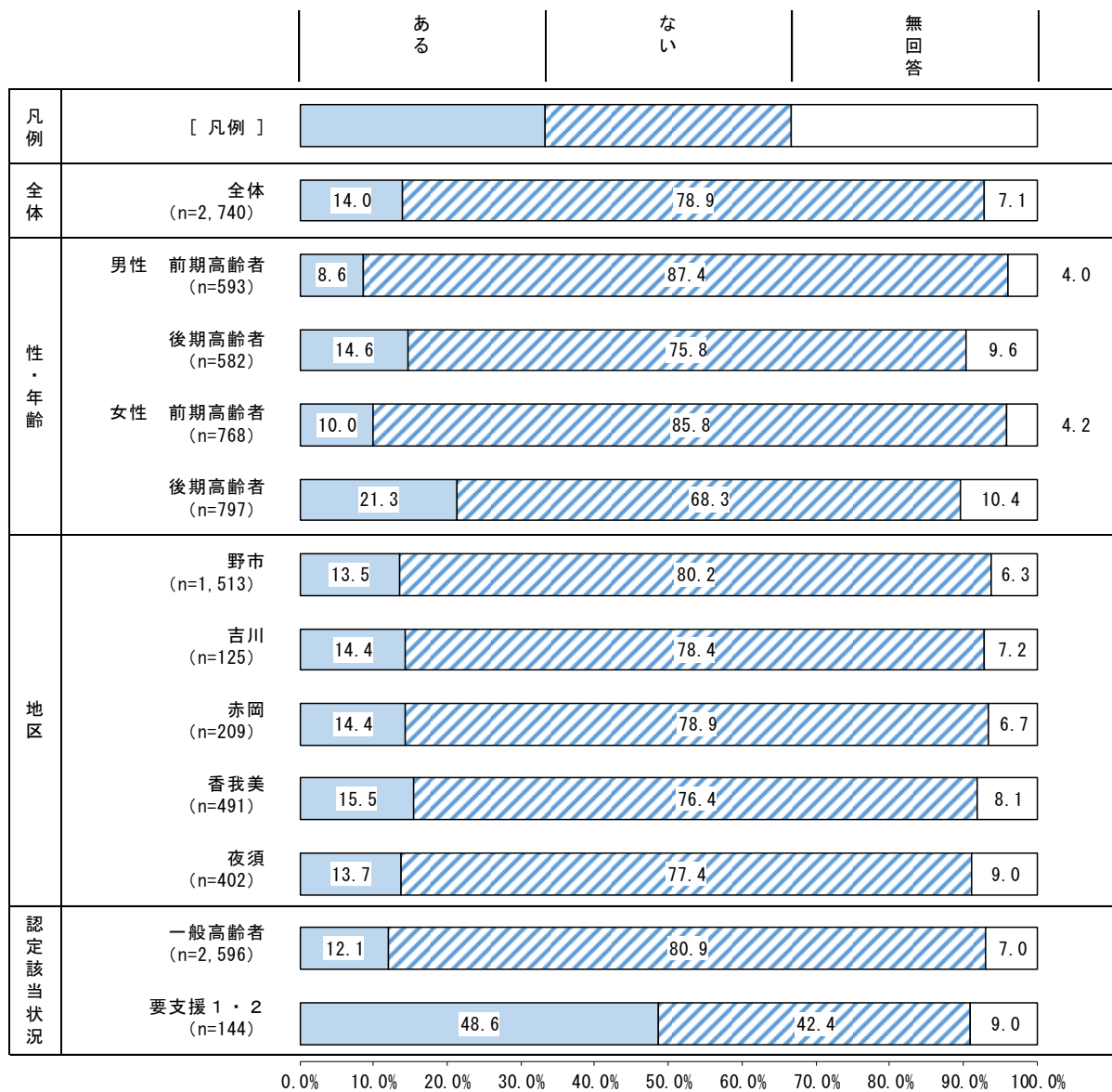
	母数 (n)	外出する際に不便を感じていること(3LA)									
		費用が 出さな い	外出する 体力・筋 力がない	出かけた が場所 がない	バスや 電車の 便が	移動 手段 がない	介助 してく れる人 が	一緒に でかけ る人が	家族等 の介護 のため	その他	無 回答
全体	405	9.9	34.1	11.4	53.8	23.0	5.4	6.2	7.9	4.0	
性・年齢	男性 前期高齢者	25	△ 20.0	▼ 20.0	12.0	60.0	▼ 12.0	-	8.0	8.0	-
	後期高齢者	77	6.5	△ 45.5	16.9	▼ 39.0	19.5	6.5	3.9	7.8	7.8
	女性 前期高齢者	80	8.8	▼ 17.5	10.0	61.3	17.5	2.5	8.8	10.0	1.3
	後期高齢者	223	10.3	37.7	9.9	55.6	27.4	6.7	5.8	7.2	4.0
地区	野市	215	8.8	34.4	14.0	59.1	22.8	5.1	5.6	7.4	3.3
	吉川	15	-	33.3	6.7	△ 73.3	26.7	13.3	-	6.7	-
	赤岡	33	12.1	39.4	9.1	▼ 39.4	18.2	9.1	9.1	△ 18.2	6.1
	香我美	73	13.7	30.1	9.6	46.6	20.5	5.5	5.5	6.8	4.1
	夜須	69	10.1	34.8	7.2	47.8	27.5	2.9	8.7	5.8	5.8
認定該当状況	一般高齢者	340	10.6	29.4	11.8	57.1	23.2	4.7	6.8	7.9	3.5
	要支援1・2	65	6.2	△ 58.5	9.2	▼ 36.9	21.5	9.2	3.1	7.7	6.2

(2) 日常生活の中で困っていること

●問9.2 あなたは、日常生活の中で困ったことがありますか。(1つだけ)

【全体】
○ 日常生活の中で困ったことがあるかについて、「ある」が14.0%、「ない」が78.9%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「ある」が多くなっています。
【地区】
○ 「ある」は香我美が15.5%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 「ある」は要支援1・2が48.6%と一般高齢者の12.1%に比べて多くなっています。

【日常生活の中で困ったことがあるか】



【問9.2で「1.ある」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.2-1 特に困っていることは何ですか。(3つまで)

【全体】

- 特に困っていることについて、「急病や災害時の手助け」が 32.1%で最も多く、次いで「掃除」が 24.5%、「外出時の移動手段」が 24.3%となっています。

【性・年齢】

- 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「各種手続きや支払い」、女性では男性に比べて「掃除」、「買い物」が多くなっています。
- 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「財産やお金の管理」、後期高齢者では前期高齢者に比べて「買い物」、「食事」が多くなっています。
- 「外出時の移動手段」は女性 後期高齢者が 31.2%と他の区分に比べて多くなっています。

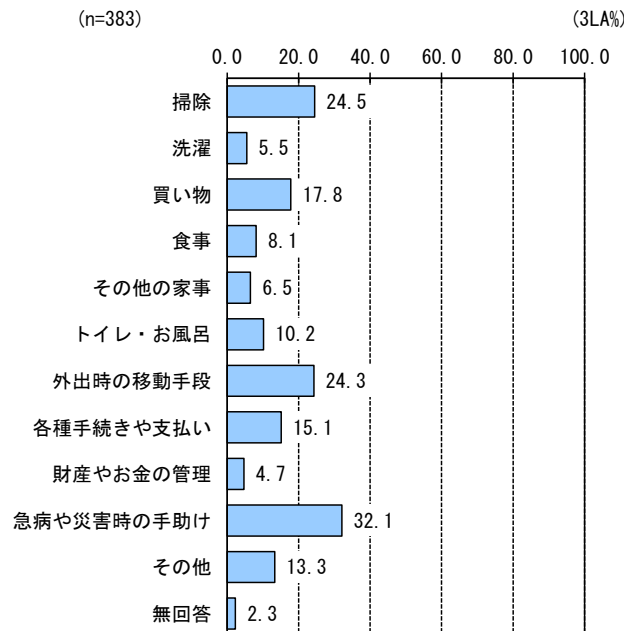
【地区】

- 「食事」は野市が 9.8%、吉川が 11.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「外出時の移動手段」は赤岡が 20.0%、香我美が 22.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「各種手続きや支払い」は吉川が 33.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「財産やお金の管理」は赤岡が 13.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「急病や災害時の手助け」は赤岡が 23.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認定該当状況】

- 一般高齢者では、「急病や災害時の手助け」が 32.9%で最も多く、次いで「外出時の移動手段」が 24.3%、「掃除」が 19.5%となっています。
- 要支援1・2では、「掃除」が 47.1%で最も多く、次いで「急病や災害時の手助け」が 28.6%、「外出時の移動手段」が 24.3%となっています。

【特に困っていること(3LA)】



単位：%

	母数 (n)	特に困っていること(3LA)						
		掃除	洗濯	買い物	食事	その他の家事	トイレ・お風呂	
全体	383	24.5	5.5	17.8	8.1	6.5	10.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	51	15.7	9.8	9.8	2.0	5.9	5.9
	後期高齢者	85	23.5	8.2	18.8	14.1	3.5	14.1
	女性 前期高齢者	77	24.7	-	13.0	3.9	6.5	7.8
	後期高齢者	170	27.6	5.3	21.8	8.8	8.2	10.6
地区	野市	204	23.5	5.4	15.7	9.8	6.9	8.8
	吉川	18	16.7	11.1	△ 27.8	11.1	5.6	-
	赤岡	30	30.0	6.7	23.3	3.3	6.7	△ 23.3
	香我美	76	27.6	5.3	21.1	5.3	3.9	9.2
	夜須	55	23.6	3.6	14.5	7.3	9.1	12.7
認定該当状況	一般高齢者	313	19.5	5.8	16.6	6.4	5.1	7.3
	要支援1・2	70	△ 47.1	4.3	22.9	15.7	12.9	△ 22.9

単位：%

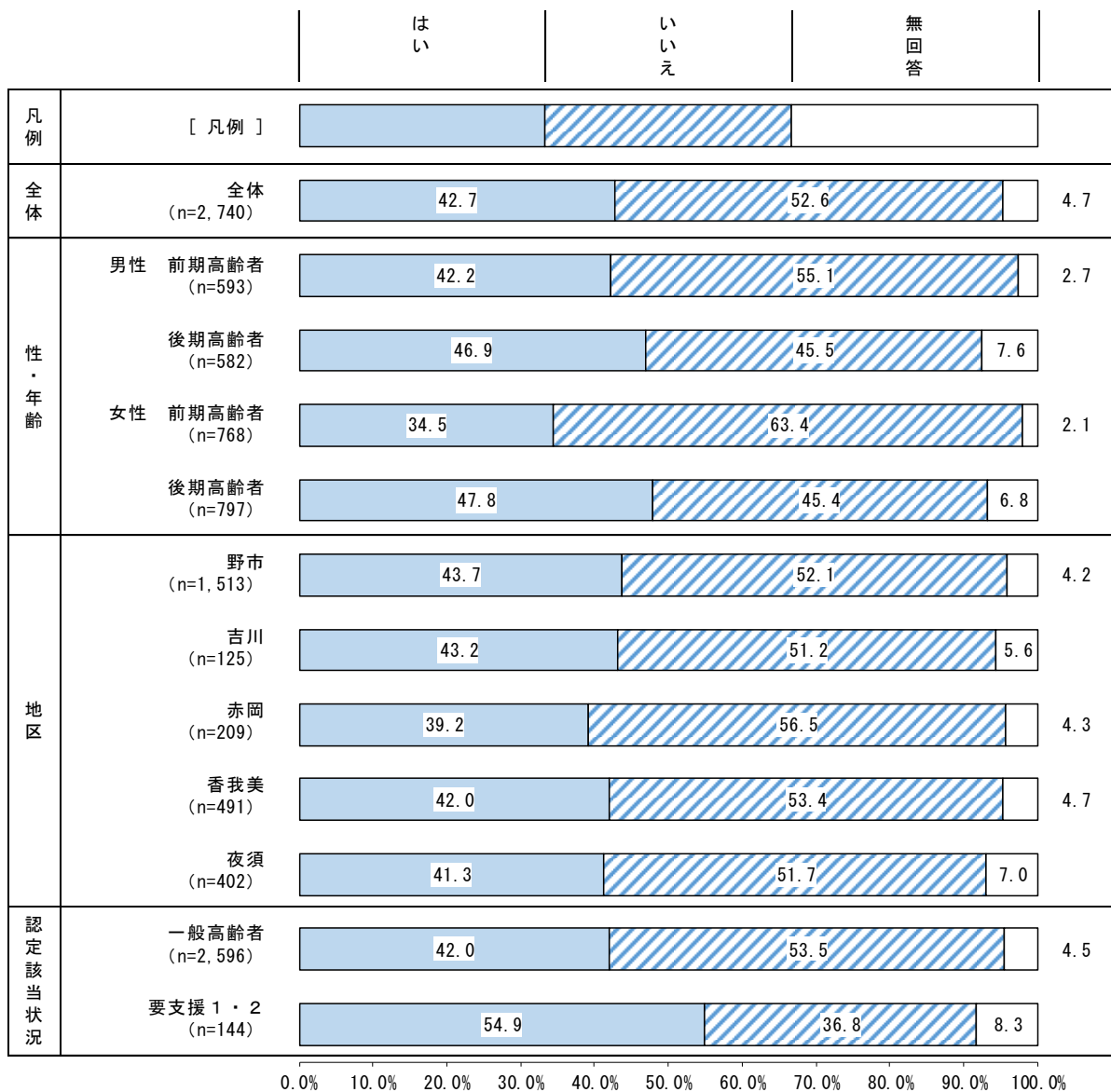
	母数 (n)	特に困っていること(3LA)						
		外出時の移動手段	各種手続きや支払い	財産やお金の管理	急病や災害時の手助け	その他	無回答	
全体	383	24.3	15.1	4.7	32.1	13.3	2.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	51	21.6	23.5	7.8	▼ 17.6	21.6	2.0
	後期高齢者	85	▼ 14.1	18.8	2.4	34.1	9.4	7.1
	女性 前期高齢者	77	22.1	10.4	7.8	32.5	19.5	-
	後期高齢者	170	31.2	12.9	3.5	35.3	10.0	1.2
地区	野市	204	25.0	12.7	3.9	29.4	16.7	2.0
	吉川	18	27.8	△ 33.3	-	33.3	-	5.6
	赤岡	30	20.0	20.0	13.3	23.3	6.7	-
	香我美	76	22.4	19.7	5.3	36.8	10.5	2.6
	夜須	55	25.5	9.1	3.6	40.0	12.7	3.6
認定該当状況	一般高齢者	313	24.3	15.0	5.8	32.9	15.7	2.6
	要支援1・2	70	24.3	15.7	-	28.6	▼ 2.9	1.4

(3) 聴力の状態

●問9.3 加齢により聴力が衰えたと感じますか。(1つだけ)

【全体】
○ 加齢により聴力が衰えたと感じるかについて、「はい」が42.7%、「いいえ」が52.6%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
【地区】
○ 「はい」は赤岡が39.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
【認定該当状況】
○ 「はい」は要支援1・2が54.9%と一般高齢者の42.0%に比べて多くなっています。

【加齢により聴力が衰えたと感じるか】

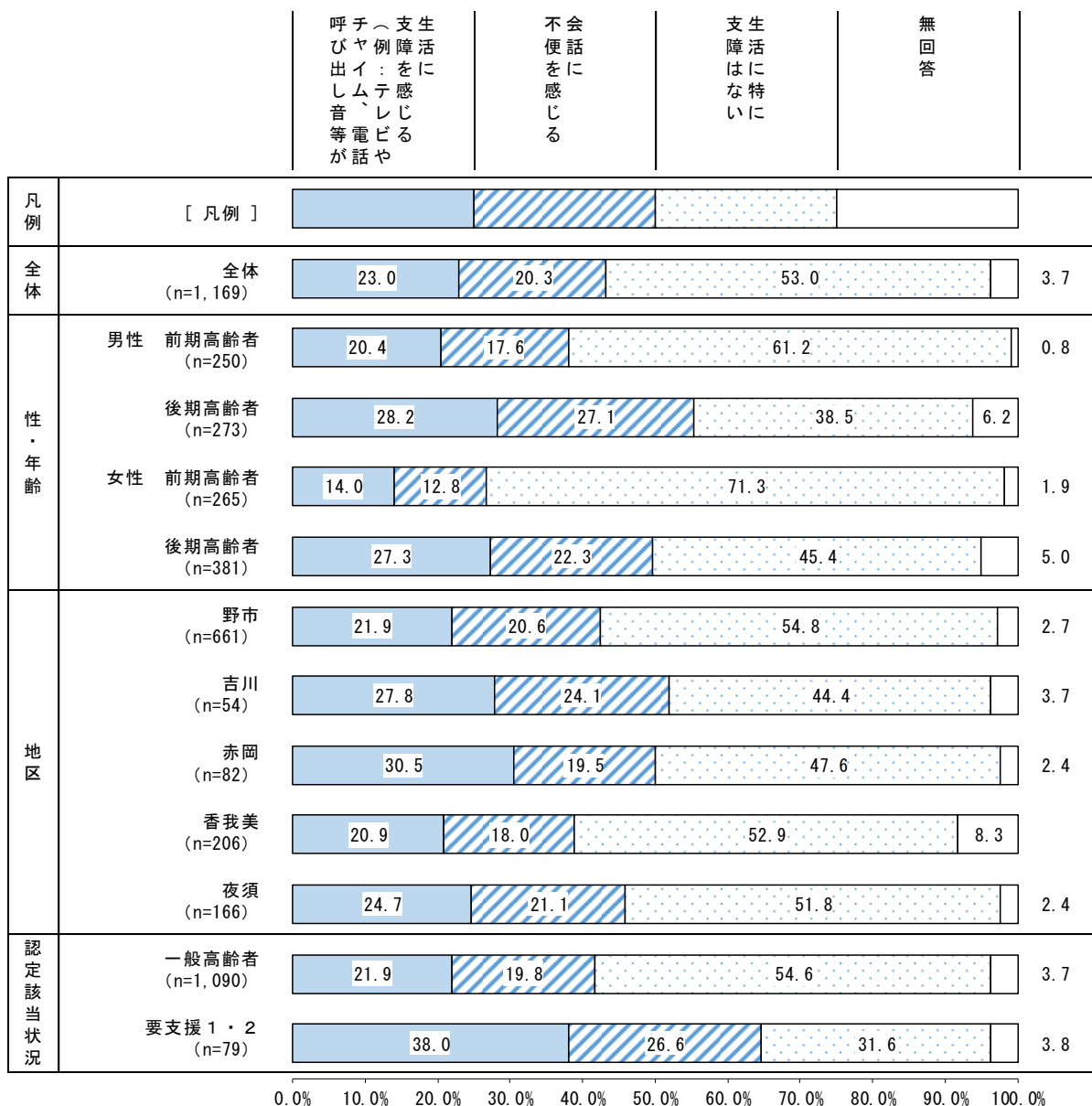


【問9.3で「1. はい」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.3-1 聴力の衰えをどの程度感じていますか。(1つだけ)

【全体】
○ 聴力の衰えをどの程度感じているかについて、「生活に特に支障はない」が 53.0%で最も多く、次いで「生活に支障を感じる（例：テレビやチャイム、電話呼び出し音等が聞こえづらい）」が 23.0%、「会話に不便を感じる」が 20.3%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「生活に特に支障はない」、後期高齢者では前期高齢者に比べて「生活に支障を感じる（例：テレビやチャイム、電話呼び出し音等が聞こえづらい）」、「会話に不便を感じる」が多くなっています。
【地区】
○ 「生活に支障を感じる（例：テレビやチャイム、電話呼び出し音等が聞こえづらい）」は吉川が 27.8%、赤岡が 30.5%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「会話に不便を感じる」は吉川が 24.1%と他の区分に比べて多くなっています。
【認定該当状況】
○ 一般高齢者では、「生活に特に支障はない」が 54.6%で最も多く、要支援1・2では、「生活に支障を感じる（例：テレビやチャイム、電話呼び出し音等が聞こえづらい）」が 38.0%で最も多くなっています。

【聴力の衰えをどの程度感じているか】

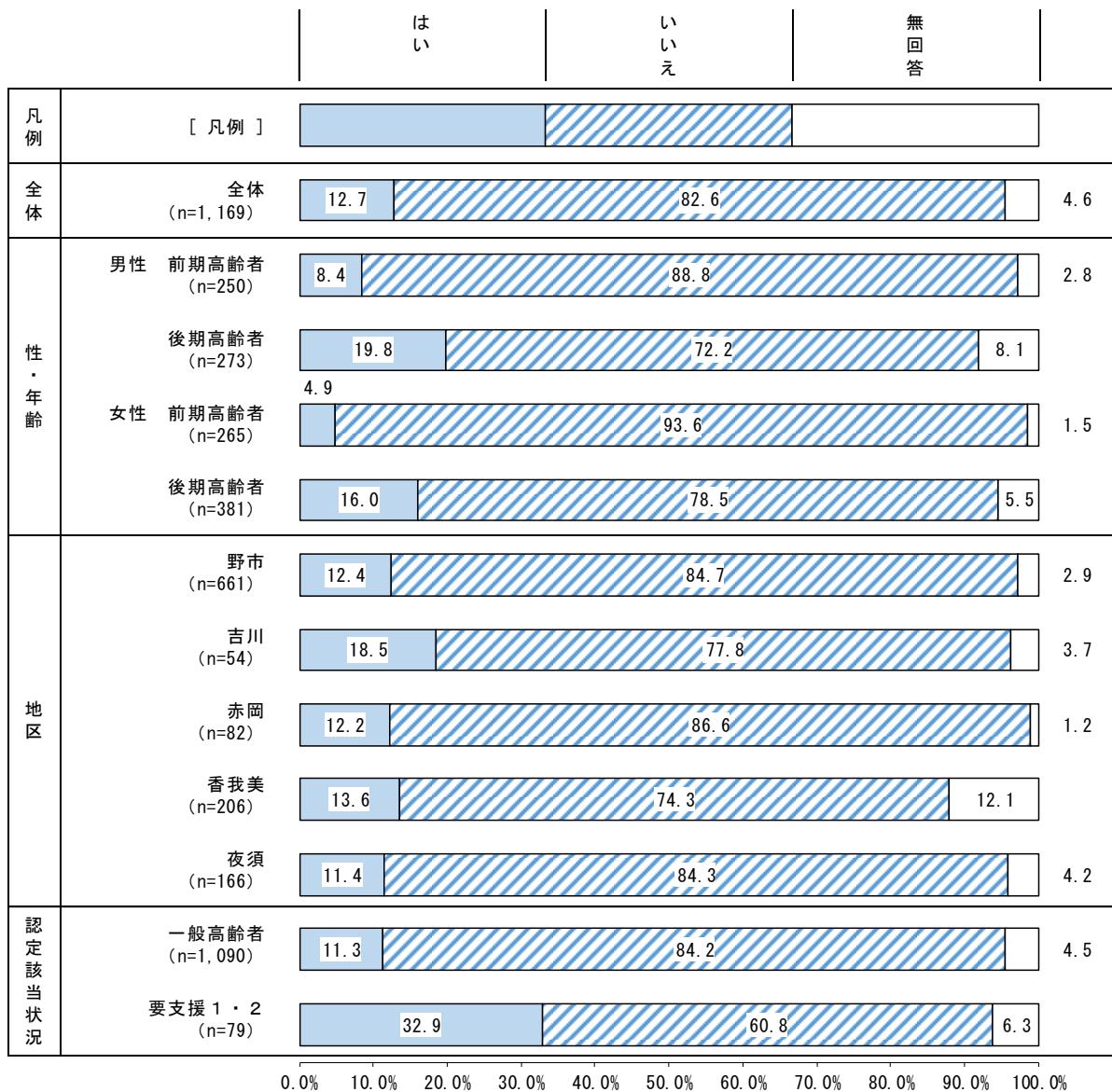


【問9.3で「1. はい」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.3-2 聴力の衰えを感じて家族以外との交流が減りましたか。(1つだけ)

<p>【全体】</p> <p>○ 聴力の衰えを感じて家族以外との交流が減ったかについて、「はい」が12.7%、「いいえ」が82.6%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。</p> <p>○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「はい」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「はい」は吉川が18.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「はい」は要支援1・2が32.9%と一般高齢者の11.3%に比べて多くなっています。</p>

【聴力の衰えを感じて家族以外との交流が減ったか】

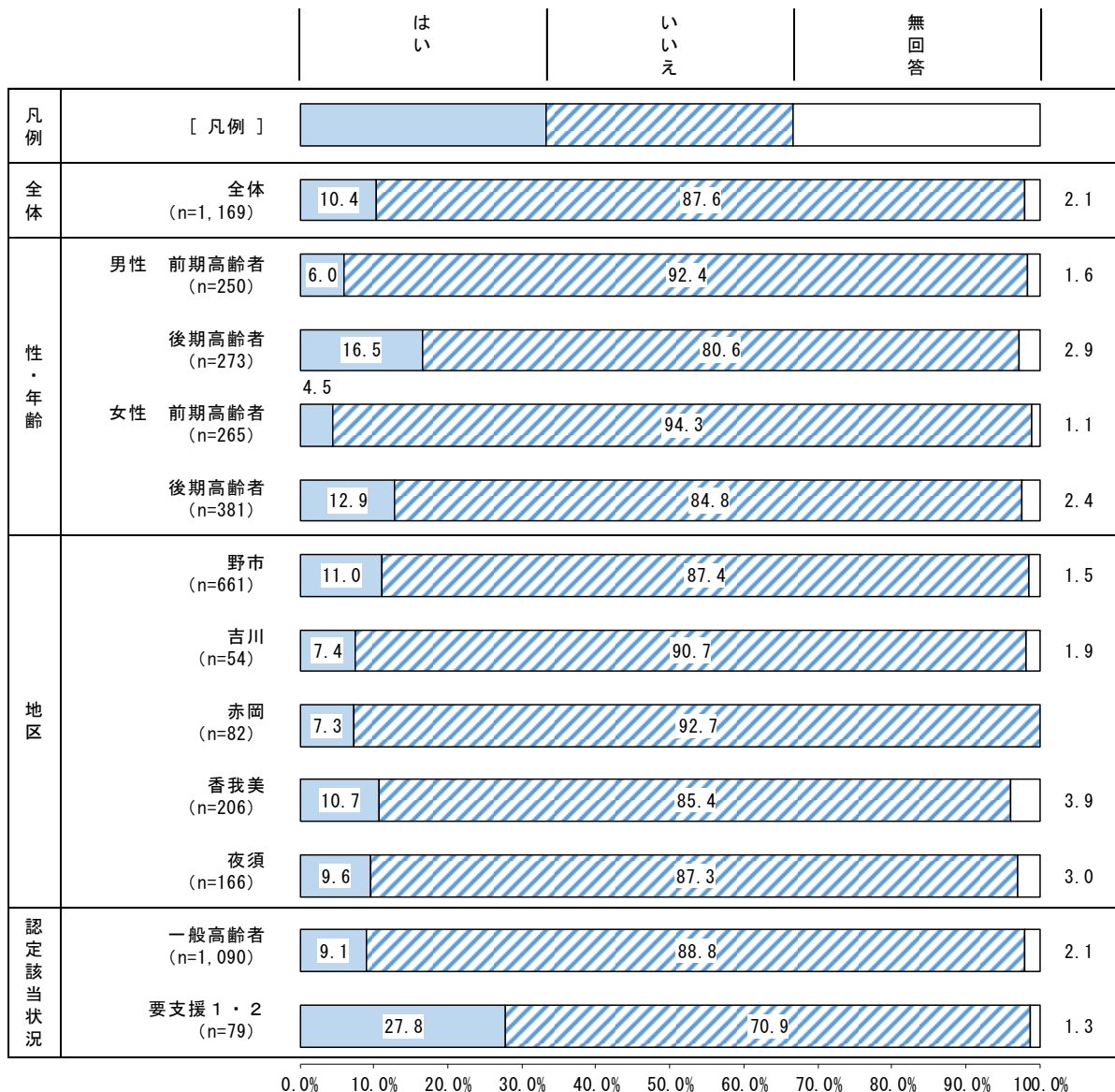


【問9.3で「1. はい」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.3-3 補聴器を使用していますか。(1つだけ)

【全体】
 ○ 補聴器の使用について、「はい」が10.4%、「いいえ」が87.6%となっています。
 【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「はい」が多くなっています。
 【地区】
 ○ 「はい」は吉川が7.4%、赤岡が7.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
 【認定該当状況】
 ○ 「はい」は要支援1・2が27.8%と一般高齢者の9.1%に比べて多くなっています。

【補聴器の使用】

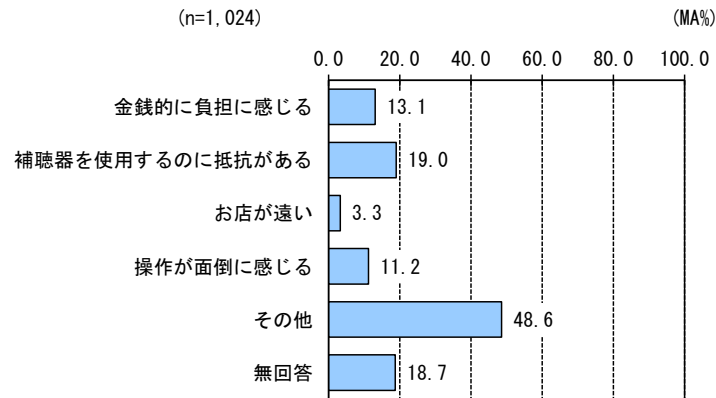


【問9.3-3で「2.いいえ」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.3-4 補聴器を使用していない理由は何ですか。(いくつでも)

- 【全体】**
- 補聴器を使用していない理由について、「その他」が48.6%で最も多く、次いで「補聴器を使用するのに抵抗がある」が19.0%、「金銭的に負担に感じる」が13.1%となっています。
- 【性・年齢】**
- 「金銭的に負担に感じる」は男性 後期高齢者が16.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「操作が面倒に感じる」は女性 後期高齢者が17.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【地区】**
- 「お店が遠い」は赤岡が6.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「お店が遠い」は要支援1・2が16.1%と一般高齢者の2.6%に比べて多くなっています。
- 【その他の意見】**
- その他の意見では、補聴器を使うほどではない、今のところは必要ない等の意見が多くなっています。(その他自由回答あり全477件中450件該当)

【補聴器を使用していない理由(MA)】



単位：%

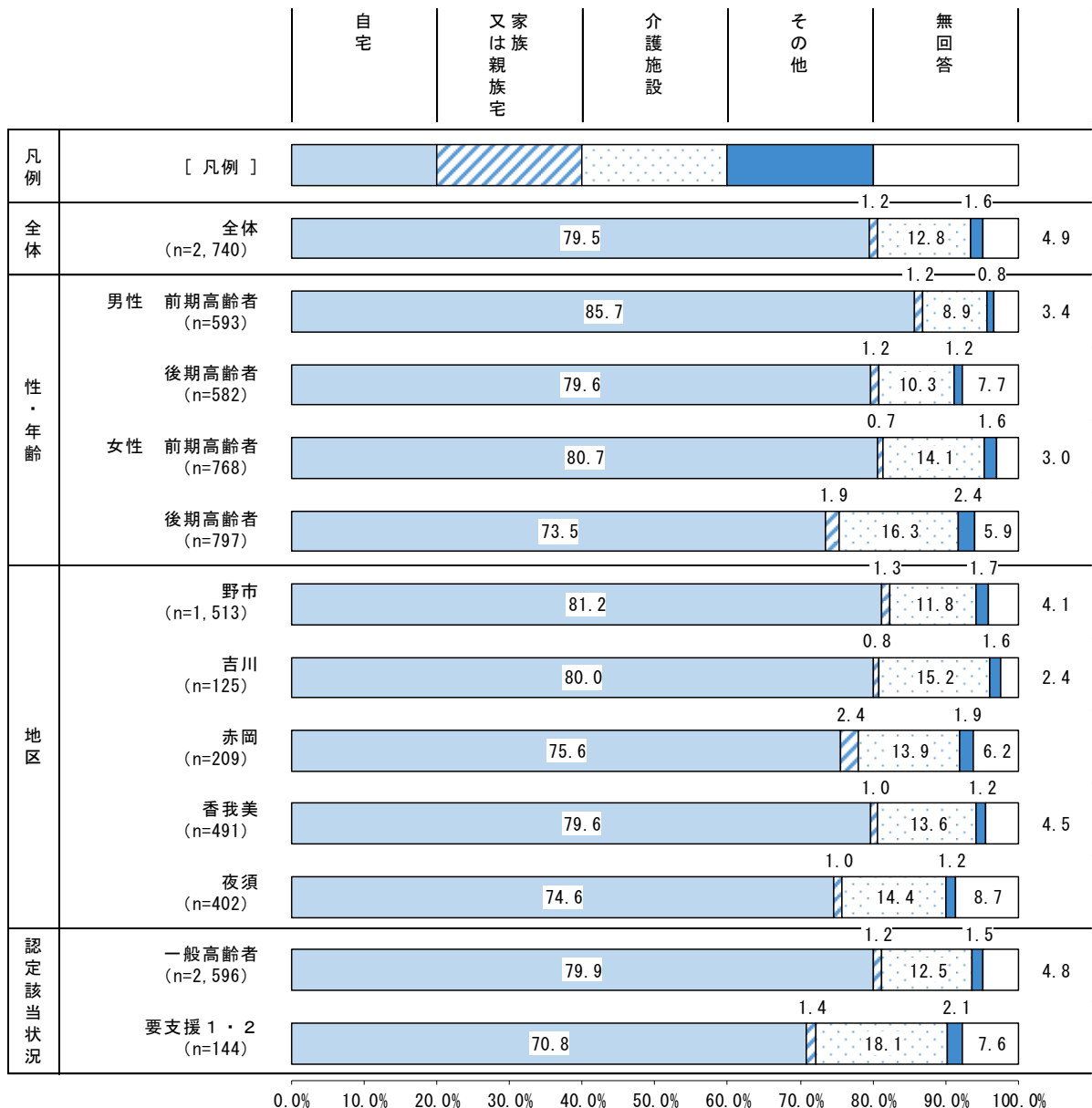
	母数 (n)	補聴器を使用していない理由 (MA)						
		金銭的に負担に感じる	補聴器を使用するのに抵抗がある	お店が遠い	操作が面倒に感じる	その他	無回答	
全体	1,024	13.1	19.0	3.3	11.2	48.6	18.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	231	12.6	19.5	1.7	10.4	50.6	15.6
	後期高齢者	220	16.4	21.4	1.8	10.5	41.8	20.9
	女性 前期高齢者	250	10.4	12.8	2.4	4.4	62.4	17.6
	後期高齢者	323	13.3	22.0	6.2	17.6	41.2	20.1
地区	野市	578	12.8	19.0	2.8	9.9	52.4	17.6
	吉川	49	10.2	22.4	4.1	20.4	30.6	24.5
	赤岡	76	21.1	17.1	6.6	15.8	36.8	18.4
	香我美	176	10.8	20.5	2.3	8.0	44.9	24.4
	夜須	145	13.8	17.2	4.8	15.2	50.3	13.8
認定該当状況	一般高齢者	968	12.8	18.8	2.6	11.1	49.9	18.1
	要支援1・2	56	17.9	23.2	16.1	14.3	26.8	28.6

(4) 将来生活したい場所

●問9.4 あなたは将来どこで生活することを希望しますか。(1つだけ)

【全体】
○ 将来どこで生活することを希望するかについて、「自宅」が 79.5%で最も多く、次いで「介護施設」が 12.8%、「その他」が 1.6%となっています。
【性・年齢】
○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「自宅」が多くなっています。
○ 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「自宅」、女性では男性に比べて「介護施設」が多くなっています。
【地区】
○ 「自宅」は赤岡が 75.6%、夜須が 74.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
○ 「介護施設」は野市が 11.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
【認定該当状況】
○ 「自宅」は一般高齢者が 79.9%と要支援 1・2 の 70.8%に比べて多くなっています。
○ 「介護施設」は要支援 1・2 が 18.1%と一般高齢者の 12.5%に比べて多くなっています。

【将来どこで生活することを希望するか】



(5) 新型コロナウイルス感染症による変化

- 問9.5 新型コロナウイルス感染症の流行を受けてあなたの行動に変化はありましたか。
(いくつでも)

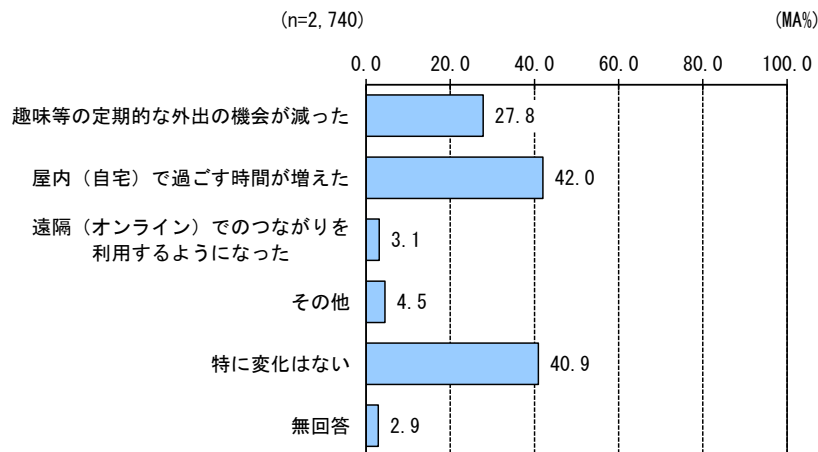
【全体】
 ○ 新型コロナウイルス感染症の流行を受けた行動変化について、「屋内（自宅）で過ごす時間が増えた」が42.0%で最も多く、次いで「特に変化はない」が40.9%、「趣味等の定期的な外出の機会が減った」が27.8%となっています。

【性・年齢】
 ○ 男女ともに後期高齢者では前期高齢者に比べて「屋内（自宅）で過ごす時間が増えた」、前期高齢者では後期高齢者に比べて「趣味等の定期的な外出の機会が減った」が多くなっています。

【地区】
 ○ 「趣味等の定期的な外出の機会が減った」は野市が30.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「屋内（自宅）で過ごす時間が増えた」は赤岡が46.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【認定該当状況】
 ○ 「趣味等の定期的な外出の機会が減った」は一般高齢者が28.1%と要支援1・2の23.6%に比べて多くなっています。

【新型コロナウイルス感染症の流行を受けた行動変化 (MA)】



単位：%

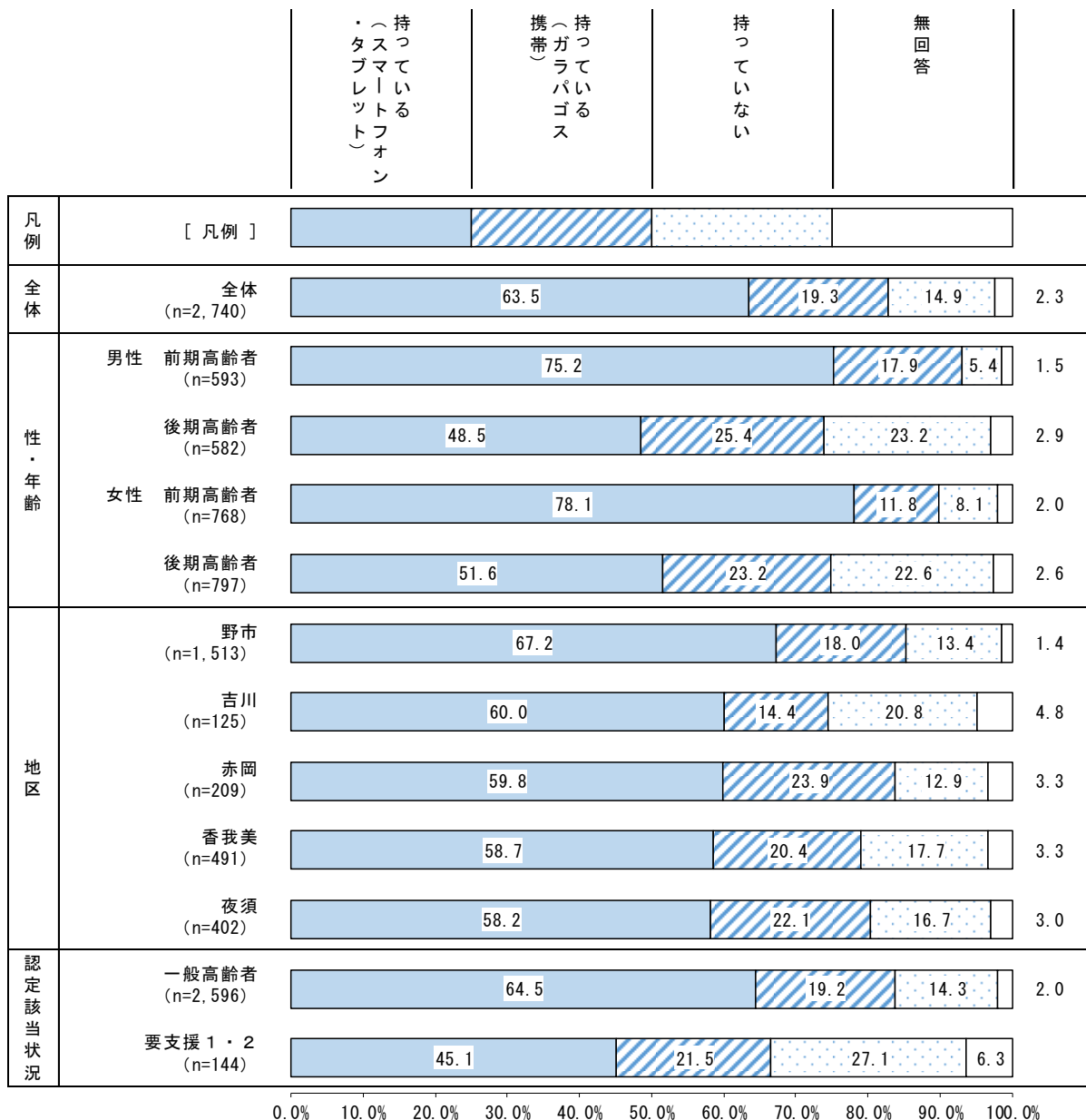
	母数 (n)	新型コロナウイルス感染症の流行を受けた行動変化 (MA)						
		趣味等の定期的な外出の機会が減った	屋内（自宅）で過ごす時間が増えた	利用するようになった	遠隔（オンライン）でのつながりを利用するようになった	その他	特に変化はない	無回答
全体	2,740	27.8	42.0	3.1	4.5	40.9	2.9	
性・年齢	男性 前期高齢者	593	30.9	31.9	3.4	4.6	46.0	2.2
	後期高齢者	582	23.4	37.6	2.4	2.6	48.6	3.3
	女性 前期高齢者	768	30.3	44.4	4.6	7.0	35.3	2.2
	後期高齢者	797	26.5	50.4	2.1	3.4	36.9	3.8
地区	野市	1,513	30.5	43.8	4.0	4.8	39.1	1.7
	吉川	125	23.2	42.4	1.6	1.6	43.2	3.2
	赤岡	209	23.4	46.4	1.0	2.9	40.2	3.8
	香我美	491	25.3	36.5	2.2	5.1	44.4	4.1
	夜須	402	24.6	39.8	2.7	4.5	43.3	5.2
認定該当状況	一般高齢者	2,596	28.1	41.8	3.2	4.6	40.9	2.8
	要支援1・2	144	23.6	46.5	2.8	2.8	41.0	4.9

(6) スマートフォン等の利用状況

- 問9.6 自分用の携帯電話・スマートフォン・タブレットなどを持っていますか。
(1つだけ)

<p>【全体】</p> <p>○ 自分用の携帯電話・スマートフォン・タブレットなどを持っているかについて、「持っている（スマートフォン・タブレット）」が 63.5%で最も多く、次いで「持っている（ガラパゴス携帯）」が 19.3%、「持っていない」が 14.9%となっています。</p> <p>【性・年齢】</p> <p>○ 男女ともに前期高齢者では後期高齢者に比べて「持っている（スマートフォン・タブレット）」が多くなっています。</p> <p>【地区】</p> <p>○ 「持っている（スマートフォン・タブレット）」は野市が 67.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【認定該当状況】</p> <p>○ 「持っていない」は要支援1・2が27.1%と一般高齢者の14.3%に比べて多くなっています。</p>

【自分用の携帯電話・スマートフォン・タブレットなどを持っているか】

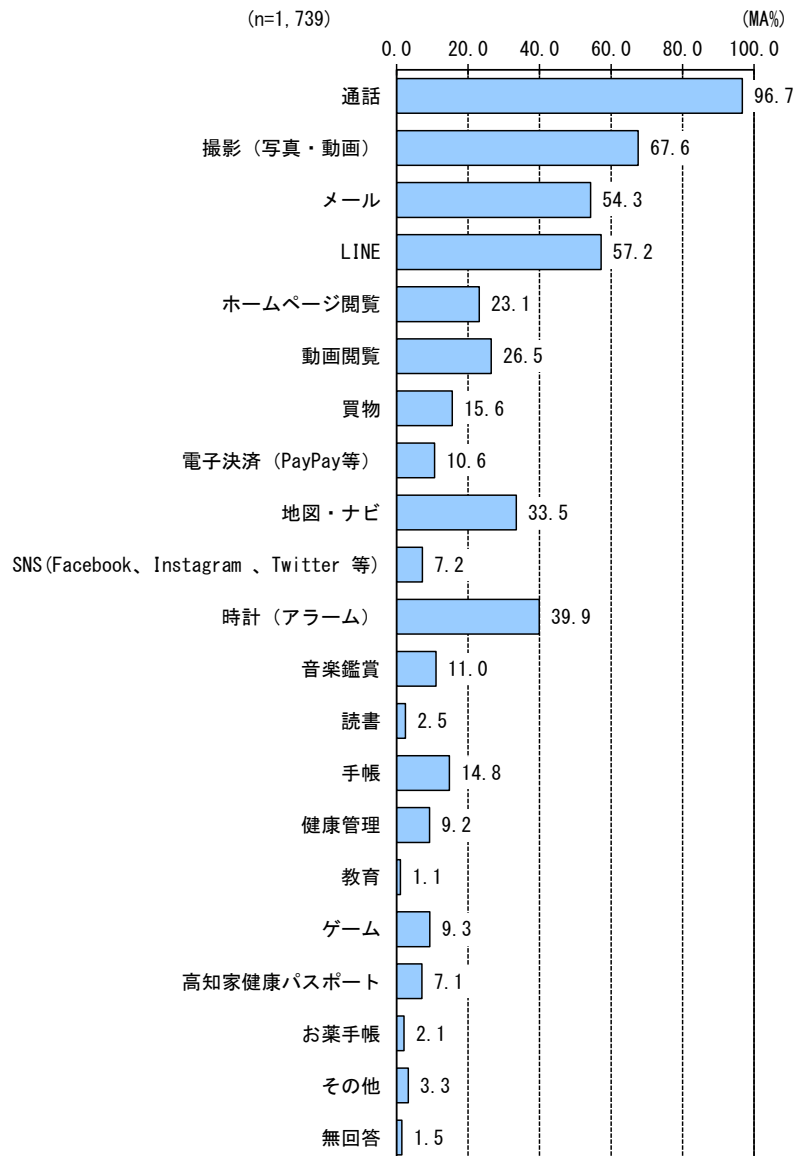


【問9.6-1で「1.持っている（スマートフォン・タブレット）」と答えた方のみ、お答えください。】

●問9.6-1 利用状況についてお聞きします。（いくつでも）

- 【全体】**
- スマートフォン・タブレットの利用状況について、「通話」が 96.7%で最も多く、次いで「撮影（写真・動画）」が 67.6%、「LINE」が 57.2%となっています。
- 【性・年齢】**
- 「高知家健康パスポート」は女性 前期高齢者が 11.2%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 前期・後期高齢者ともに男性では女性に比べて「ホームページ閲覧」、「地図・ナビ」、女性では男性に比べて「撮影（写真・動画）」、「メール」、「LINE」が多くなっています。
- 【地区】**
- 「買物」は夜須が 21.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【認定該当状況】**
- 「買物」は一般高齢者が 15.9%と要支援 1・2 の 9.2%に比べて多くなっています。
 - 「電子決済（PayPay 等）」は一般高齢者が 10.8%と要支援 1・2 の 4.6%に比べて多くなっています。
 - 「地図・ナビ」は一般高齢者が 34.3%と要支援 1・2 の 10.8%に比べて多くなっています。

【スマートフォン・タブレットの利用状況(MA)】



単位：%

		スマートフォン・タブレットの利用状況 (MA)											
		母数 (n)	通話	撮影 (写真・動画)	メール	LINE	ホームページ閲覧	動画閲覧	買物	電子決済 (PayPay等)	地図・ナビ	SNS (Facebook、Twitter等)	時計 (アラーム)
全体		1,739	96.7	67.6	54.3	57.2	23.1	26.5	15.6	10.6	33.5	7.2	39.9
性・年齢	男性 前期高齢者	446	96.2	64.8	50.4	54.0	△ 33.9	34.3	19.3	13.9	△ 44.4	9.0	43.3
	後期高齢者	282	95.4	▼ 52.1	▼ 37.9	▼ 33.3	14.9	▼ 16.0	11.3	9.2	25.9	4.3	▼ 29.1
	女性 前期高齢者	600	97.8	△ 80.8	△ 69.2	△ 74.5	27.8	31.8	21.3	14.0	40.8	10.2	△ 50.2
	後期高齢者	411	96.6	62.0	47.9	51.8	▼ 10.2	17.5	6.3	2.9	▼ 16.1	3.2	▼ 28.7
地区	野市	1,017	96.2	70.2	58.0	59.2	25.1	27.8	15.5	11.2	35.2	8.4	41.1
	吉川	75	96.0	▼ 50.7	▼ 44.0	57.3	20.0	20.0	14.7	6.7	24.0	6.7	32.0
	赤岡	125	98.4	△ 63.2	48.0	57.6	19.2	21.6	8.8	10.4	28.0	4.0	43.2
	香我美	288	96.9	67.4	51.0	53.1	19.1	26.0	14.2	9.7	31.6	6.6	41.0
	夜須	234	98.3	64.5	48.7	53.4	22.6	26.1	21.8	10.3	34.2	5.1	34.2
認定該当状況	一般高齢者	1,674	96.8	68.8	55.1	58.1	23.4	27.2	15.9	10.8	34.3	7.4	40.7
	要支援 1・2	65	95.4	▼ 38.5	▼ 33.8	▼ 33.8	16.9	▼ 7.7	9.2	4.6	▼ 10.8	3.1	▼ 20.0

単位：%

		スマートフォン・タブレットの利用状況 (MA)										
		母数 (n)	音楽鑑賞	読書	手帳	健康管理	教育	ゲーム	高知家健康パスポート	お薬手帳	その他	無回答
全体		1,739	11.0	2.5	14.8	9.2	1.1	9.3	7.1	2.1	3.3	1.5
性・年齢	男性 前期高齢者	446	16.6	2.7	17.5	11.2	1.3	8.5	4.9	2.5	4.7	1.3
	後期高齢者	282	6.4	1.8	14.2	6.4	1.4	5.0	3.2	2.5	3.5	1.8
	女性 前期高齢者	600	12.2	3.2	16.8	10.0	1.3	14.0	11.2	1.7	2.7	1.0
	後期高齢者	411	6.3	1.7	9.5	7.8	0.2	6.3	6.1	2.2	2.4	2.2
地区	野市	1,017	12.8	2.8	15.6	10.5	1.5	9.6	8.1	2.3	3.5	1.6
	吉川	75	9.3	6.7	12.0	9.3	-	9.3	9.3	2.7	2.7	2.7
	赤岡	125	9.6	3.2	18.4	11.2	-	17.6	6.4	2.4	1.6	-
	香我美	288	8.7	0.7	13.9	6.6	0.7	5.9	5.9	2.4	2.4	2.1
	夜須	234	7.3	1.7	11.5	5.6	0.9	7.7	3.8	0.9	4.3	0.9
認定該当状況	一般高齢者	1,674	11.2	2.4	15.2	9.3	1.1	9.4	7.2	2.0	3.3	1.4
	要支援 1・2	65	6.2	3.1	▼ 4.6	6.2	-	6.2	3.1	6.2	1.5	3.1